

**尾道市高齢者福祉計画・
第9期介護保険事業計画
在宅介護実態調査結果報告書**

令和5年3月

尾道市

目 次

I	調査の概要	1
	1. 調査の目的	1
	2. 実施概要	1
	3. 調査結果の見方	2
II	在宅介護実態調査結果	3
	1. 基本情報	3
	2. 要介護認定データ	4
	A票	11
	基本項目	11
	主な介護者について	13
	生活支援サービス	20
	介護保険の利用について	27
	食えることについて	51
	B票（主な介護者もしくはご本人への設問）	52
	介護保険制度や尾道市の高齢者施策について	76

I 調査の概要

1. 調査の目的

本調査は、令和6年度～8年度までを計画期間とする「尾道市高齢者福祉計画・第9期介護保険事業計画」の策定にあたり、市内の在宅介護の実態を把握し、これを計画策定の基礎資料とするために実施したものです。

2. 実施概要

(1) 調査方法

調査員による聞き取り調査。

(2) 調査の対象者と回収数

調査の対象者と回収数について、整理すると次のとおりです。

調査名	対象者	回収数
在宅介護実態調査	在宅で生活している要支援・要介護認定者	668 票

(3) 圏域ごとの回収状況

圏域	回収数
北部	98 票
中央	80 票
西部	116 票
東部	66 票
向島	118 票
南部（因島）	95 票
南部（瀬戸田）	95 票

(4) 抽出基準日

令和4年12月1日

(5) 調査期間

令和4年12月1日から令和5年2月28日

3. 調査結果の見方

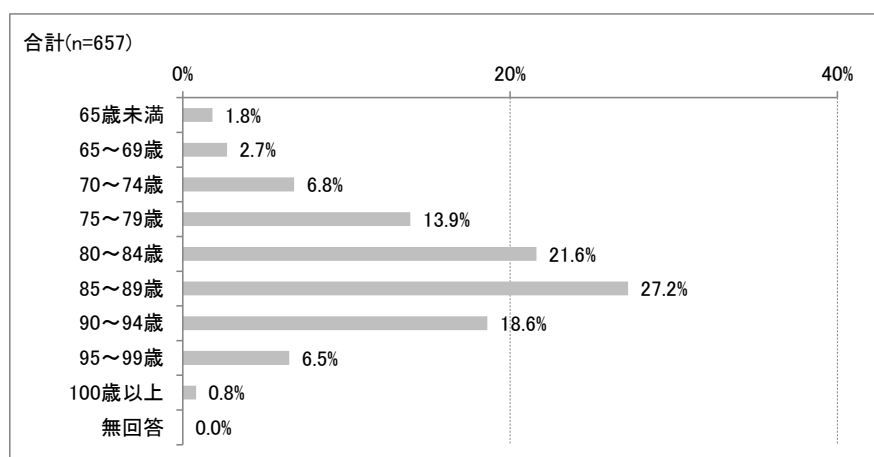
- ◇集計結果のグラフのnの値は、当該設問の回答者数を示しています。
- ◇各設問の分析文冒頭の「○」は単純集計、「●」はクロス集計の分析文を示しています。
- ◇設問番号頭に「★」が付してある設問は、市独自の設問を示しています。なお、国の集計分析ソフト作成によるグラフと様式が異なります。
- ◇独自設問（★付き）以外のn値については、対象数（無回答を含む）ではなく回答数、あるいは該当データ数を示しています。

II 在宅介護実態調査結果

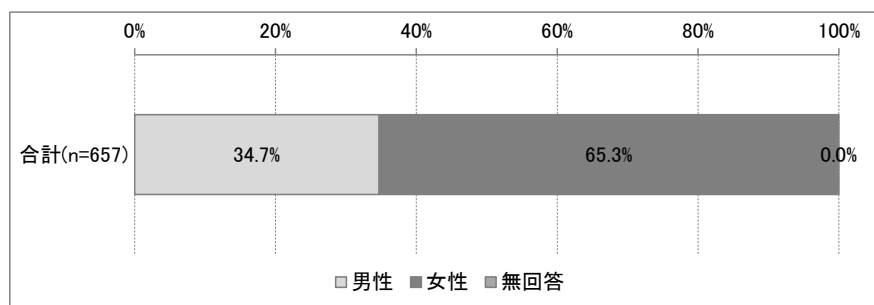
※設問タイトル頭の○印は、調査票で情報を取得するのではなく、対象者の被保険者番号情報から取得（名前、住所等個人が特定できるデータは不使用）

1. 基本情報

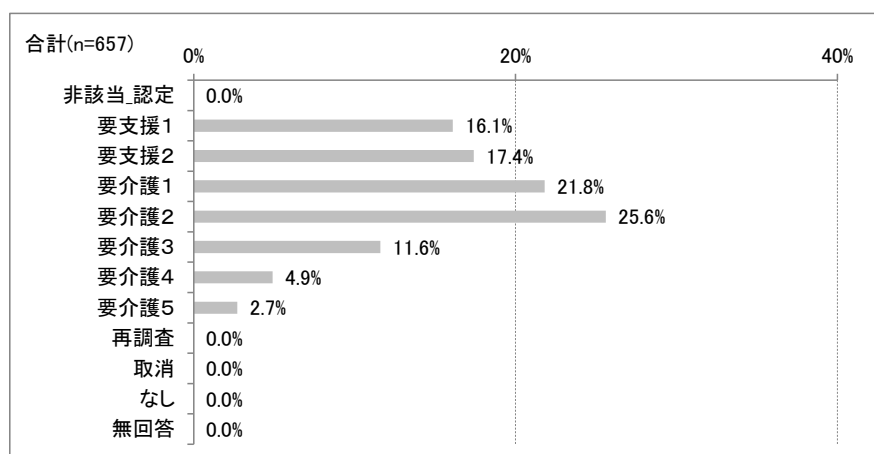
○調査対象者の年齢



○対象者の性別

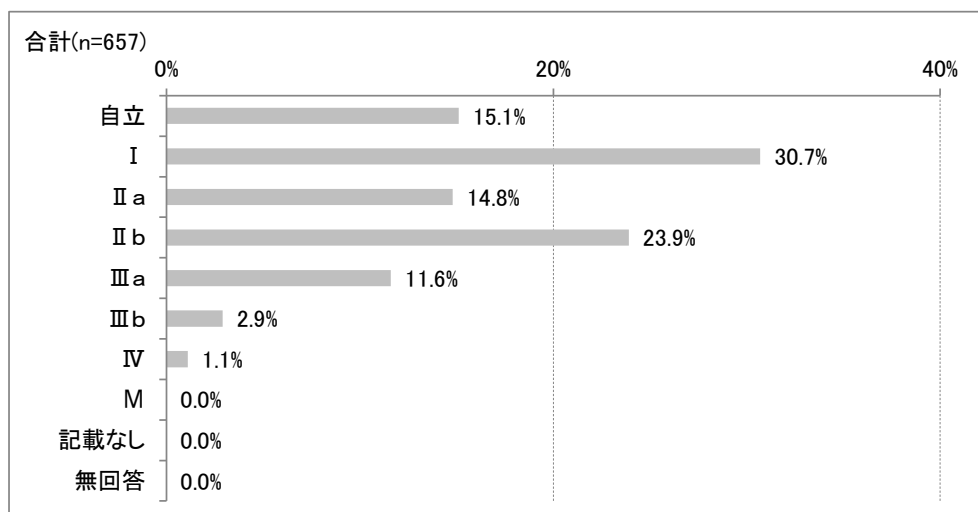


○要介護度



2. 要介護認定データ

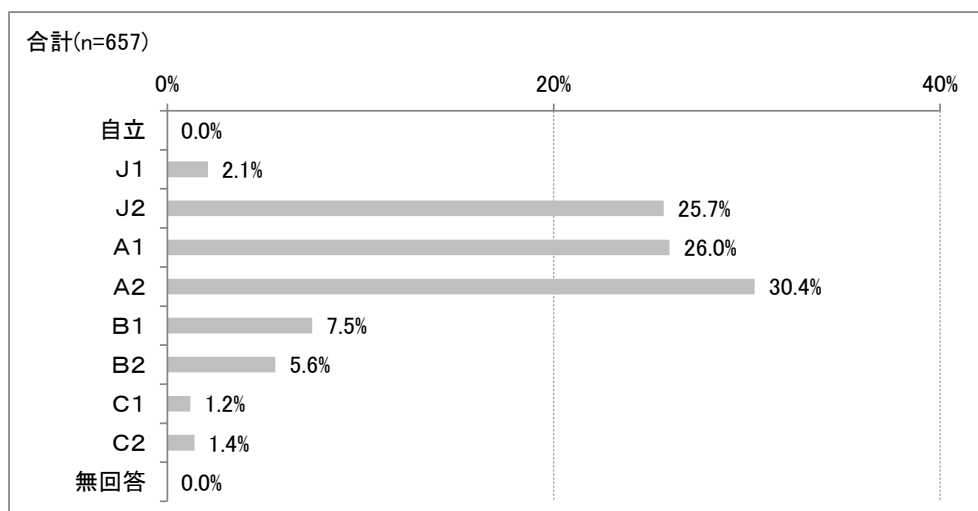
① 認知症高齢者の日常生活自立度



【日常生活自立度の判断基準】

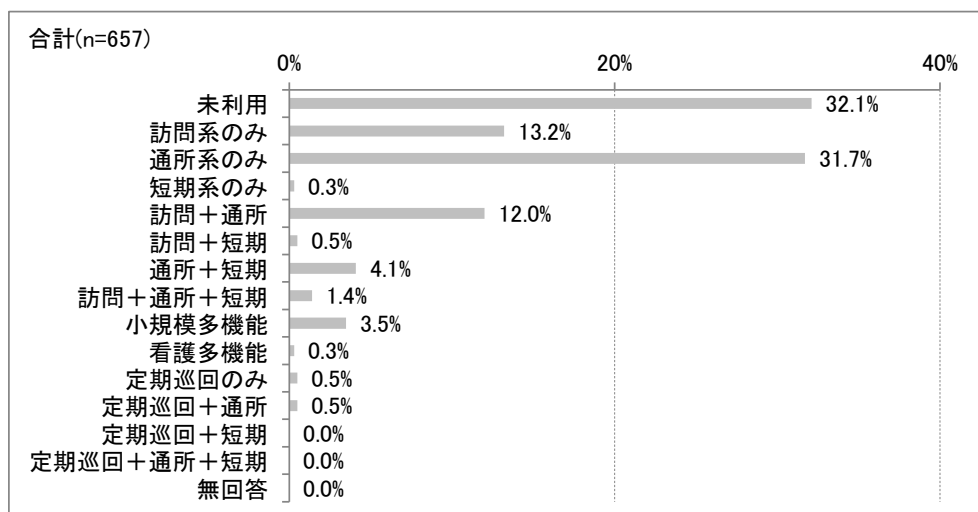
レベル	判断基準
I	何らかの認知症を有するが、日常生活は家庭内および社会的にほぼ自立している状態 基本的には在宅で自立した生活が可能なレベル
II a	日常生活に支障をきたすような症状・行動や意思疎通の困難さが家庭外で多少見られても、誰かが注意していれば自立できる状態
II b	日常生活に支障をきたすような症状・行動や意思疎通の困難さが家庭内でも見られるようになるが、誰かが注意していれば自立できる状態
III a	日常生活に支障をきたすような症状・行動や意思疎通の困難さが主に日中を中心に見られ、介護を必要とする状態
III b	日常生活に支障をきたすような症状・行動や意思疎通の困難さが夜間にも見られるようになり、介護を必要とする状態
IV	日常生活に支障をきたすような症状・行動や意思疎通の困難さが頻繁に見られ、常に介護を必要とする状態
M	著しい精神症状や周辺症状あるいは重篤な身体疾患が見られ、専門医療を必要とする状態

② 障害高齢者の日常生活自立度



レベル		判断基準
生活自立	J	何らかの障害等を有するが、日常生活はほぼ自立しており独力で外出する 1. 交通機関等を利用して外出する 2. 隣近所へなら外出する
準寝たきり	A	屋内での生活は概ね自立しているが、介助なしには外出しない 1. 介助により外出し、日中はほとんどベッドから離れて生活する 2. 外出の頻度が少なく、日中も寝たり起きたりの生活をしている
寝たきり	B	屋内での生活は何らかの介助を要し、日中もベッド上での生活が主体であるが、座位を保つ 1. 車いすに移乗し、食事、排泄をベッドから離れて行う 2. 介助により車いすに移乗する
	C	1 日中ベッド上で過ごし、排泄、食事、着替えにおいて介助を要する 1. 自力で寝返りをうつ 2. 自力では寝返りもうてない

③ サービス利用の組み合わせ

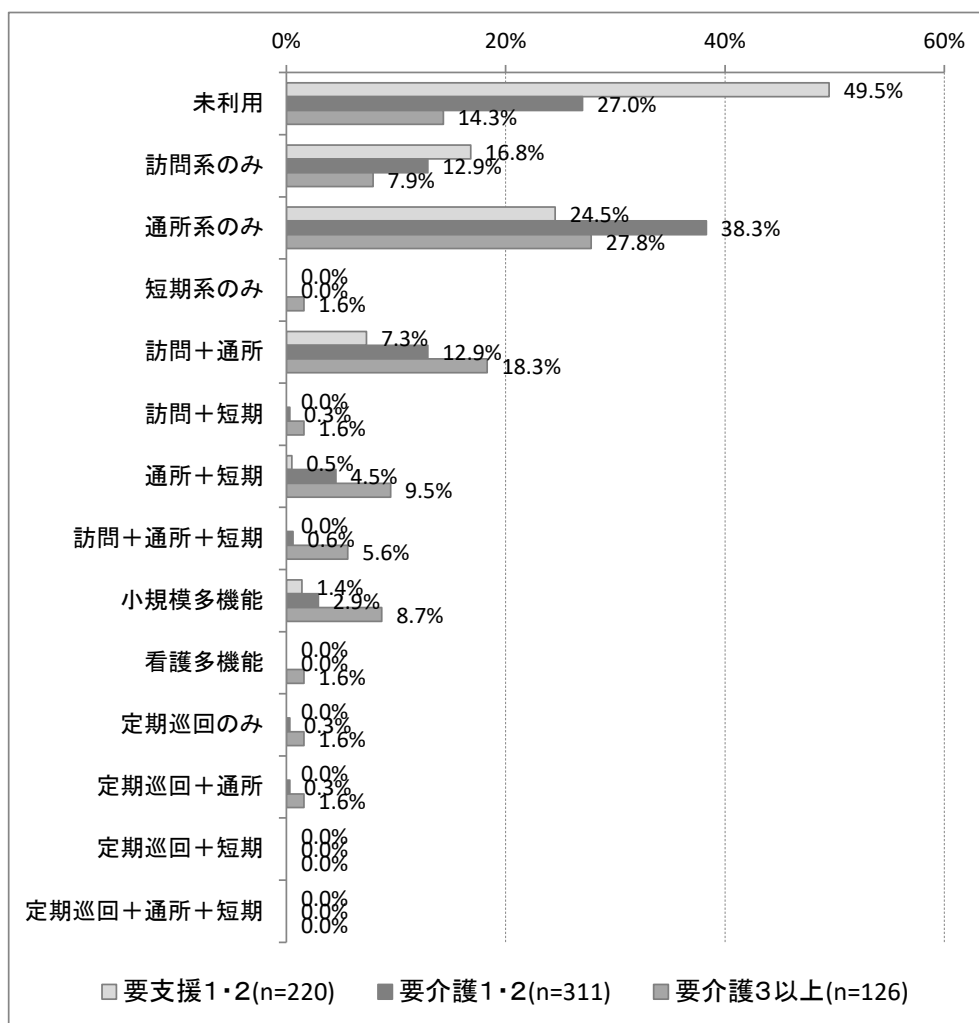


【サービス利用の組み合わせ】

- ・「未利用」：住宅改修、福祉用具貸与・購入以外のサービスを利用していない人
- ・「訪問系」：訪問介護、訪問入浴介護、訪問看護、訪問リハビリテーション、居宅療養管理指導、夜間対応型訪問介護のいずれかを利用している人
- ・「通所系」：通所介護、通所リハビリテーション、認知症対応型通所介護のいずれかを利用している人
- ・「短期系」：ショートステイ（短期入所生活介護）、短期入所療養介護のいずれかを利用している人
- ・「小規模多機能」：小規模多機能型居宅介護を利用している人
- ・「看護多機能」：看護小規模多機能型居宅介護を利用している人
- ・「定期巡回」：定期巡回・随時対応型訪問介護看護を利用している人

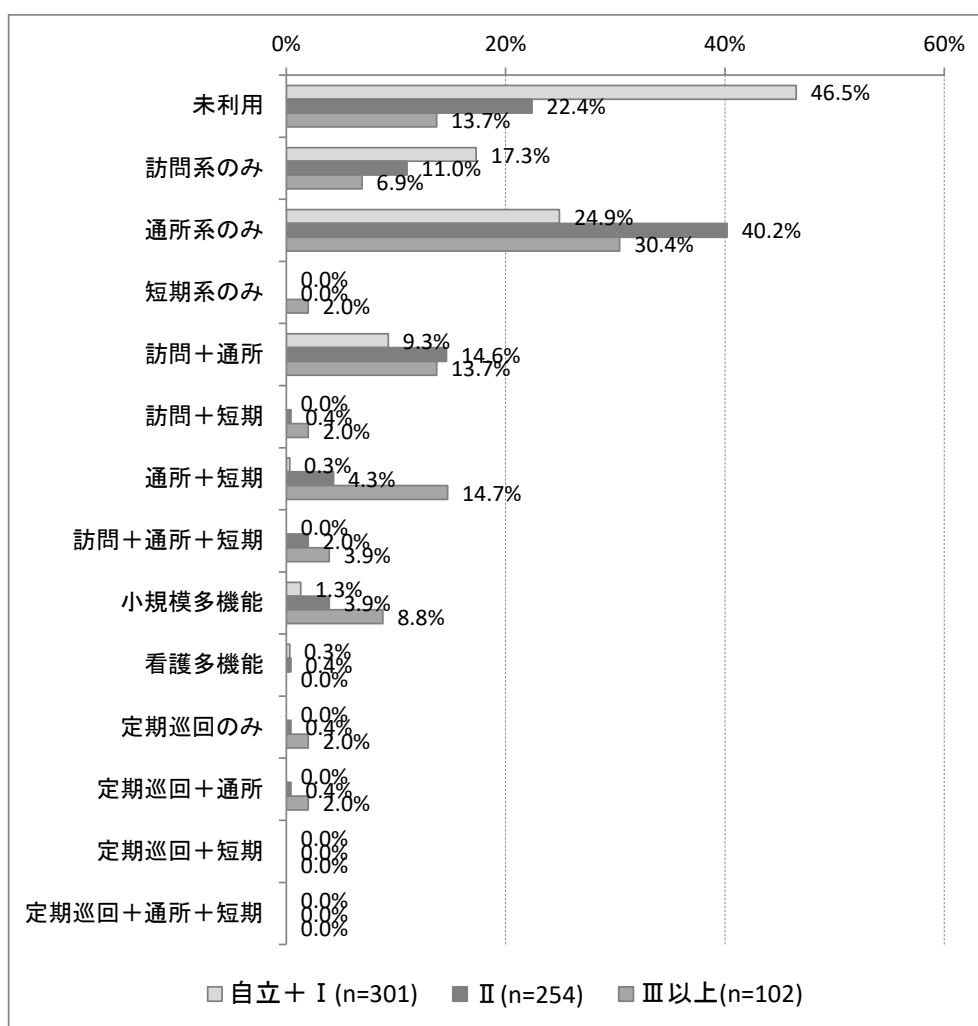
要介護度別・サービス利用の組み合わせ

- サービス利用の組み合わせを二次判定結果別にみると、“要支援１・２”では「未利用」が49.5%と最も割合が高く、次いで「通所系のみ」が24.5%、「訪問系のみ」が16.8%となっています。
- “要介護１・２”では「通所系のみ」が38.3%と最も割合が高く、次いで「未利用」が27.0%、「訪問系のみ」、「訪問＋通所」が12.9%となっています。
- “要介護３以上”では「通所系のみ」が27.8%と最も割合が高く、次いで「訪問＋通所」が18.3%、「未利用」が14.3%となっています。



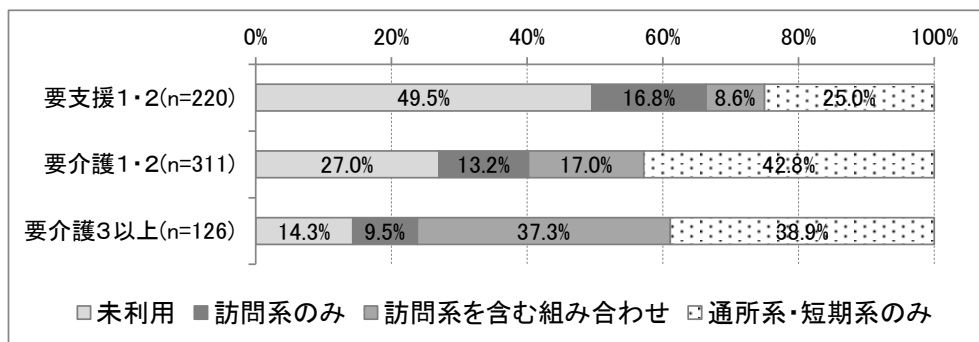
認知症自立度別・サービス利用の組み合わせ

- サービス利用の組み合わせを認知症高齢者自立度別にみると、“自立＋Ⅰ”では「未利用」が46.5%と最も割合が高く、次いで「通所系のみ」が24.9%、「訪問系のみ」が17.3%となっています。
- “Ⅱ”では「通所系のみ」が40.2%と最も割合が高く、次いで「未利用」が22.4%、「訪問＋通所」が14.6%となっています。
- “Ⅲ以上”では「通所系のみ」が30.4%と最も割合が高く、次いで「通所＋短期」が14.7%、「未利用」が13.7%となっています。



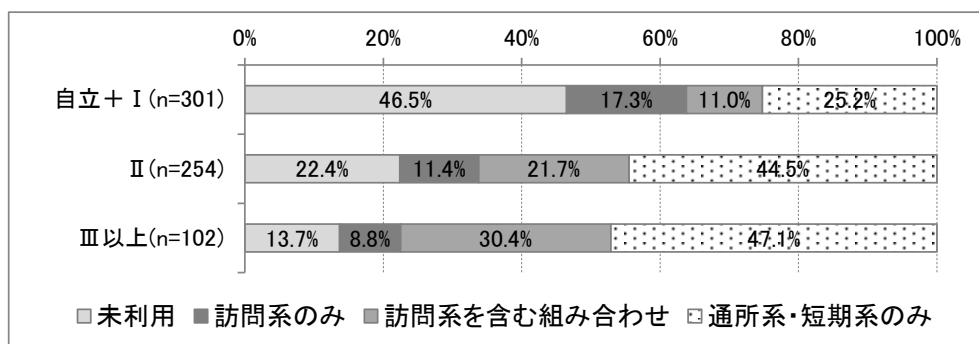
要介護度別・サービス利用の組み合わせ

- サービス利用の組み合わせを二次判定結果別にみると、“要支援１・２”では「未利用」が49.5%と最も割合が高く、次いで「通所系・短期系のみ」が25.0%、「訪問系のみ」が16.8%となっています。
- “要介護１・２”では「通所系・短期系のみ」が42.8%と最も割合が高く、次いで「未利用」が27.0%、「訪問系を含む組み合わせ」が17.0%となっています。
- “要介護３以上”では「通所系・短期系のみ」が38.9%と最も割合が高く、次いで「訪問系を含む組み合わせ」が37.3%、「未利用」が14.3%となっています。



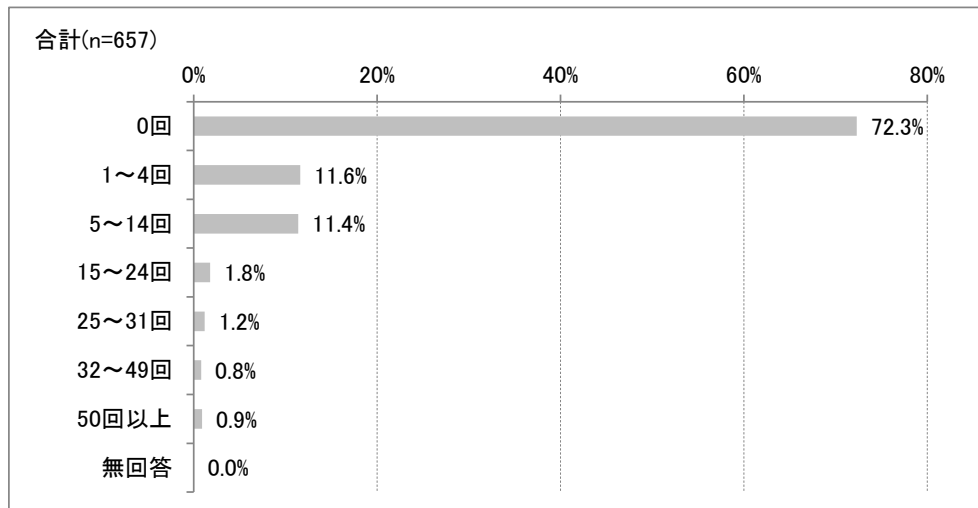
認知症自立度別・サービス利用の組み合わせ

- サービス利用の組み合わせを認知症高齢者自立度別にみると、“自立＋Ⅰ”では「未利用」が46.5%と最も割合が高く、次いで「通所系・短期系のみ」が25.2%、「訪問系のみ」が17.3%となっています。
- “Ⅱ”では「通所系・短期系のみ」が44.5%と最も割合が高く、次いで「未利用」が22.4%、「訪問系を含む組み合わせ」が21.7%となっています。
- “Ⅲ以上”では「通所系・短期系のみ」が47.1%と最も割合が高く、次いで「訪問系を含む組み合わせ」が30.4%、「未利用」が13.7%となっています。

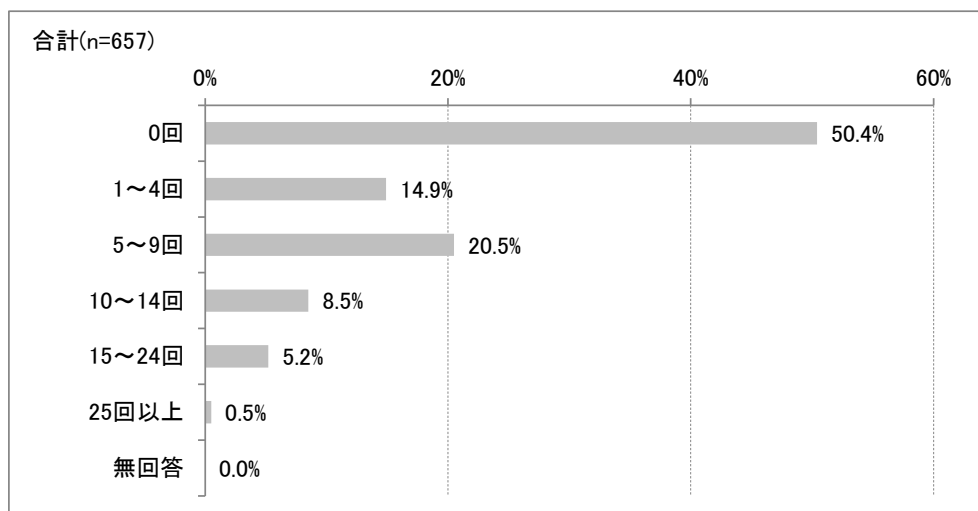


※小規模多機能型居宅介護、看護小規模多機能型居宅介護、定期巡回・随時対応型訪問介護看護は「訪問系を含む組み合わせ」に含む

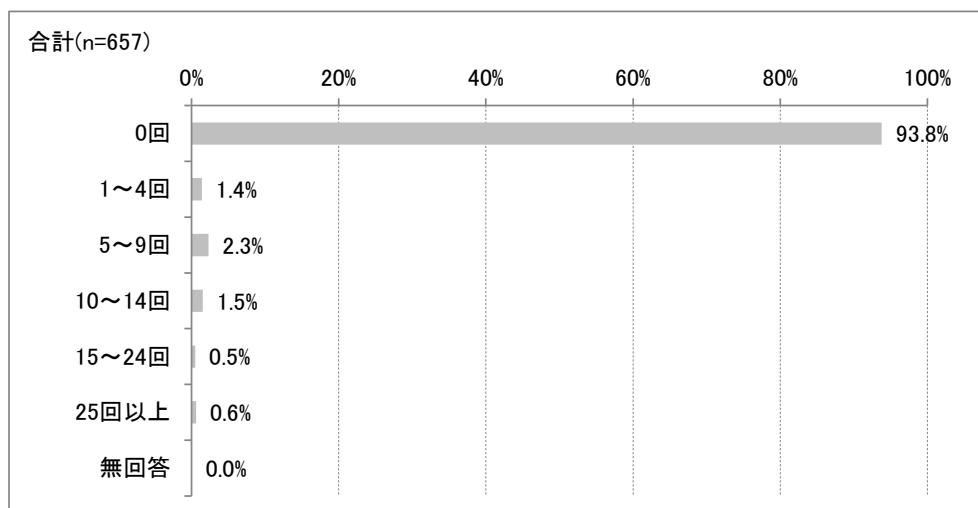
④ 訪問系サービスの合計利用回数



⑤ 通所系サービスの合計利用回数



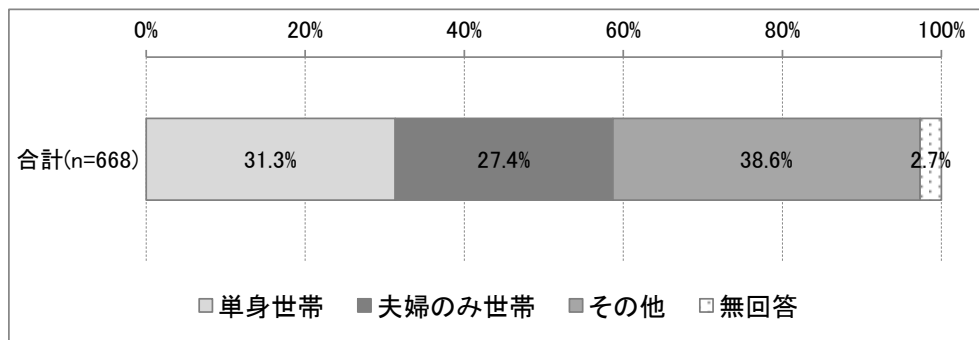
⑥ 短期系サービスの合計利用回数



問1 世帯類型

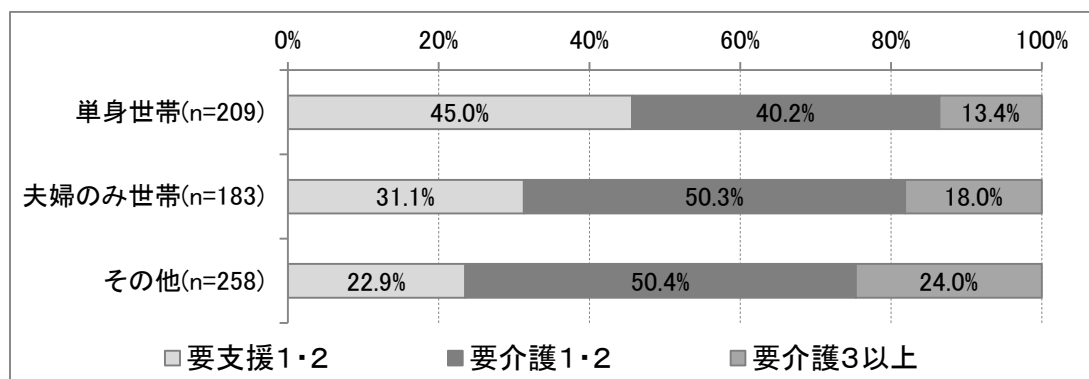
【SA】

○「その他」の割合がもっとも高く 38.6%となっています。次いで、「単身世帯」が 31.3%、「夫婦のみ世帯」が 27.4%の順となっています。



世帯類型別・要介護度

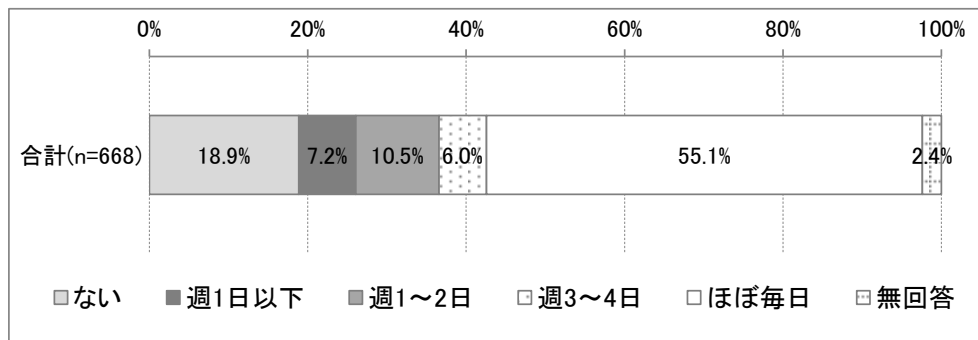
- 二次判定結果を世帯類型別にみると、“単身世帯”では「要支援1・2」が 45.0%ともっとも割合が高く、次いで「要介護1・2」が 40.2%、「要介護3以上」が 13.4%となっています。
- “夫婦のみ世帯”では「要介護1・2」が 50.3%ともっとも割合が高く、次いで「要支援1・2」が 31.1%、「要介護3以上」が 18.0%となっています。
- “その他”では「要介護1・2」が 50.4%ともっとも割合が高く、次いで「要介護3以上」が 24.0%、「要支援1・2」が 22.9%となっています。



問2 家族や親族からの介護の頻度

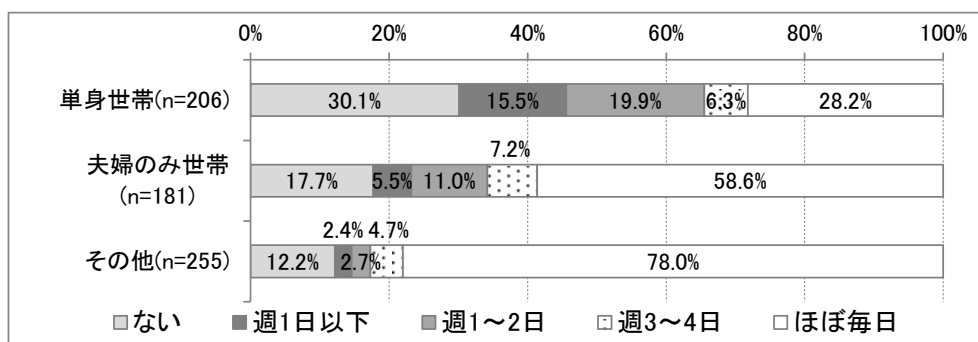
【SA】

「ほぼ毎日」の割合がもっとも高く 55.1%となっています。次いで、「ない」が 18.9%、「週 1～2 日」が 10.5%となっています。



世帯類型別・家族等による介護の頻度

- ご家族等の介護の頻度を世帯類型別にみると、“単身世帯”では「ない」が 30.1%と最も割合が高く、次いで「ほぼ毎日」が 28.2%、「週 1～2 日」が 19.9%となっています。
- “夫婦のみ世帯”では「ほぼ毎日」が 58.6%と最も割合が高く、次いで「ない」が 17.7%、「週 1～2 日」が 11.0%となっています。
- “その他”では「ほぼ毎日」が 78.0%と最も割合が高く、次いで「ない」が 12.2%、「週 3～4 日」が 4.7%となっています。



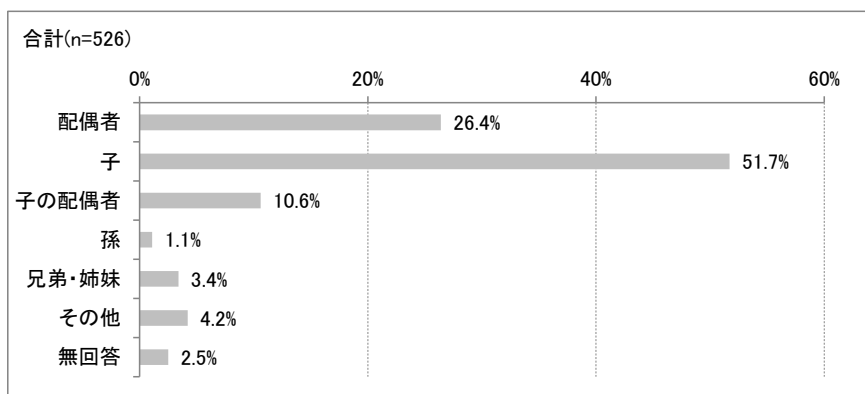
主な介護者について

※問3～問7は問2で「1. ない」を選択した方以外が回答

問3 主な介護者

【SA】

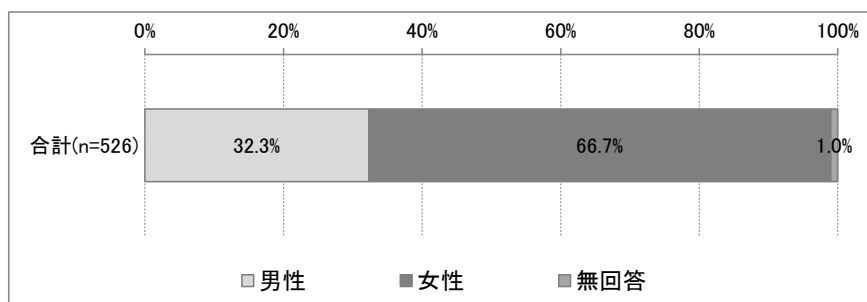
○「子」の割合がもっとも高く 51.7%となっています。次いで、「配偶者」が 26.4%、「子の配偶者」が 10.6%となっています



問4 主な介護者の性別

【SA】

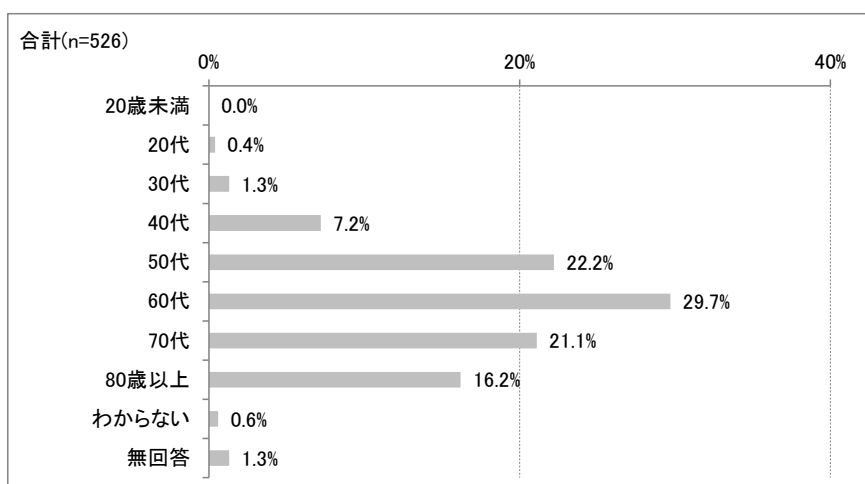
○「女性」の割合がもっとも高く 66.7%となっています。次いで、「男性」が 32.3%となっています。



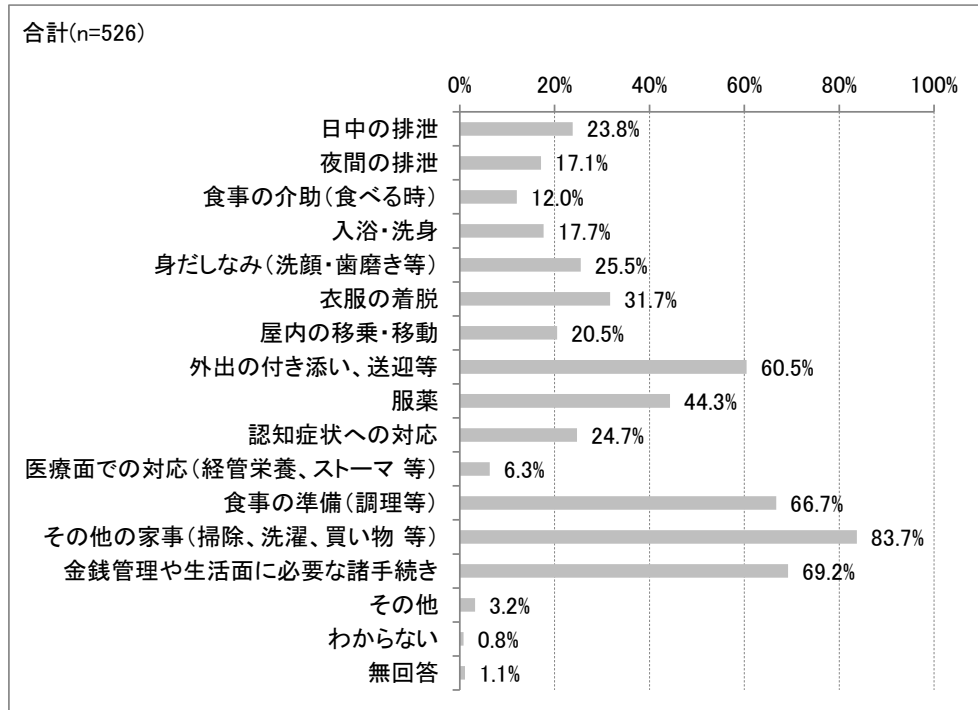
問5 主な介護者の年齢

【SA】

○「60代」の割合がもっとも高く 29.7%となっています。次いで、「50代」が 22.2%、「70代」が 21.1%となっています。

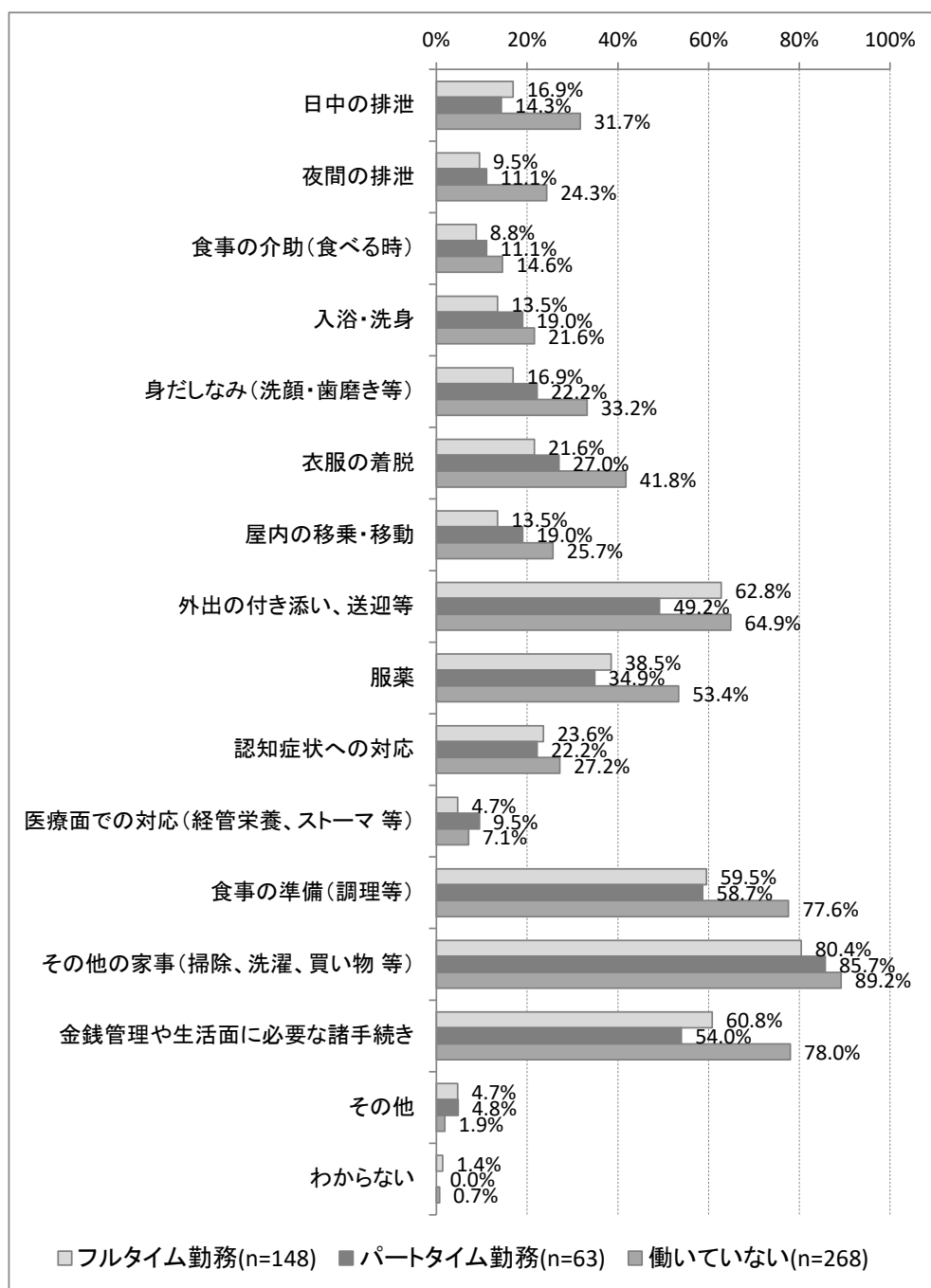


○「その他の家事（掃除、洗濯、買い物 等）」の割合がもっとも高く 83.7%となっています。次いで、「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」が 69.2%、「食事の準備（調理等）」が 66.7%となっています。



就労状況別・主な介護者が行っている介護

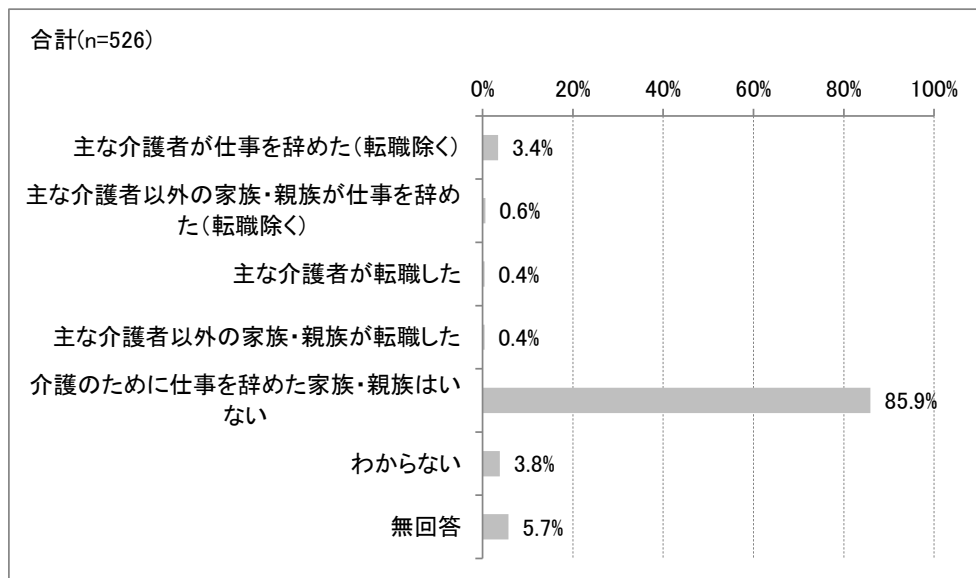
- 介護者が行っている介護を介護者の勤務形態別にみると、“フルタイム勤務”では「その他の家事（掃除、洗濯、買い物 等）」が80.4%ともっとも割合が高く、次いで「外出の付き添い、送迎等」が62.8%、「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」が60.8%となっています。
- “パートタイム勤務”では「その他の家事（掃除、洗濯、買い物 等）」が85.7%ともっとも割合が高く、次いで「食事の準備（調理等）」が58.7%、「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」が54.0%となっています。
- “働いていない”では「その他の家事（掃除、洗濯、買い物 等）」が89.2%ともっとも割合が高く、次いで「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」が78.0%、「食事の準備（調理等）」が77.6%となっています。



問7 介護を主な理由として、過去1年の間に仕事を辞めた方について

【MA】

○「介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない」の割合がもっとも高く 85.9%となっています。次いで、「わからない」が 3.8%、「主な介護者が仕事を辞めた（転職除く）」が 3.4%となっています。



要介護度・介護者の離職状況

- 各要介護度では、「介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない」がもっとも割合が高くなっています。
- “要介護3”で「主な介護者が仕事を辞めた」が 11.8%と他と比較して高くなっています。

		合計	介護者の離職状況						
			主な介護者が仕事を辞めた (転職除く)	主な介護者以外の家族・親族が仕事を辞めた (転職除く)	主な介護者が転職した	主な介護者以外の家族・親族が転職した	介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない	わからない	無回答
全体		526 100.0	18 3.4	3 0.6	2 0.4	2 0.4	452 85.9	21 4.0	30 5.7
要介護度	要支援 1	62 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	57 91.9	1 1.6	4 6.5
	要支援 2	81 100.0	1 1.2	0 0.0	1 1.2	1 1.2	65 80.2	7 8.6	7 8.6
	要介護 1	119 100.0	3 2.5	1 0.8	1 0.8	0 0.0	102 85.7	4 3.4	9 7.6
	要介護 2	147 100.0	6 4.1	2 1.4	0 0.0	0 0.0	129 87.8	6 4.1	4 2.7
	要介護 3	68 100.0	8 11.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0	56 82.4	1 1.5	3 4.4
	要介護 4	27 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	24 88.9	1 3.7	2 7.4
	要介護 5	14 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 7.1	11 78.6	1 7.1	1 7.1

認知症自立度・介護者の離職状況

- 各認知症自立度では、「介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない」がもっとも高くなっています。
- “Ⅲb”で「主な介護者が仕事を辞めた」が25.0%でもっとも高くなっています。

		合計	介護者の離職状況						無回答
			主な介護者が仕事を辞めた (転職除く)	主な介護者以外の家族・親族が仕事を辞めた (転職除く)	主な介護者が転職した	主な介護者以外の家族・親族が転職した	介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない	わからない	
全体		526 100.0	18 3.4	3 0.6	2 0.4	2 0.4	452 85.9	21 4.0	30 5.7
認知症自立度	自立	72 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	66 91.7	2 2.8	4 5.6
	I	144 100.0	1 0.7	1 0.7	1 0.7	0 0.0	123 85.4	8 5.6	10 6.9
	Ⅱa	80 100.0	5 6.3	1 1.3	1 1.3	1 1.3	67 83.8	3 3.8	3 3.8
	Ⅱb	139 100.0	5 3.6	1 0.7	0 0.0	0 0.0	119 85.6	7 5.0	8 5.8
	Ⅲa	62 100.0	3 4.8	0 0.0	0 0.0	1 1.6	54 87.1	0 0.0	4 6.5
	Ⅲb	16 100.0	4 25.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	12 75.0	0 0.0	0 0.0
	Ⅳ	5 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 60.0	1 20.0	1 20.0

コロナによるサービス利用の影響・介護者の離職状況

- サービス利用への影響があったと回答した方ほど、「主な介護者が仕事を辞めた」の割合が高くなっています。
- サービス利用への影響がなかったと回答した方ほど、「介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない」の割合が高くなっています。

		合計	介護者の離職状況						無回答
			主な介護者が仕事を辞めた （転職除く）	主な介護者以外の家族・親族が仕事を辞めた （転職除く）	主な介護者が転職した	主な介護者以外の家族・親族が転職した	介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない	わからない	
全体		526 100.0	18 3.4	3 0.6	2 0.4	2 0.4	452 85.9	21 4.0	30 5.7
コロナによるサービス利用の影響	サービスを利用できないなど影響があった	172 100.0	13 7.6	0 0.0	0 0.0	2 1.2	140 81.4	6 3.5	12 7.0
	サービス利用を自主的に控えるなどした	35 100.0	2 5.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	29 82.9	3 8.6	1 2.9
	特に影響はなかった	302 100.0	3 1.0	3 1.0	2 0.7	0 0.0	267 88.4	12 4.0	16 5.3

介護者の働き方の調整・介護者の離職状況

- 介護者の働き方の調整のどの選択肢も、「介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない」がもっとも高くなっています。

		合計	介護者の離職状況						
			主な介護者が仕事を辞めた （転職除く）	主な介護者以外の家族・親族が仕事を辞めた （転職除く）	主な介護者が転職した	主な介護者以外の家族・親族が転職した	介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない	わからない	無回答
全体		526 100.0	18 3.4	3 0.6	2 0.4	2 0.4	452 85.9	21 4.0	30 5.7
介護者の働き方の調整	特に行っていない	107 100.0	1 0.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0	97 90.7	1 0.9	8 7.5
	介護のために、「労働時間を調整」しながら、働いている	58 100.0	0 0.0	1 1.7	0 0.0	0 0.0	53 91.4	2 3.4	2 3.4
	介護のために、「休暇」を取りながら、働いている	26 100.0	0 0.0	1 3.8	0 0.0	0 0.0	25 96.2	0 0.0	0 0.0
	介護のために、「在宅勤務」を利用しながら、働いている	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0
	介護のために、上記以外の調整をしながら、働いている	23 100.0	0 0.0	2 8.7	1 4.3	0 0.0	19 82.6	1 4.3	0 0.0
	主な介護者に確認しないと、わからない	12 100.0	0 0.0	0 0.0	1 8.3	0 0.0	9 75.0	2 16.7	0 0.0

主な介護者が行っている介護・介護者の離職状況

- 主な介護者が行っている介護のどの選択肢も、「介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない」がもっとも高くなっています。
- 「主な介護者が仕事を辞めた」は、どの介護内容についても一定数選択されています。

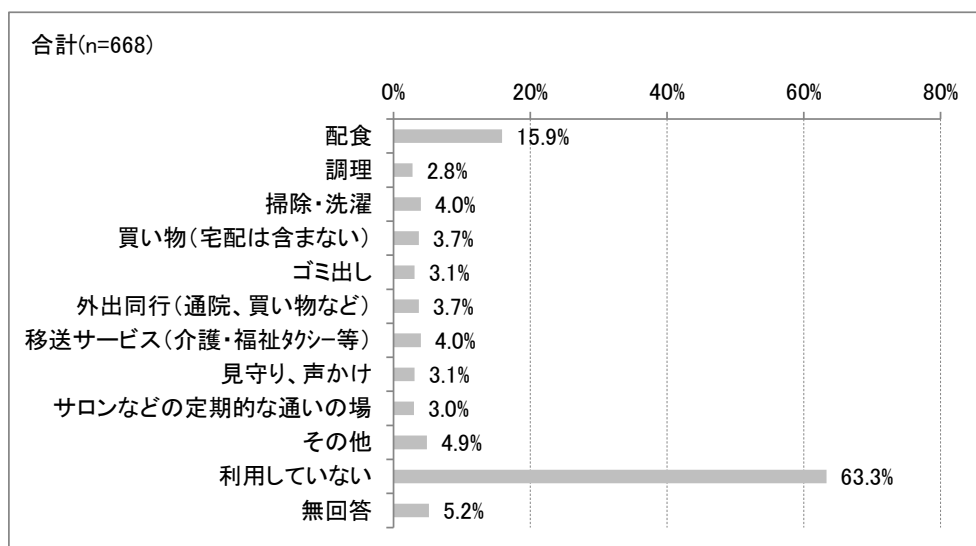
		合計	介護者の離職状況						わからない	無回答
			主な介護者が仕事を辞めた （転職除く）	主な介護者以外の家族・親族が仕事を辞めた （転職除く）	主な介護者が転職した	主な介護者以外の家族・親族が転職した	介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない			
全体		526 100.0	18 3.4	3 0.6	2 0.4	2 0.4	452 85.9	21 4.0	30 5.7	
主な介護者が行っている介護	日中の排泄	125 100.0	8 6.4	0 0.0	0 0.0	2 1.6	107 85.6	3 2.4	6 4.8	
	夜間の排泄	90 100.0	5 5.6	0 0.0	0 0.0	2 2.2	77 85.6	2 2.2	5 5.6	
	食事の介助（食べる時）	63 100.0	3 4.8	0 0.0	0 0.0	1 1.6	52 82.5	2 3.2	5 7.9	
	入浴・洗身	93 100.0	6 6.5	1 1.1	0 0.0	0 0.0	81 87.1	3 3.2	2 2.2	
	身だしなみ（洗顔・歯磨き等）	134 100.0	7 5.2	1 0.7	0 0.0	1 0.7	112 83.6	4 3.0	9 6.7	
	衣服の着脱	167 100.0	8 4.8	1 0.6	0 0.0	1 0.6	143 85.6	4 2.4	11 6.6	
	屋内の移乗・移動	108 100.0	6 5.6	0 0.0	0 0.0	1 0.9	86 79.6	5 4.6	11 10.2	
	外出の付き添い、送迎等	318 100.0	14 4.4	2 0.6	2 0.6	2 0.6	270 84.9	11 3.5	19 6.0	
	服薬	233 100.0	15 6.4	1 0.4	0 0.0	1 0.4	198 85.0	6 2.6	13 5.6	
	認知症状への対応	130 100.0	8 6.2	2 1.5	0 0.0	1 0.8	108 83.1	3 2.3	8 6.2	
	医療面での対応（経管栄養、ストーマ等）	33 100.0	2 6.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	26 78.8	0 0.0	5 15.2	
	食事の準備（調理等）	351 100.0	18 5.1	2 0.6	2 0.6	2 0.6	302 86.0	9 2.6	17 4.8	
	その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）	440 100.0	16 3.6	3 0.7	2 0.5	2 0.5	377 85.7	15 3.4	27 6.1	
	金銭管理や生活面に必要な諸手続き	364 100.0	18 4.9	2 0.5	1 0.3	2 0.5	310 85.2	13 3.6	20 5.5	
	その他	17 100.0	1 5.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0	16 94.1	0 0.0	0 0.0	
	わからない	6 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	5 83.3	1 16.7	0 0.0	

生活支援サービス

問8 現在、利用している、「介護保険サービス以外」の支援・サービス

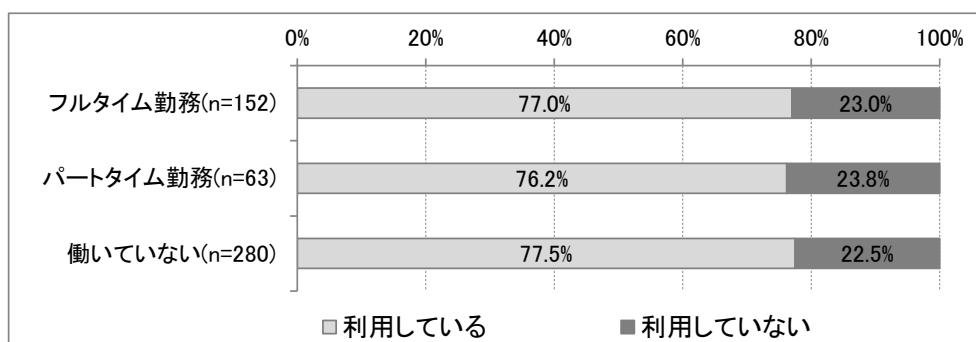
【MA】

○「利用していない」の割合がもっとも高く 63.3%となっています。次いで、「配食」が 15.9%、「その他」が 4.9%となっています。



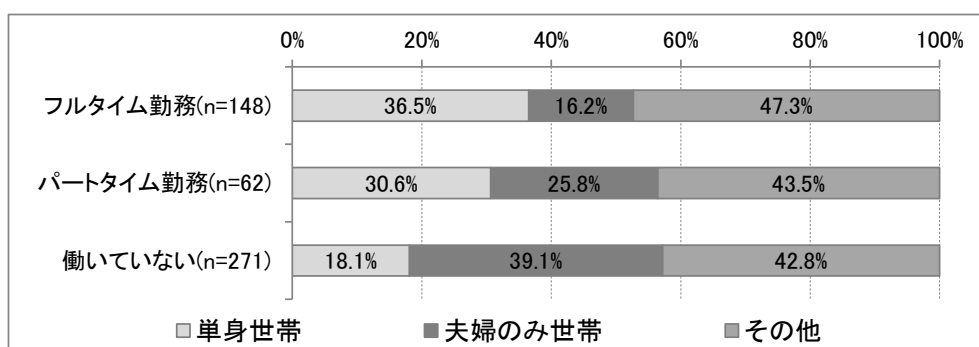
就労状況別・介護保険サービス利用の有無

- 介護保険サービスの利用の有無を介護者の勤務形態別にみると、“フルタイム勤務”では「利用している」が77.0%ともっとも割合が高く、次いで「利用していない」が23.0%となっています。
- 「パートタイム勤務」では「利用している」が76.2%ともっとも割合が高く、次いで「利用していない」が23.8%となっています。
- 「働いていない」では「利用している」が77.5%ともっとも割合が高く、次いで「利用していない」が22.5%となっています。



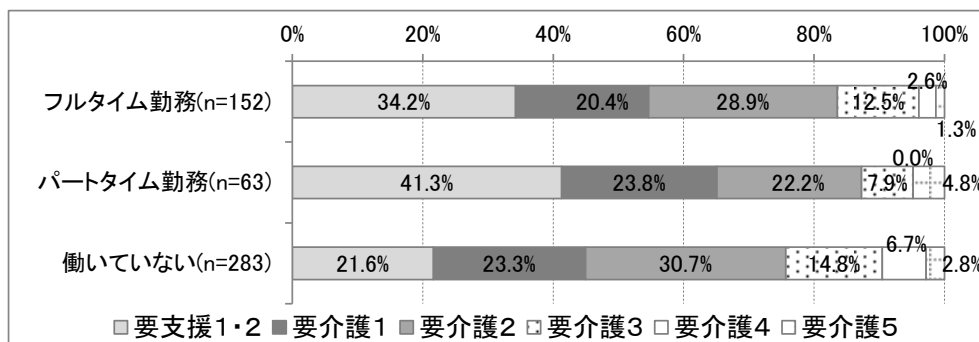
就労状況別・世帯類型

- 世帯類型を介護者の勤務形態別にみると、“フルタイム勤務”では「その他」が47.3%と最も割合が高く、次いで「単身世帯」が36.5%、「夫婦のみ世帯」が16.2%となっています。
- 「パートタイム勤務」では「その他」が43.5%と最も割合が高く、次いで「単身世帯」が30.6%、「夫婦のみ世帯」が25.8%となっています。
- 「働いていない」では「その他」が42.8%と最も割合が高く、次いで「夫婦のみ世帯」が39.1%、「単身世帯」が18.1%となっています。



就労状況別・要介護度

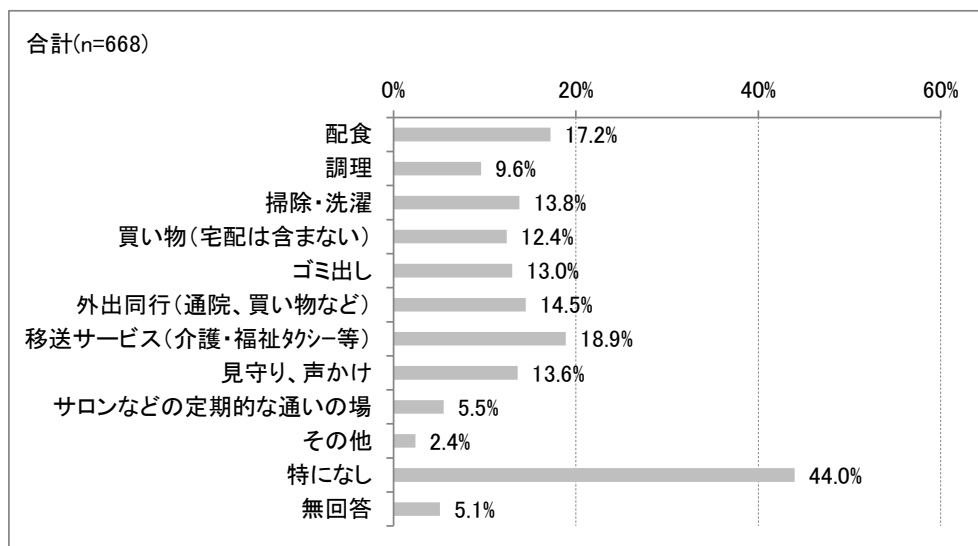
- 二次判定結果を介護者の勤務形態別にみると“フルタイム勤務”では「要支援1・2」が34.2%と最も割合が高く、次いで「要介護2」が28.9%、「要介護1」が20.4%となっています。
- 「パートタイム勤務」では「要支援1・2」が41.3%と最も割合が高く、次いで「要介護1」が23.8%、「要介護2」が22.2%となっています。
- 「働いていない」では「要介護2」が30.7%と最も割合が高く、次いで「要介護1」が23.3%、「要支援1・2」が21.6%となっています。



問9 現在生活を継続するために必要と感じる支援・サービス

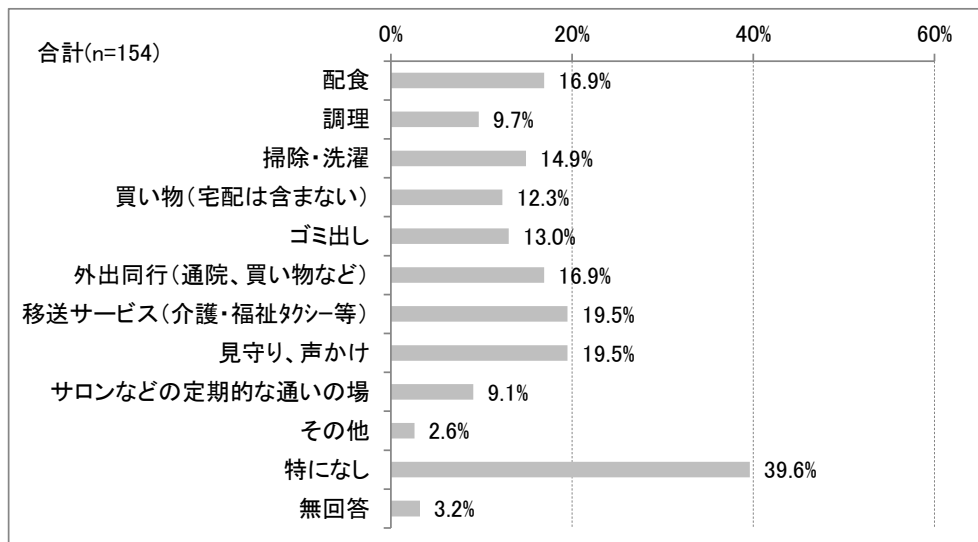
【MA】

○「特になし」の割合がもっとも高く 44.0%となっています。次いで、「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」が 18.9%、「配食」が 17.2%となっています。



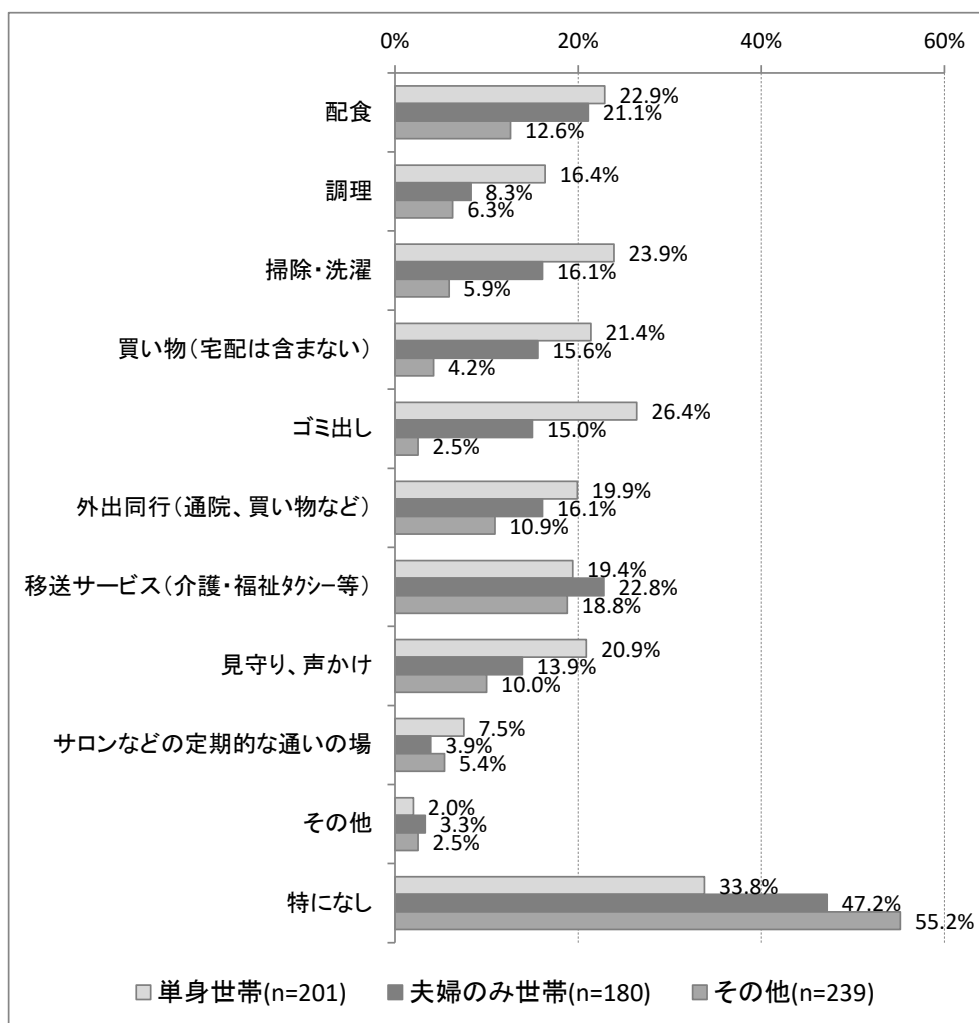
在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス(フルタイム勤務)

●「特になし」の割合がもっとも高く 39.6%となっています。次いで、「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」（19.5%）、「見守り、声かけ（19.5%）」、「配食（16.9%）」、「外出同行（通院、買い物など）」（16.9%）」となっています。



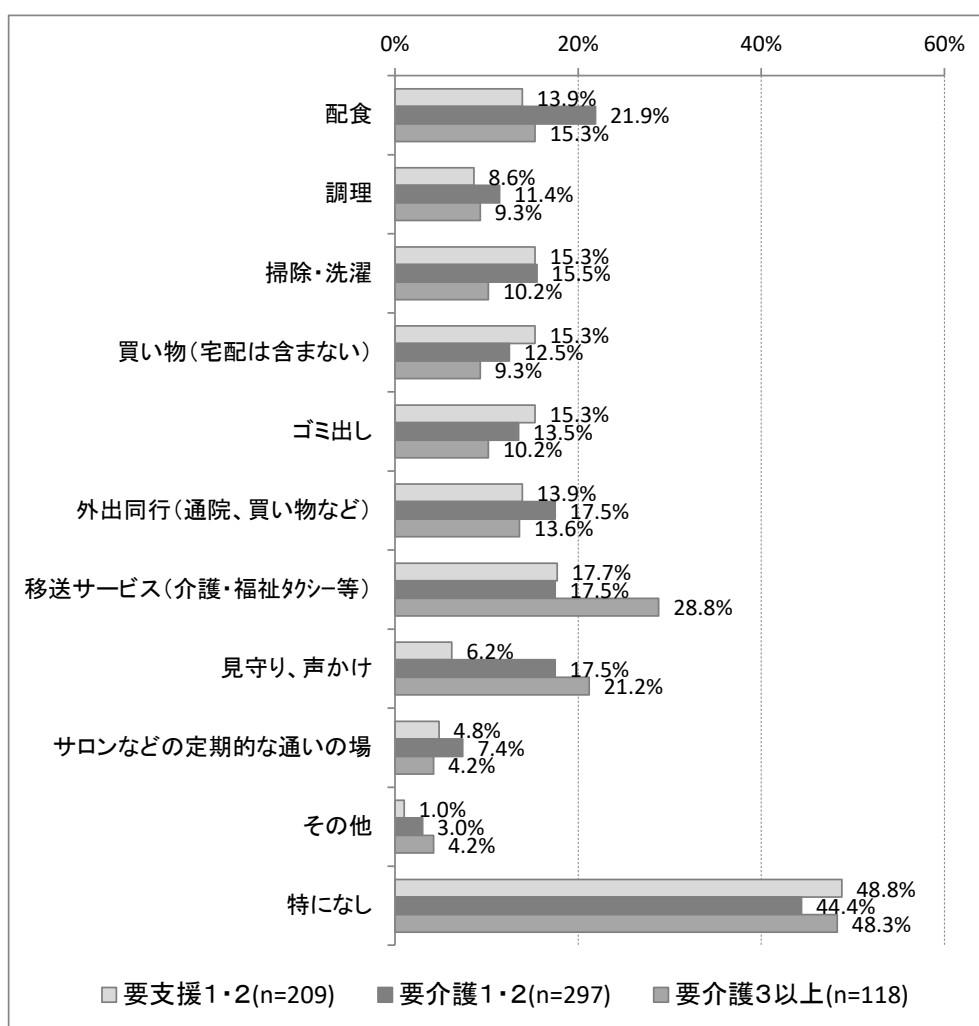
世帯類型別・在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス

- 保険外の支援・サービスの必要性を世帯類型別にみると、“単身世帯”では「特になし」が33.8%ともっとも割合が高く、次いで「ゴミ出し」が26.4%、「掃除・洗濯」が23.9%となっています。
- “夫婦のみ世帯”では「特になし」が47.2%ともっとも割合が高く、次いで「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」が22.8%、「配食」が21.1%となっています。
- “その他”では「特になし」が55.2%ともっとも割合が高く、次いで「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」が18.8%、「配食」が12.6%となっています。



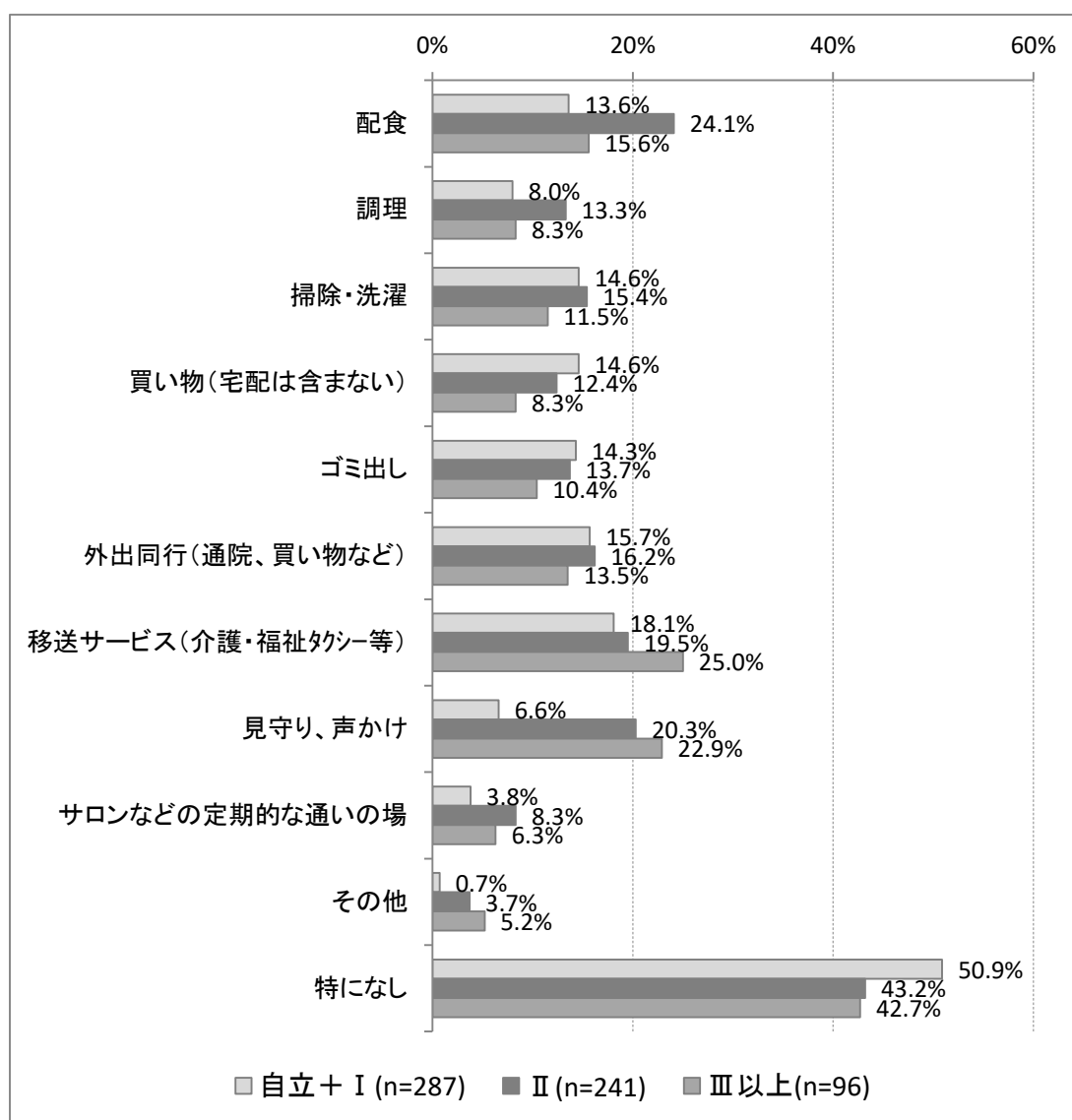
要介護度別・在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス

- 保険外の支援・サービスの必要性を二次判定結果別にみると、“要支援１・２”では「特になし」が 48.8%と最も割合が高く、次いで「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」が 17.7%、「掃除・洗濯」、「買い物（宅配は含まない）」、「ゴミ出し」が 15.3%となっています。
- “要介護１・２”では「特になし」が 44.4%と最も割合が高く、次いで「配食」が 21.9%、「外出同行（通院、買い物など）」、「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」、「見守り、声かけ」が 17.5%となっています。
- “要介護３以上”では「特になし」が 48.3%と最も割合が高く、次いで「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」が 28.8%、「見守り、声かけ」が 21.2%となっています。



認知症自立度別・在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス

- 保険外の支援・サービスの必要性を認知症高齢者自立度別にみると、“自立＋Ⅰ”では「特になし」が 50.9%と最も割合が高く、次いで「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」が 18.1%、「外出同行（通院、買い物など）」が 15.7%となっています。
- “Ⅱ”では「特になし」が 43.2%と最も割合が高く、次いで「配食」が 24.1%、「見守り、声かけ」が 20.3%となっています。
- “Ⅲ以上”では「特になし」が 42.7%と最も割合が高く、次いで「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」が 25.0%、「見守り、声かけ」が 22.9%となっています。



日常生活圏域・在宅生活の継続に必要とを感じる支援・サービス

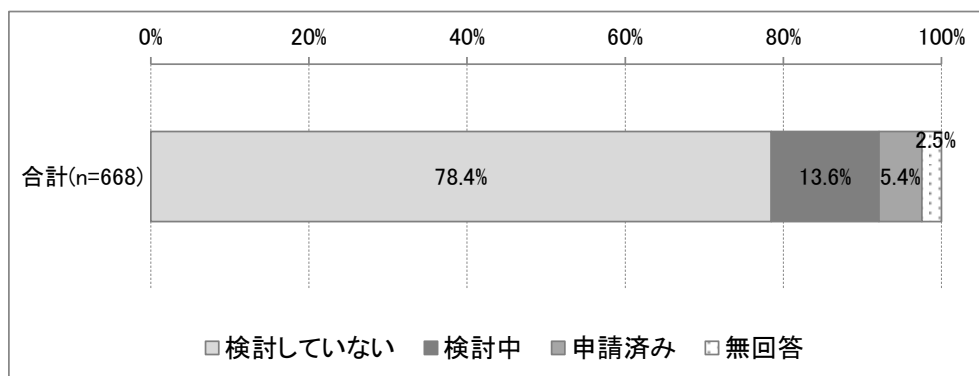
- 「特になし」を除いて、日常生活圏域それぞれでもっとも高いのは、“北部”“中央”“瀬戸田”で「配食」、 “西部”で「外出同行」「見守り、声かけ」、 “東部”“向島”で「移送サービス」、 “因島”で「ゴミ出し」となっています。

		合計	在宅生活の継続に必要とを感じる支援・サービス										
			配食	調理	掃除・洗濯	買い物 (宅配は 含まない)	ゴミ出し	外出同行 (通院、 買い物など)	移送サー ビス（介 護・福祉 タクシー等）	見守り、 声かけ	サロンな どの定期的 な通いの 場	その他	特になし
全体		668 100.0	115 17.2	64 9.6	92 13.8	83 12.4	87 13.0	97 14.5	126 18.9	91 13.6	37 5.5	16 2.4	296 44.3
日常生活圏域	北部	98 100.0	28 28.6	13 13.3	10 10.2	17 17.3	12 12.2	16 16.3	27 27.6	20 20.4	6 6.1	5 5.1	38 38.8
	中央	80 100.0	17 21.3	7 8.8	12 15.0	14 17.5	14 17.5	13 16.3	11 13.8	11 13.8	5 6.3	1 1.3	33 41.3
	西部	116 100.0	19 16.4	15 12.9	21 18.1	19 16.4	18 15.5	24 20.7	22 19.0	24 20.7	7 6.0	2 1.7	45 38.8
	東部	66 100.0	10 15.2	4 6.1	8 12.1	7 10.6	8 12.1	9 13.6	11 16.7	10 15.2	3 4.5	1 1.5	29 43.9
	向島	118 100.0	18 15.3	14 11.9	16 13.6	14 11.9	14 11.9	14 11.9	30 25.4	13 11.0	5 4.2	3 2.5	57 48.3
	南部（因島）	95 100.0	7 7.4	7 7.4	12 12.6	7 7.4	15 15.8	9 9.5	13 13.7	9 9.5	7 7.4	3 3.2	51 53.7
	南部（瀬戸田）	95 100.0	16 16.8	4 4.2	13 13.7	5 5.3	6 6.3	12 12.6	12 12.6	4 4.2	4 4.2	1 1.1	43 45.3

問 10 施設等への入所・入居の検討状況

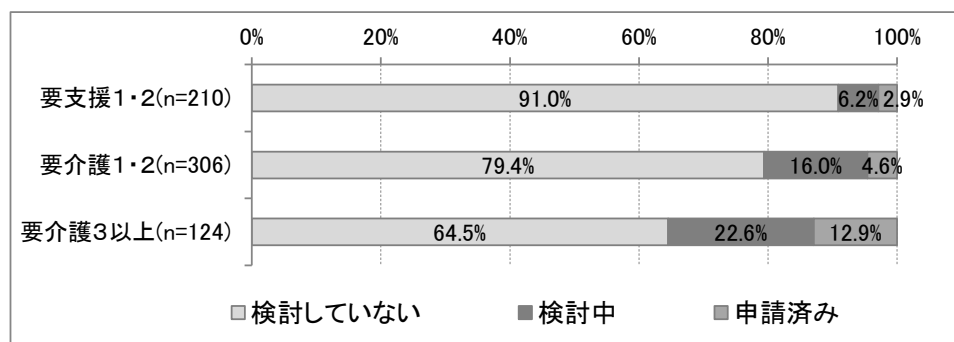
【SA】

○「検討していない」の割合がもっとも高く 78.4%となっています。次いで、「検討中」が 13.6%、「申請済み」が 5.4%となっています。



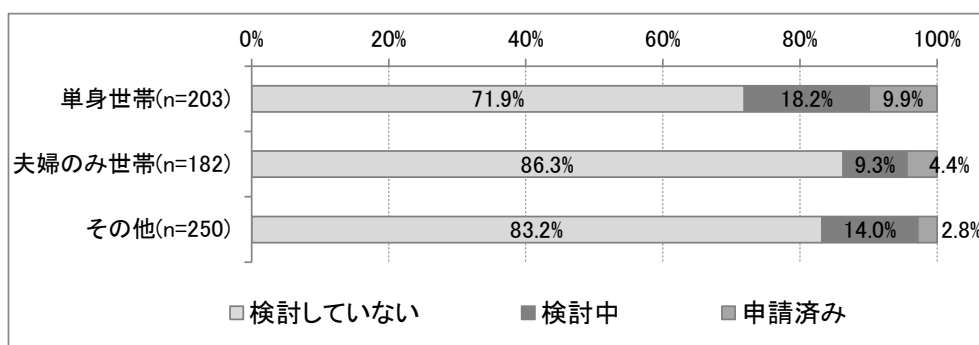
要介護度別・施設等検討の状況

- 施設等の検討状況を二次判定結果別にみると、“要支援1・2”では「検討していない」が 91.0%ともっとも割合が高く、次いで「検討中」が 6.2%、「申請済み」が 2.9%となっています。
- “要介護1・2”では「検討していない」が 79.4%ともっとも割合が高く、次いで「検討中」が 16.0%、「申請済み」が 4.6%となっています。
- “要介護3以上”では「検討していない」が 64.5%ともっとも割合が高く、次いで「検討中」が 22.6%、「申請済み」が 12.9%となっています。



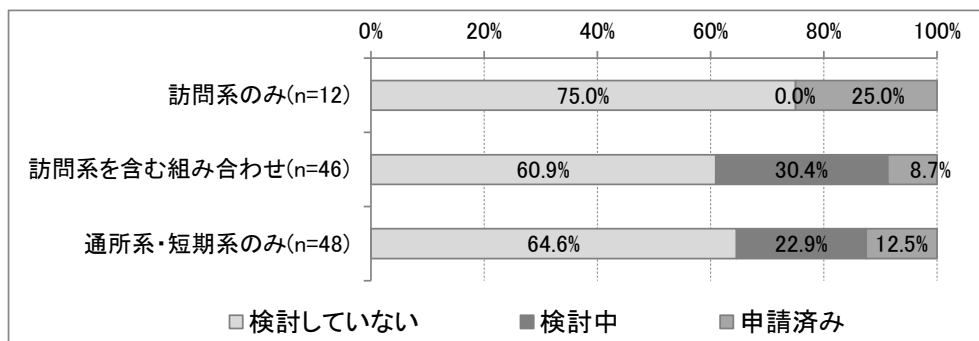
世帯類型別・施設等検討の状況

- 施設等の検討状況を世帯類型別にみると、“単身世帯”では「検討していない」が71.9%と最も割合が高く、次いで「検討中」が18.2%、「申請済み」が9.9%となっています。
- “夫婦のみ世帯”では「検討していない」が86.3%と最も割合が高く、次いで「検討中」が9.3%、「申請済み」が4.4%となっています。
- “その他”では「検討していない」が83.2%と最も割合が高く、次いで「検討中」が14.0%、「申請済み」が2.8%となっています。



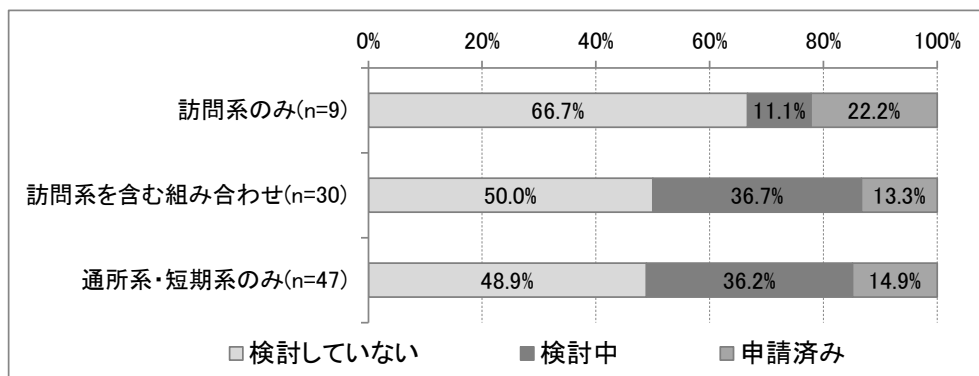
サービス利用の組み合わせ・施設等検討の状況(要介護3以上)

- 施設等の検討状況をサービス利用の組み合わせ別にみると、“訪問系のみ”では「検討していない」が75.0%と最も割合が高く、次いで「申請済み」が25.0%、「検討中」が0.0%となっています。
- “訪問系を含む組み合わせ”では「検討していない」が60.9%と最も割合が高く、次いで「検討中」が30.4%、「申請済み」が8.7%となっています。
- “通所系・短期系のみ”では「検討していない」が64.6%と最も割合が高く、次いで「検討中」が22.9%、「申請済み」が12.5%となっています。



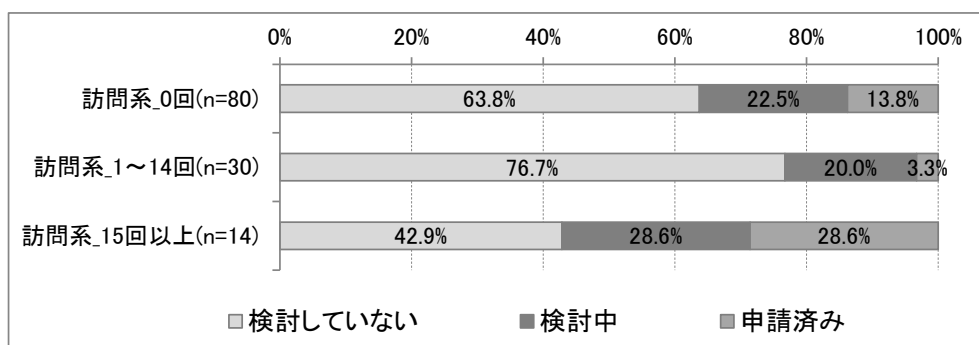
サービス利用の組み合わせと施設等検討の状況(認知症Ⅲ以上)

- 施設等の検討状況をサービス利用の組み合わせ別にみると、“訪問系のみ”では「検討していない」が66.7%と最も割合が高く、次いで「申請済み」が22.2%、「検討中」が11.1%となっています。
- “訪問系を含む組み合わせ”では「検討していない」が50.0%と最も割合が高く、次いで「検討中」が36.7%、「申請済み」が13.3%となっています。
- “通所系・短期系のみ”では「検討していない」が48.9%と最も割合が高く、次いで「検討中」が36.2%、「申請済み」が14.9%となっています。



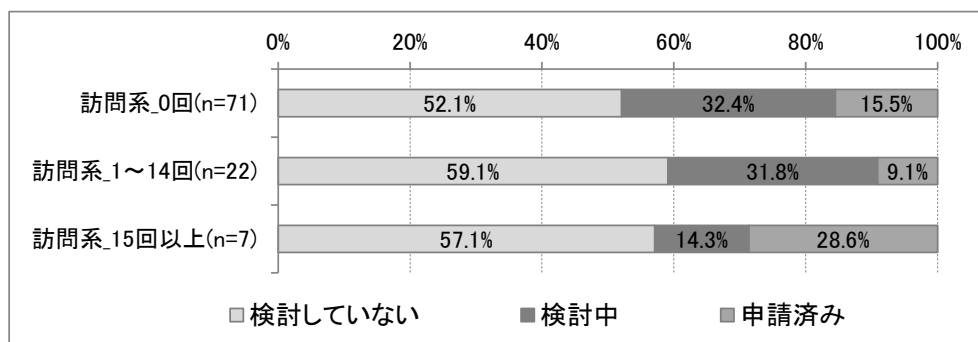
サービス利用回数と施設等検討の状況(訪問系、要介護3以上)

- 施設等の検討状況を訪問系の利用回数別にみると、“訪問系_0回”では「検討していない」が63.8%と最も割合が高く、次いで「検討中」が22.5%、「申請済み」が13.8%となっています。
- “訪問系_1～14回”では「検討していない」が76.7%と最も割合が高く、次いで「検討中」が20.0%、「申請済み」が3.3%となっています。
- “訪問系_15回以上”では「検討していない」が42.9%と最も割合が高く、次いで「検討中」、「申請済み」が28.6%となっています。

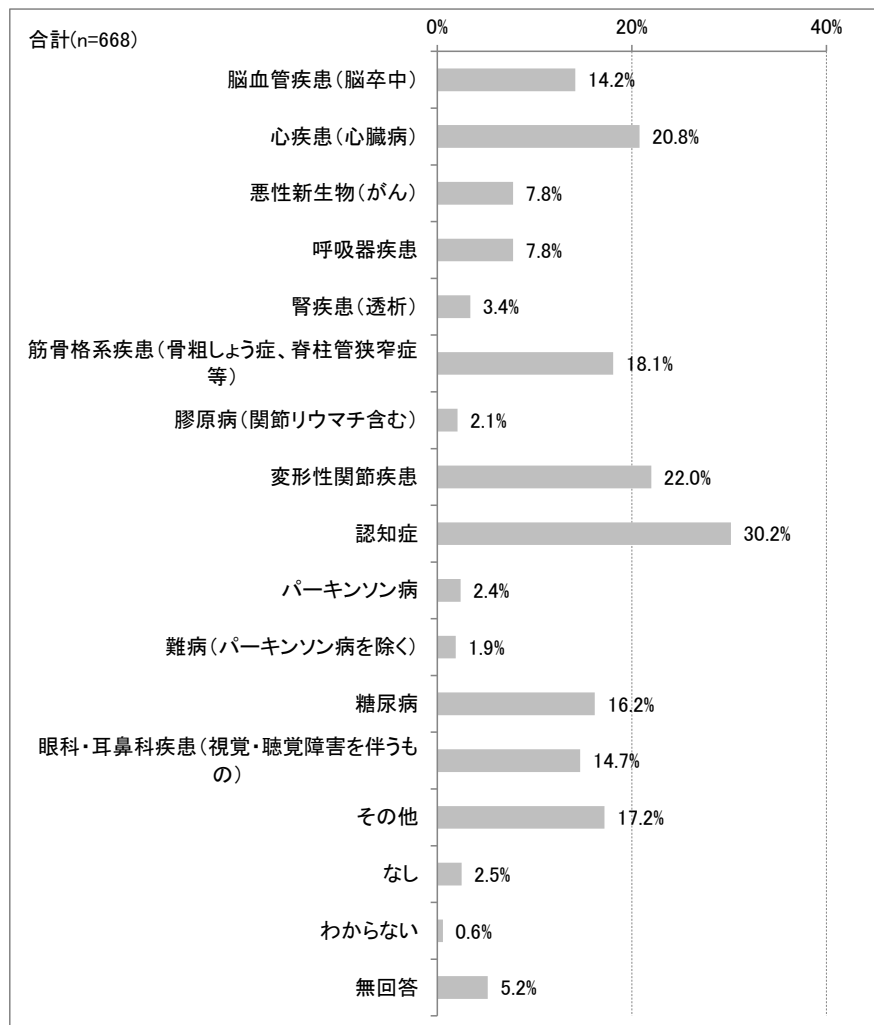


サービス利用回数と施設等検討の状況(訪問系、認知症Ⅲ以上)

- 施設等の検討状況を訪問系の利用回数別にみると、“訪問系_0回”では「検討していない」が52.1%と最も割合が高く、次いで「検討中」が32.4%、「申請済み」が15.5%となっています。
- “訪問系_1～14回”では「検討していない」が59.1%と最も割合が高く、次いで「検討中」が31.8%、「申請済み」が9.1%となっています。
- “訪問系_15回以上”では「検討していない」が57.1%と最も割合が高く、次いで「申請済み」が28.6%、「検討中」が14.3%となっています。



○「認知症」の割合がもっとも高く 30.2%となっています。次いで、「変形性関節疾患」が 22.0%、「心疾患（心臓病）」が 20.8%となっています。



日常生活圏域・現在抱えている傷病について

- 日常生活圏域ごとの現在抱えている傷病をみると、“北部”では「心疾患」が27.6%でもっとも高くなっています。
- 「変形性関節疾患」は、“中央”で28.8%、“東部”で25.8%ともっとも高くなっています。
- 「認知症」は、“西部”で40.5%、“向島”で34.7%、“南部（因島）”で28.4%、“南部（瀬戸田）”27.4%ともっとも高くなっています。

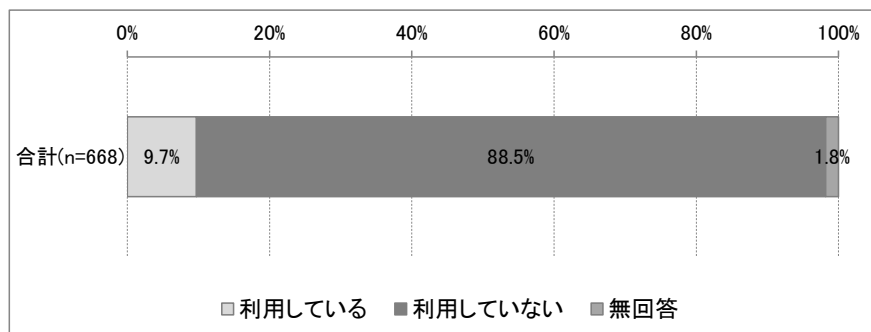
		合計	現在抱えている傷病について								
			脳血管疾患（脳卒中）	心疾患（心臓病）	悪性新生物（がん）	呼吸器疾患	腎疾患（透析）	筋骨格系疾患（骨粗しょう症、脊柱管狭窄症等）	膠原病（関節リウマチ含む）	変形性関節疾患	認知症
全体		668 100.0	95 14.2	139 20.8	52 7.8	52 7.8	23 3.4	121 18.1	14 2.1	147 22.0	202 30.2
日常生活圏域	北部	98 100.0	19 19.4	27 27.6	0 0.0	5 5.1	6 6.1	22 22.4	0 0.0	17 17.3	24 24.5
	中央	80 100.0	7 8.8	15 18.8	10 12.5	5 6.3	1 1.3	20 25.0	4 5.0	23 28.8	22 27.5
	西部	116 100.0	18 15.5	24 20.7	7 6.0	9 7.8	4 3.4	19 16.4	3 2.6	24 20.7	47 40.5
	東部	66 100.0	8 12.1	14 21.2	8 12.1	5 7.6	4 6.1	11 16.7	1 1.5	17 25.8	15 22.7
	向島	118 100.0	21 17.8	21 17.8	9 7.6	17 14.4	3 2.5	26 22.0	2 1.7	26 22.0	41 34.7
	南部（因島）	95 100.0	10 10.5	17 17.9	10 10.5	5 5.3	4 4.2	11 11.6	3 3.2	21 22.1	27 28.4
	南部（瀬戸田）	95 100.0	12 12.6	21 22.1	8 8.4	6 6.3	1 1.1	12 12.6	1 1.1	19 20.0	26 27.4

		合計	現在抱えている傷病について							
			パーキンソン病	難病 （パーキンソン病を除く）	糖尿病	眼科・耳鼻科疾患 （視覚・聴覚障害を伴うもの）	その他	なし	わからない	無回答
全体		668 100.0	16 2.4	13 1.9	108 16.2	98 14.7	115 17.2	17 2.5	5 0.7	35 5.2
日常生活圏域	北部	98 100.0	3 3.1	2 2.0	16 16.3	16 16.3	24 24.5	2 2.0	1 1.0	5 5.1
	中央	80 100.0	1 1.3	3 3.8	14 17.5	11 13.8	16 20.0	4 5.0	0 0.0	2 2.5
	西部	116 100.0	2 1.7	1 0.9	22 19.0	20 17.2	17 14.7	1 0.9	0 0.0	5 4.3
	東部	66 100.0	1 1.5	1 1.5	6 9.1	6 9.1	12 18.2	1 1.5	1 1.5	6 9.1
	向島	118 100.0	4 3.4	1 0.8	20 16.9	16 13.6	21 17.8	2 1.7	0 0.0	5 4.2
	南部（因島）	95 100.0	4 4.2	3 3.2	16 16.8	13 13.7	13 13.7	2 2.1	1 1.1	3 3.2
	南部（瀬戸田）	95 100.0	1 1.1	2 2.1	14 14.7	16 16.8	12 12.6	5 5.3	2 2.1	9 9.5

問 12 現在、訪問診療を利用しているか

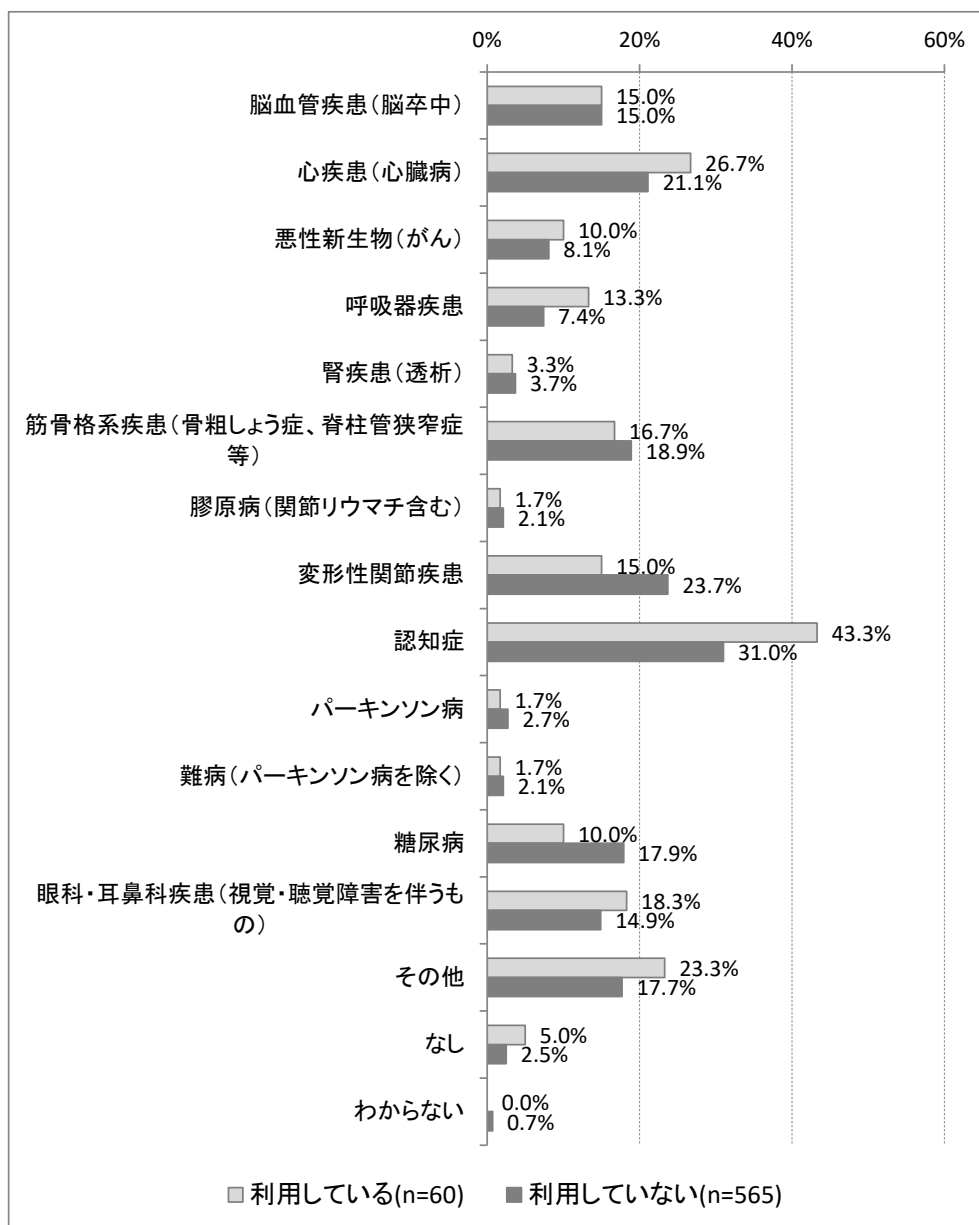
【SA】

○「利用していない」の割合がもっとも高く 88.5%となっています。次いで、「利用している」が 9.7%となっています。



訪問診療の利用の有無別・抱えている傷病

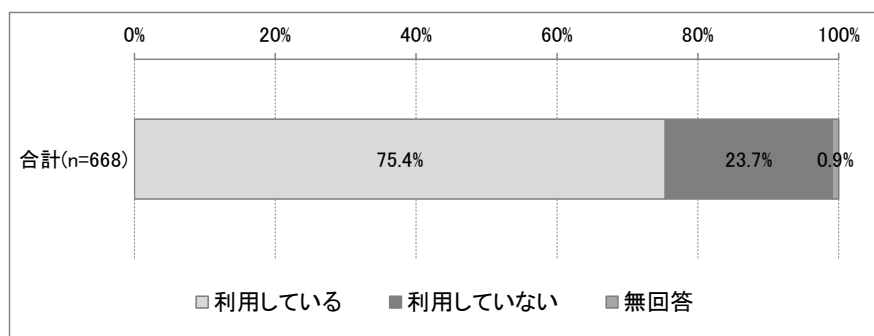
- 抱えている傷病を訪問診療の利用の有無別にみると、“利用している”では「認知症」が43.3%と最も割合が高く、次いで「心疾患（心臓病）」が26.7%、「その他」が23.3%となっています。
- “利用していない”では「認知症」が31.0%と最も割合が高く、次いで「変形性関節疾患」が23.7%、「心疾患（心臓病）」が21.1%となっています。



問 13 現在介護保険サービスを利用しているか

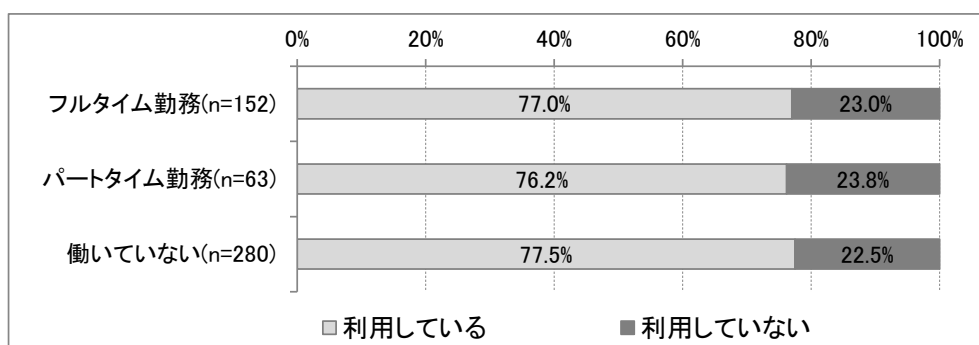
【SA】

○「利用している」の割合がもっとも高く 75.4%となっています。次いで、「利用していない」 23.7%となっています。



就労状況別・介護保険サービス利用の有無

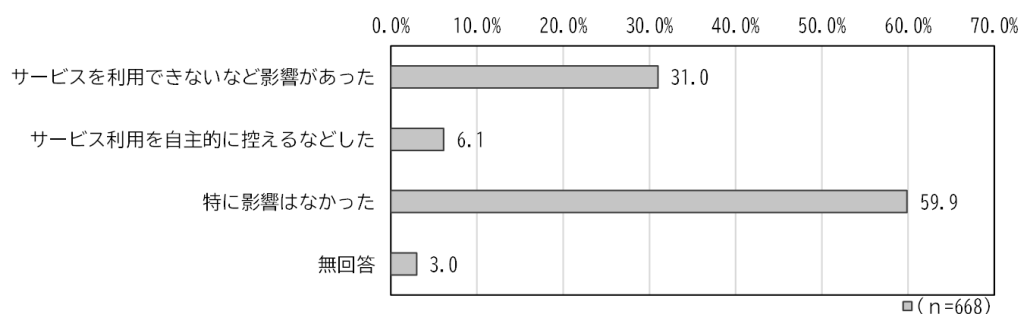
- 介護保険サービスの利用の有無を介護者の勤務形態別にみると、“フルタイム勤務”では「利用している」が 77.0%と最も割合が高く、次いで「利用していない」が 23.0%となっています。
- “パートタイム勤務”では「利用している」が 76.2%と最も割合が高く、次いで「利用していない」が 23.8%となっています。
- “働いていない”では「利用している」が 77.5%と最も割合が高く、次いで「利用していない」が 22.5%となっています。



★問 14 新型コロナウイルス感染症の流行による介護保険サービスの利用の影響

【SA】

○「特に影響はなかった」の割合がもっとも高く 59.9%となっています。次いで、「サービスを利用できないなど影響があった」が 31.0%、「サービス利用を自主的に控えるなどした」が 6.1%の順となっています。



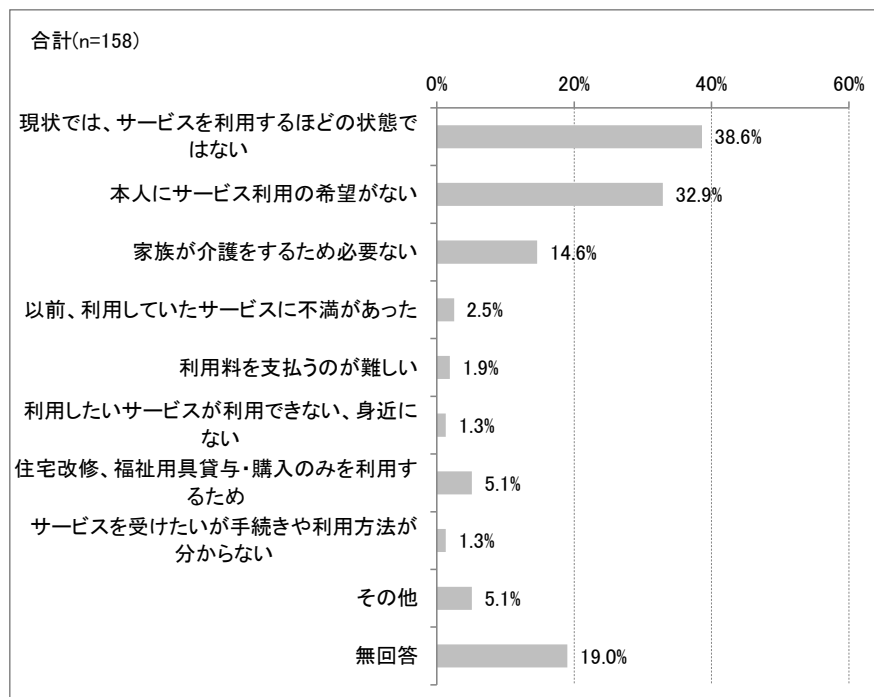
介護保険サービスの利用状況・コロナによるサービス利用の影響

●介護保険サービスの利用状況でみると、“利用している”は「サービスを利用できないなど影響があった」の割合が“利用していない”と比較して 23.6 ポイント高くなっています。

		合計	コロナによるサービス利用の影響			
			サービス を利用で きないな ど影響が あった	サービス 利用を自 主的に控 えるなど した	特に影響 はなかっ た	無回答
全体		668 100.0	207 31.0	41 6.1	400 59.9	20 3.0
介護保険 サービスの 利用状況	利用している	504 100.0	186 36.9	35 6.9	276 54.8	7 1.4
	利用していない	158 100.0	21 13.3	6 3.8	122 77.2	9 5.7

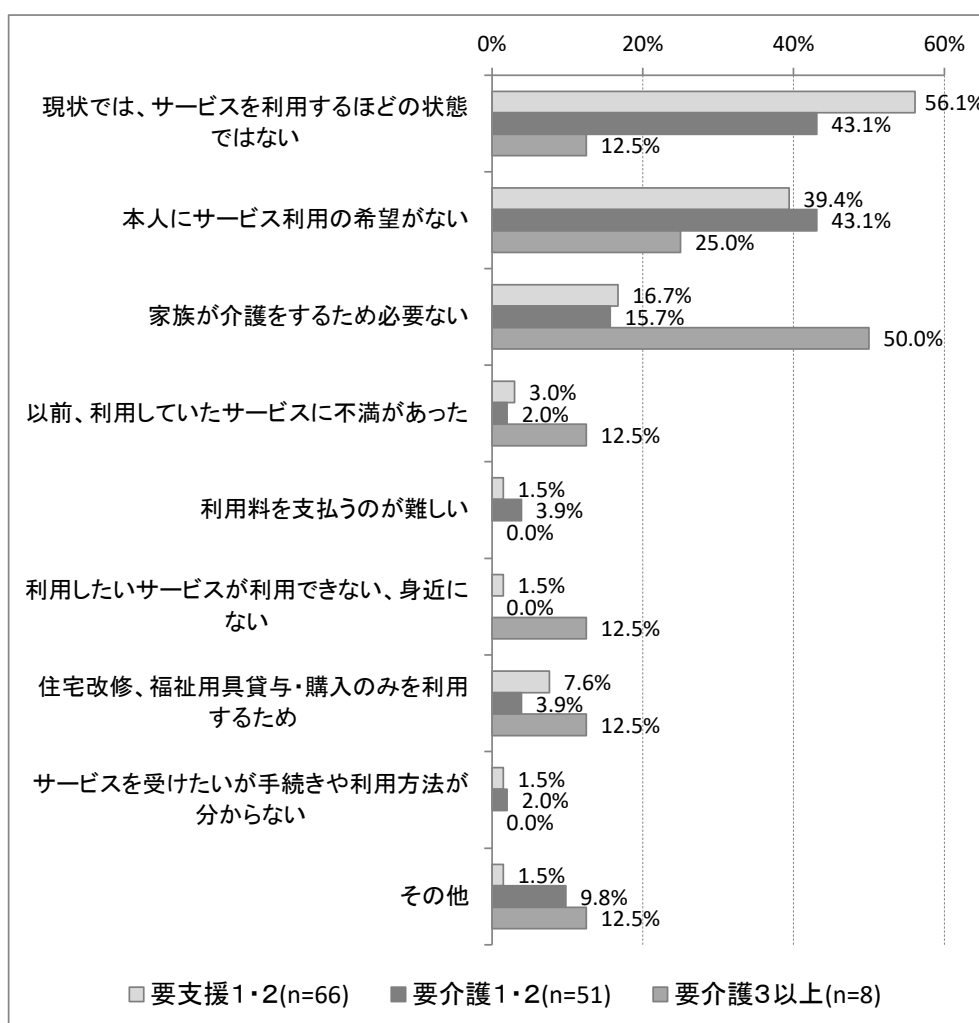
問 13 で「2. 利用していない」を選んだ方のみ

○「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」の割合がもっとも高く 38.6%となっています。次いで、「本人にサービス利用の希望がない」が 32.9%、「家族が介護をするため必要ない」が 14.6%となっています。



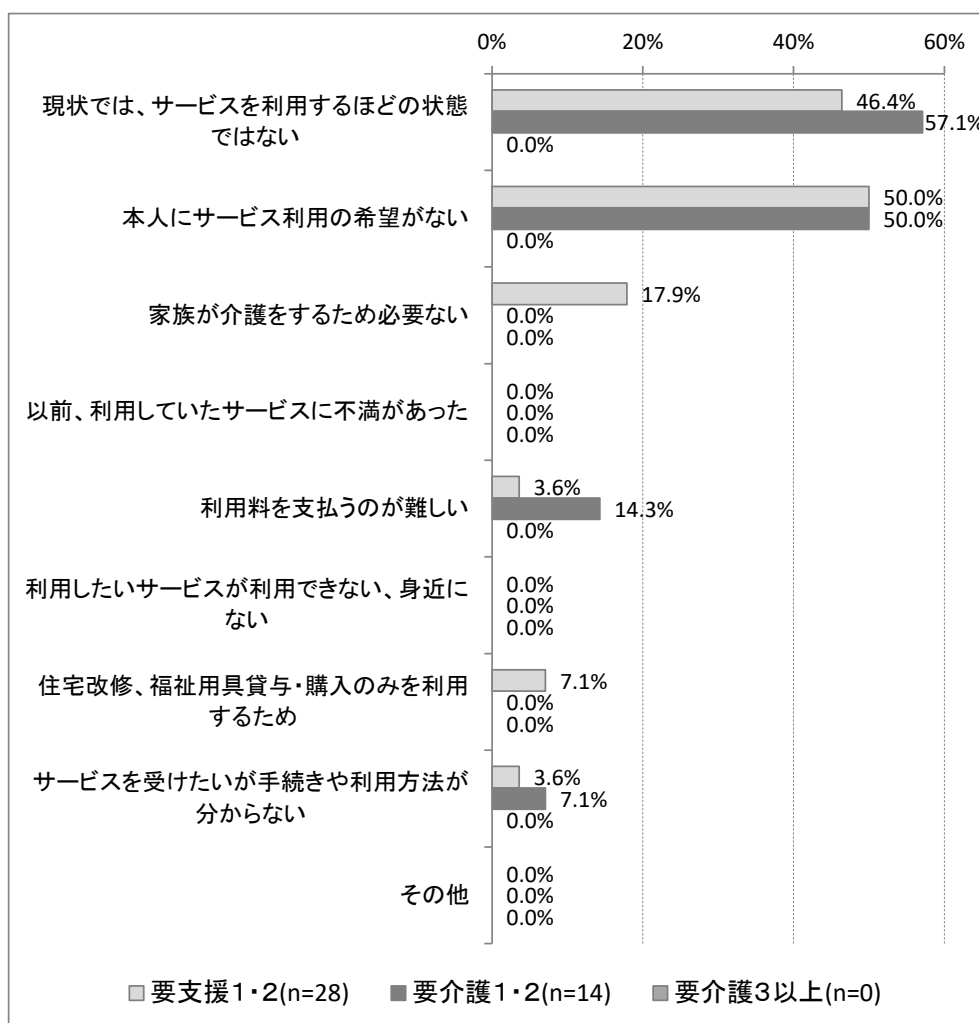
要介護度別のサービス未利用の理由

- 未利用の理由を二次判定結果別にみると、“要支援１・２”では「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」が 56.1%と最も割合が高く、次いで「本人にサービス利用の希望がない」が 39.4%、「家族が介護をするため必要ない」が 16.7%となっています。
- “要介護１・２”では「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」、「本人にサービス利用の希望がない」が 43.1%と最も割合が高く、次いで「家族が介護をするため必要ない」が 15.7%、「その他」が 9.8%となっています。
- “要介護３以上”では「家族が介護をするため必要ない」が 50.0%と最も割合が高く、次いで「本人にサービス利用の希望がない」が 25.0%、「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」、「以前、利用していたサービスに不満があった」、「利用したいサービスが利用できない、身近にない」、「住宅改修、福祉用具貸与・購入のみを利用するため」、「その他」が 12.5%となっています。



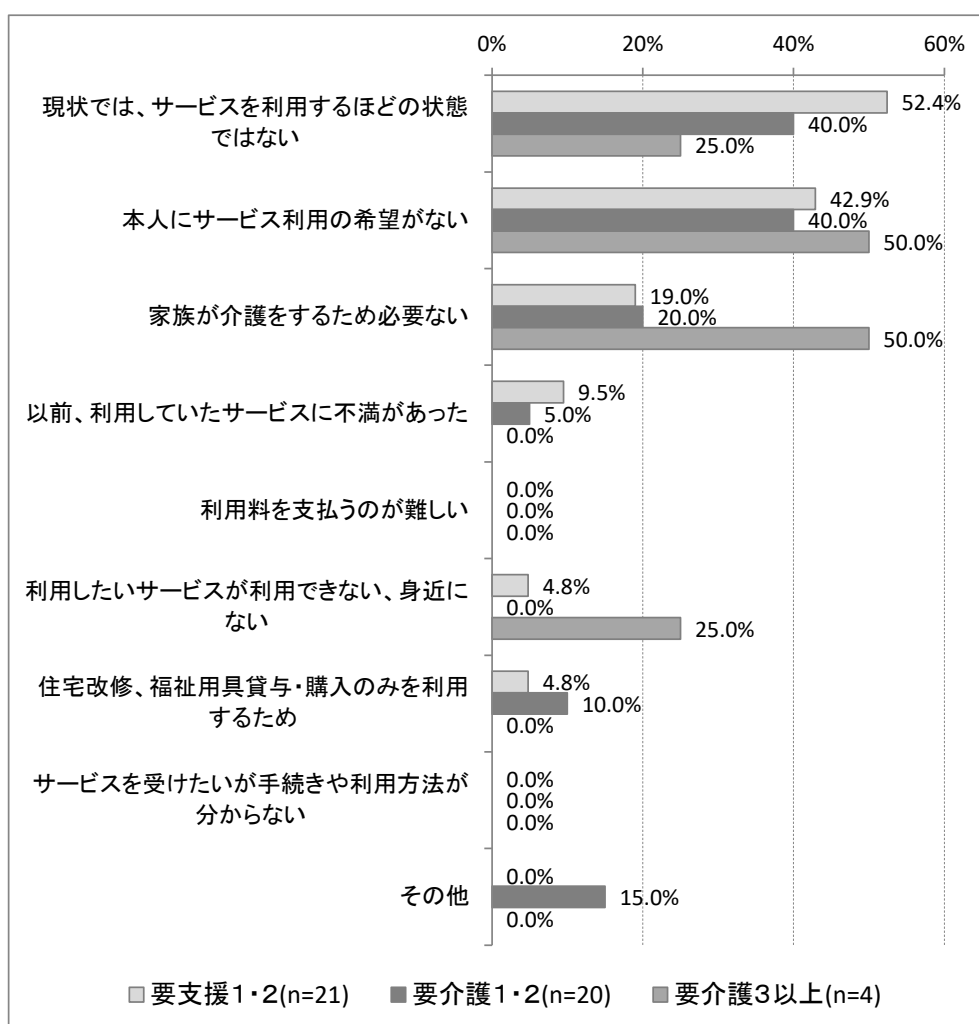
要介護度別のサービス未利用の理由(単身世帯)

- 未利用の理由を二次判定結果別にみると、“要支援１・２”では「本人にサービス利用の希望がない」が 50.0%と最も割合が高く、次いで「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」が 46.4%、「家族が介護をするため必要ない」が 17.9%となっています。
- “要介護１・２”では「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」が 57.1%と最も割合が高く、次いで「本人にサービス利用の希望がない」が 50.0%、「利用料を支払うのが難しい」が 14.3%となっています。



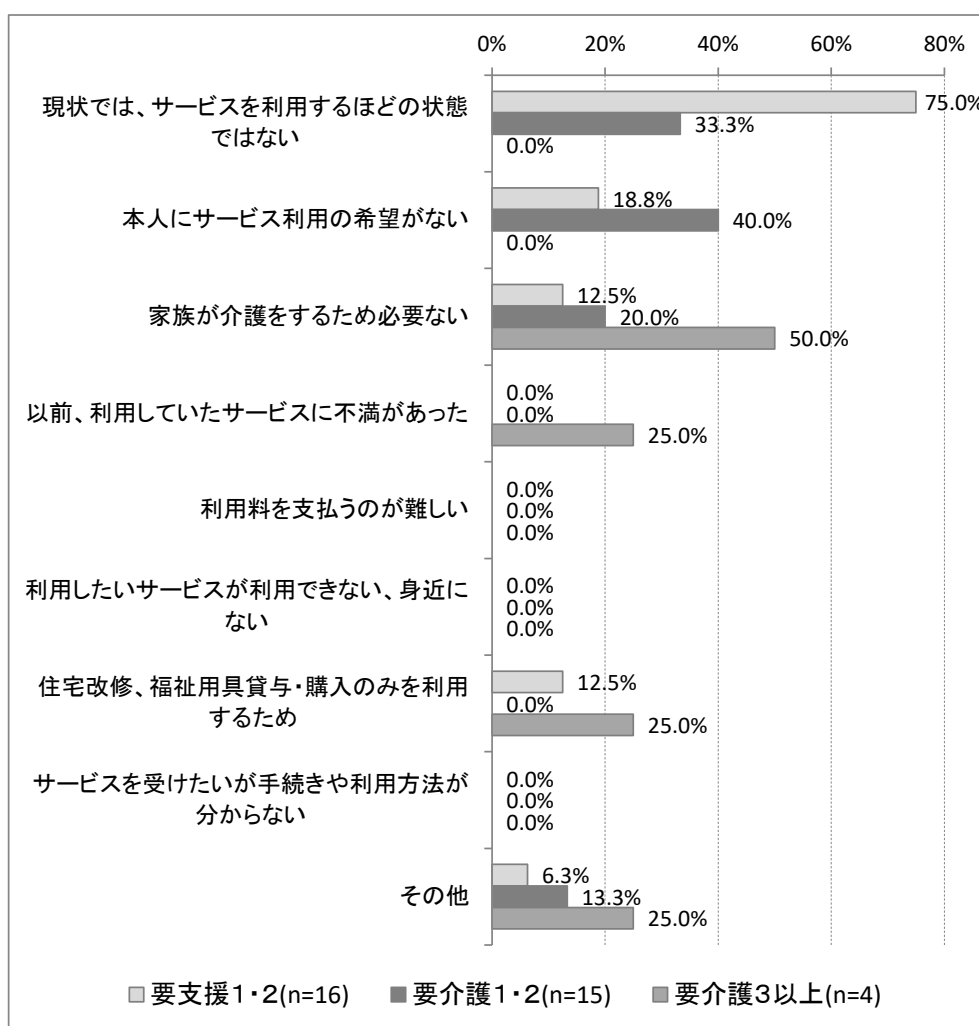
要介護度別のサービス未利用の理由(夫婦のみ世帯)

- 未利用の理由を二次判定結果別にみると、“要支援１・２”では「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」が 52.4%と最も割合が高く、次いで「本人にサービス利用の希望がない」が 42.9%、「家族が介護をするため必要ない」が 19.0%となっています。
- “要介護１・２”では「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」、「本人にサービス利用の希望がない」が 40.0%と最も割合が高く、次いで「家族が介護をするため必要ない」が 20.0%、「その他」が 15.0%となっています。
- “要介護３以上”では「本人にサービス利用の希望がない」、「家族が介護をするため必要ない」が 50.0%と最も割合が高く、次いで「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」、「利用したいサービスが利用できない、身近にない」が 25.0%となっています。



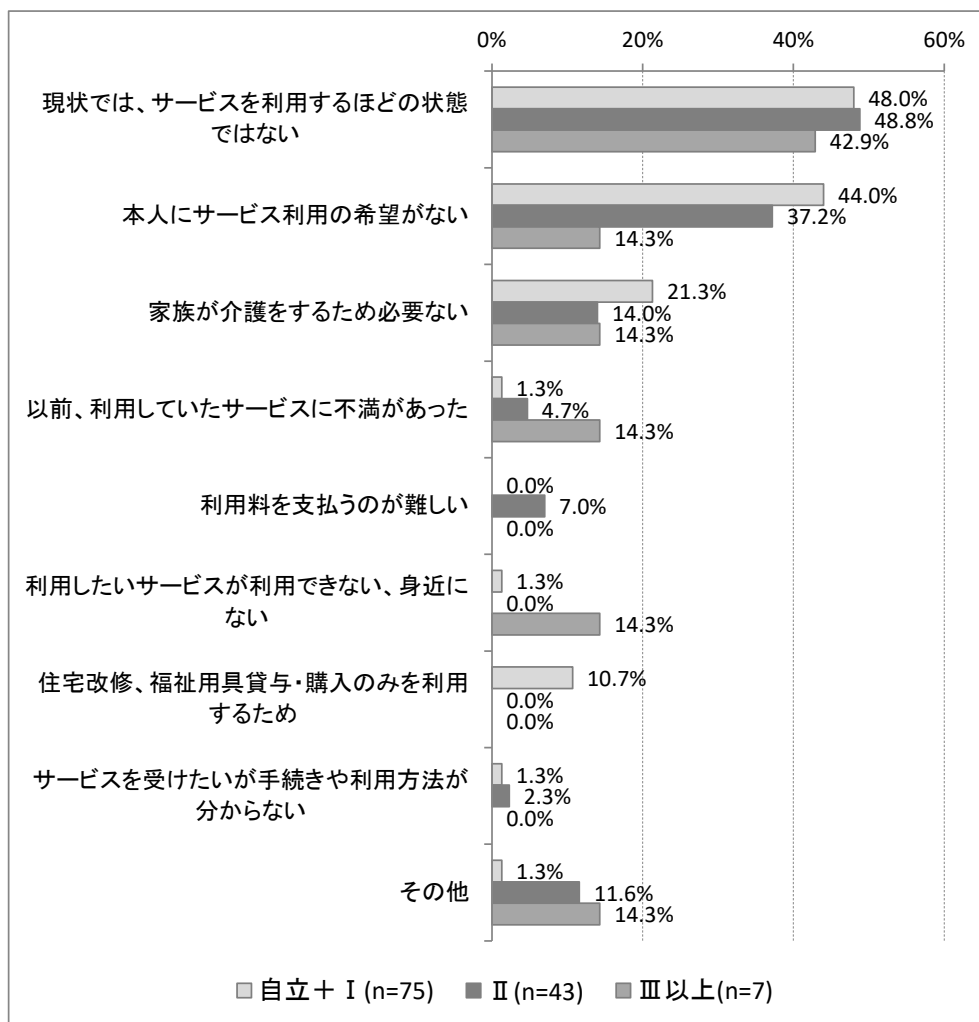
要介護度別のサービス未利用の理由(その他世帯)

- 未利用の理由を二次判定結果別にみると、“要支援１・２”では「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」が 75.0%と最も割合が高く、次いで「本人にサービス利用の希望がない」が 18.8%、「家族が介護をするため必要ない」、「住宅改修、福祉用具貸与・購入のみを利用するため」が 12.5%となっています。
- “要介護１・２”では「本人にサービス利用の希望がない」が 40.0%と最も割合が高く、次いで「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」が 33.3%、「家族が介護をするため必要ない」が 20.0%となっています。
- “要介護３以上”では「家族が介護をするため必要ない」が 50.0%と最も割合が高く、次いで「以前、利用していたサービスに不満があった」、「住宅改修、福祉用具貸与・購入のみを利用するため」、「その他」が 25.0%となっています。



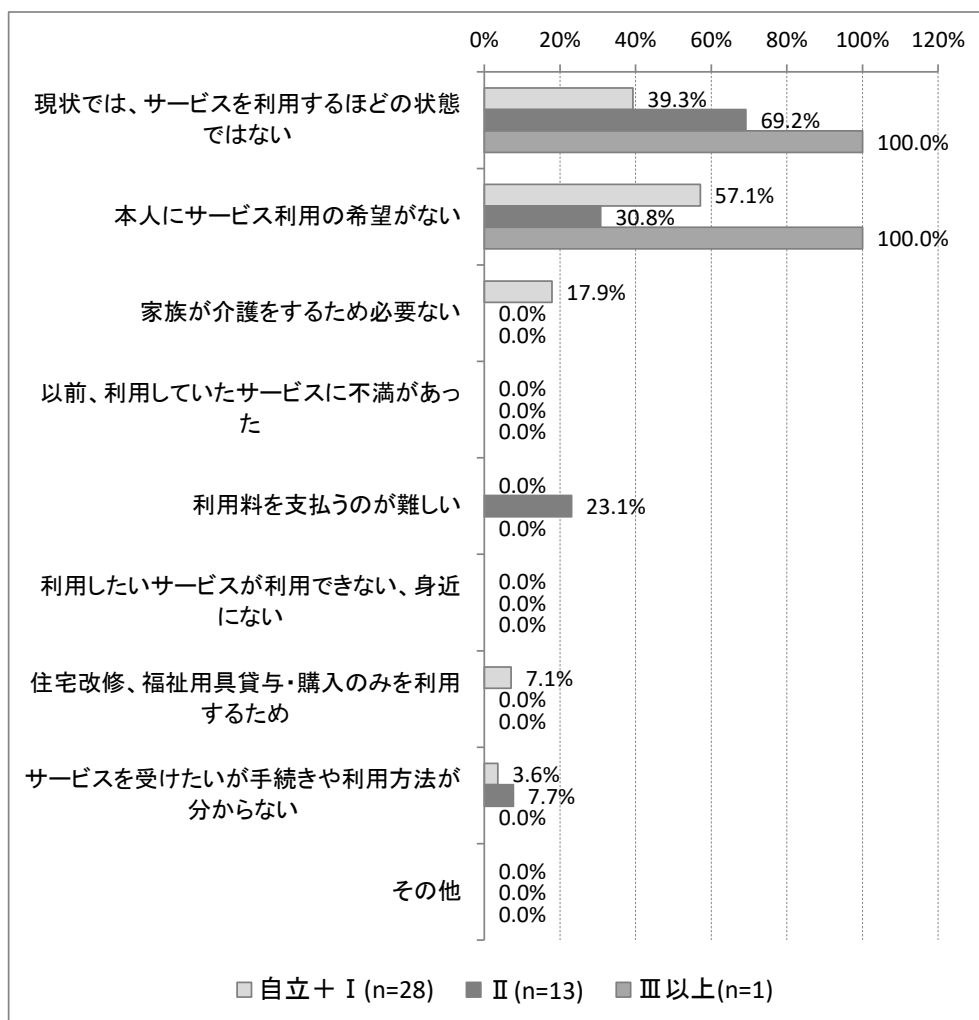
認知症自立度別のサービス未利用の理由

- 未利用の理由を認知症高齢者自立度別にみると、“自立＋Ⅰ”では「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」が 48.0%と最も割合が高く、次いで「本人にサービス利用の希望がない」が 44.0%、「家族が介護をするため必要ない」が 21.3%となっています。
- “Ⅱ”では「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」が 48.8%と最も割合が高く、次いで「本人にサービス利用の希望がない」が 37.2%、「家族が介護をするため必要ない」が 14.0%となっています。
- “Ⅲ以上”では「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」が 42.9%と最も割合が高く、次いで「本人にサービス利用の希望がない」、「家族が介護をするため必要ない」、「以前、利用していたサービスに不満があった」、「利用したいサービスが利用できない、身近にない」、「その他」が 14.3%となっています。



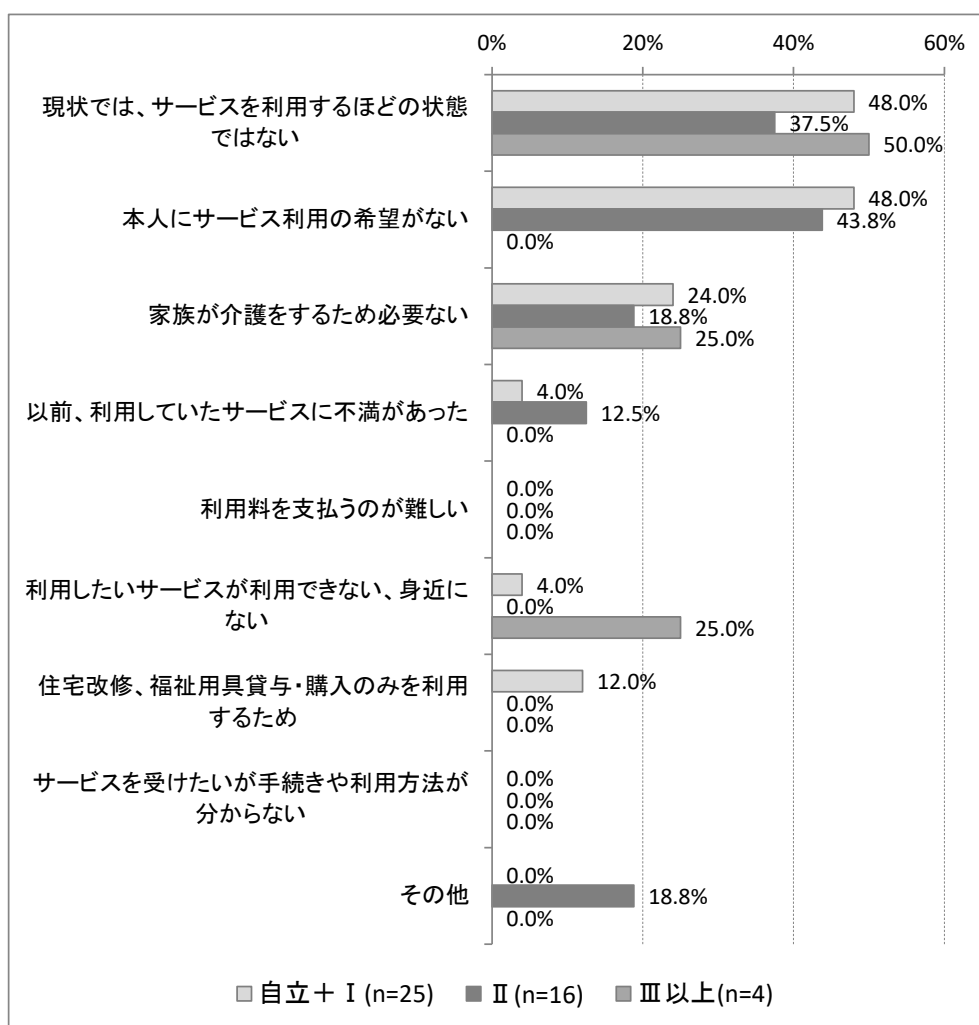
認知症自立度別のサービス未利用の理由(単身世帯)

- 未利用の理由を認知症高齢者自立度別にみると、“自立＋Ⅰ”では「本人にサービス利用の希望がない」が 57.1%と最も割合が高く、次いで「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」が 39.3%、「家族が介護をするため必要ない」が 17.9%となっています。
- “Ⅱ”では「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」が 69.2%と最も割合が高く、次いで「本人にサービス利用の希望がない」が 30.8%、「利用料を支払うのが難しい」が 23.1%となっています。
- “Ⅲ以上”では「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」、「本人にサービス利用の希望がない」が 100.0%と最も割合が高く、なっています。



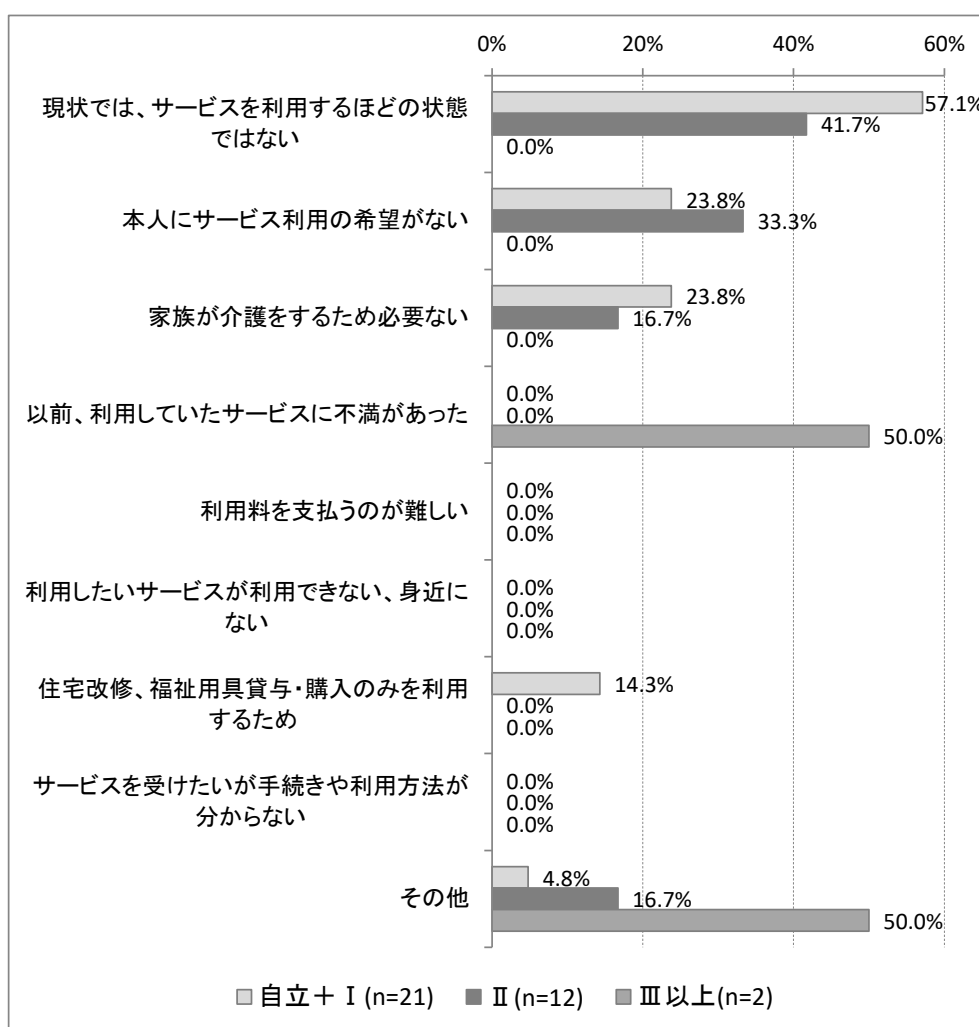
認知症自立度別のサービス未利用の理由(夫婦のみ世帯)

- 未利用の理由を認知症高齢者自立度別にみると、“自立＋Ⅰ”では「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」、「本人にサービス利用の希望がない」が48.0%と最も割合が高く、次いで「家族が介護をするため必要ない」が24.0%、「住宅改修、福祉用具貸与・購入のみを利用するため」が12.0%となっています。
- “Ⅱ”では「本人にサービス利用の希望がない」が43.8%と最も割合が高く、次いで「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」が37.5%、「家族が介護をするため必要ない」、「その他」が18.8%となっています。
- “Ⅲ以上”では「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」が50.0%と最も割合が高く、次いで「家族が介護をするため必要ない」、「利用したいサービスが利用できない、身近にない」が25.0%となっています。



認知症自立度別のサービス未利用の理由(その他世帯)

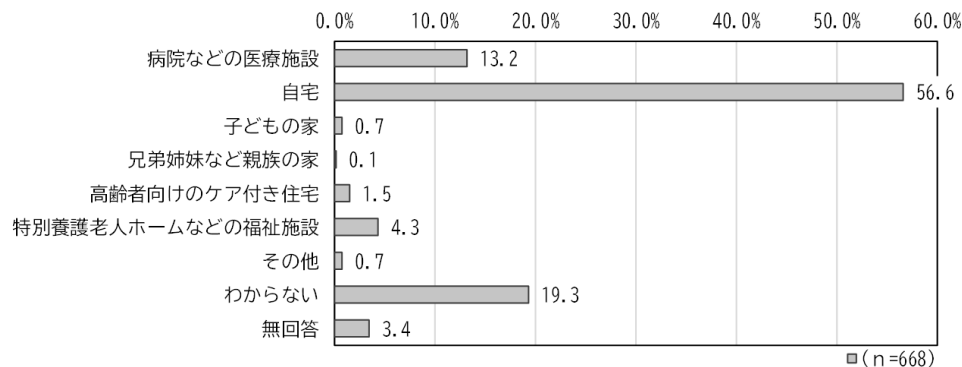
- 未利用の理由を認知症高齢者自立度別にみると、“自立＋Ⅰ”では「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」が 57.1%と最も割合が高く、次いで「本人にサービス利用の希望がない」、「家族が介護をするため必要ない」が 23.8%、「住宅改修、福祉用具貸与・購入のみを利用するため」が 14.3%となっています。
- “Ⅱ”では「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」が 41.7%と最も割合が高く、次いで「本人にサービス利用の希望がない」が 33.3%、「家族が介護をするため必要ない」、「その他」が 16.7%となっています。
- “Ⅲ以上”では「以前、利用していたサービスに不満があった」、「その他」が 50.0%と最も割合が高くなっています。



問 16 人生最期を迎えたい場所

【SA】

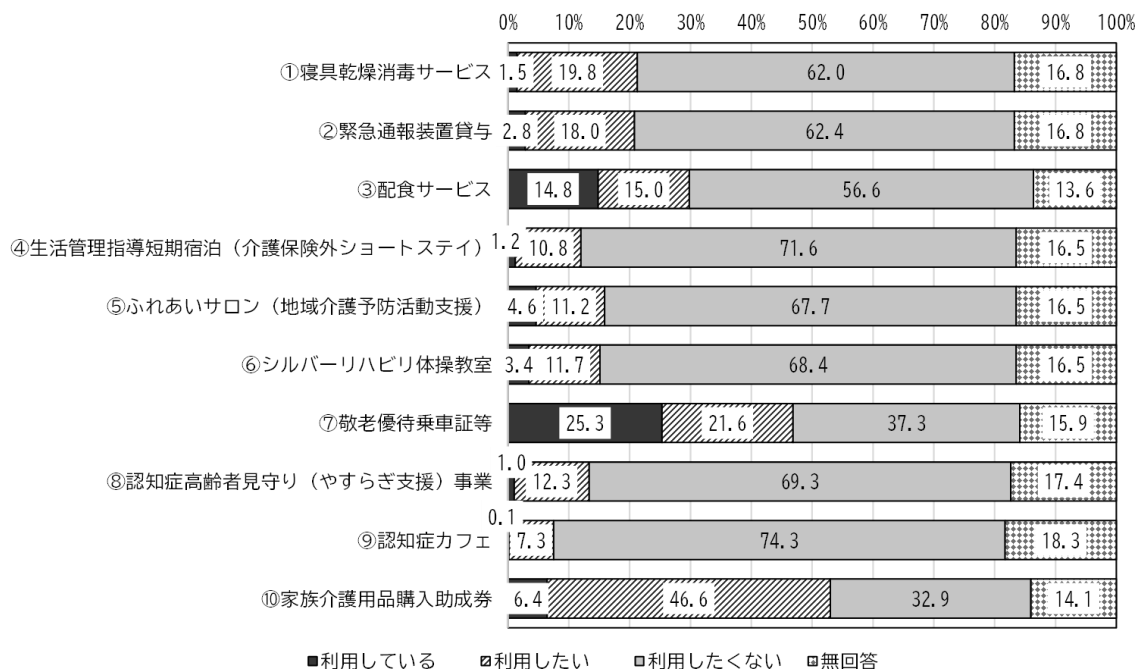
○「自宅」がもっとも高く 56.6%となっています。次いで、「わからない」が 19.3%、「病院などの医療施設」13.2%の順となっています。



★問 17 各サービスの利用状況

【SA】

○「利用している」は“⑦敬老優待乗車証等”がもっとも高く 25.3%、「利用したい」は“⑩家族介護用品購入助成券”がもっとも高く 46.6%、「利用したくない」は“⑨認知症カフェ”がもっとも高く 74.3%となっています。



要介護度・各サービスの利用状況

		合計	①寝具乾燥消毒サービス			
			利用して いる	利用した い	利用した くない	無回答
全体		668 100.0	10 1.5	132 19.8	414 62.0	112 16.8
要介護度	要支援 1	106 100.0	2 1.9	24 22.6	62 58.5	18 17.0
	要支援 2	114 100.0	4 3.5	19 16.7	73 64.0	18 15.8
	要介護 1	143 100.0	2 1.4	24 16.8	95 66.4	22 15.4
	要介護 2	168 100.0	1 0.6	36 21.4	99 58.9	32 19.0
	要介護 3	76 100.0	1 1.3	20 26.3	46 60.5	9 11.8
	要介護 4	32 100.0	0 0.0	4 12.5	23 71.9	5 15.6
	要介護 5	18 100.0	0 0.0	4 22.2	9 50.0	5 27.8

		合計	②緊急通報装置貸与			
			利用して いる	利用した い	利用した くない	無回答
全体		668 100.0	19 2.8	120 18.0	417 62.4	112 16.8
要介護度	要支援 1	106 100.0	5 4.7	21 19.8	66 62.3	14 13.2
	要支援 2	114 100.0	4 3.5	23 20.2	70 61.4	17 14.9
	要介護 1	143 100.0	3 2.1	27 18.9	91 63.6	22 15.4
	要介護 2	168 100.0	4 2.4	29 17.3	102 60.7	33 19.6
	要介護 3	76 100.0	0 0.0	12 15.8	51 67.1	13 17.1
	要介護 4	32 100.0	2 6.3	4 12.5	21 65.6	5 15.6
	要介護 5	18 100.0	1 5.6	3 16.7	9 50.0	5 27.8

		合計	③配食サービス			
			利用して いる	利用した い	利用した くない	無回答
全体		668 100.0	99 14.8	100 15.0	378 56.6	91 13.6
要介護度	要支援 1	106 100.0	17 16.0	15 14.2	61 57.5	13 12.3
	要支援 2	114 100.0	9 7.9	16 14.0	71 62.3	18 15.8
	要介護 1	143 100.0	22 15.4	30 21.0	75 52.4	16 11.2
	要介護 2	168 100.0	29 17.3	23 13.7	89 53.0	27 16.1
	要介護 3	76 100.0	14 18.4	10 13.2	44 57.9	8 10.5
	要介護 4	32 100.0	3 9.4	3 9.4	23 71.9	3 9.4
	要介護 5	18 100.0	1 5.6	2 11.1	10 55.6	5 27.8

		合計	④生活管理指導短期宿泊			
			利用して いる	利用した い	利用した くない	無回答
全体		668 100.0	8 1.2	72 10.8	478 71.6	110 16.5
要介護度	要支援 1	106 100.0	0 0.0	9 8.5	81 76.4	16 15.1
	要支援 2	114 100.0	1 0.9	10 8.8	86 75.4	17 14.9
	要介護 1	143 100.0	0 0.0	20 14.0	98 68.5	25 17.5
	要介護 2	168 100.0	2 1.2	18 10.7	118 70.2	30 17.9
	要介護 3	76 100.0	3 3.9	12 15.8	49 64.5	12 15.8
	要介護 4	32 100.0	2 6.3	2 6.3	24 75.0	4 12.5
	要介護 5	18 100.0	0 0.0	0 0.0	14 77.8	4 22.2

		合計	⑤ふれあいサロン			
			利用して いる	利用した い	利用した くない	無回答
全体		668 100.0	31 4.6	75 11.2	452 67.7	110 16.5
要介護度	要支援 1	106 100.0	13 12.3	16 15.1	63 59.4	14 13.2
	要支援 2	114 100.0	7 6.1	15 13.2	75 65.8	17 14.9
	要介護 1	143 100.0	5 3.5	15 10.5	99 69.2	24 16.8
	要介護 2	168 100.0	5 3.0	21 12.5	110 65.5	32 19.0
	要介護 3	76 100.0	1 1.3	5 6.6	58 76.3	12 15.8
	要介護 4	32 100.0	0 0.0	0 0.0	27 84.4	5 15.6
	要介護 5	18 100.0	0 0.0	2 11.1	12 66.7	4 22.2

		合計	⑥シルバーリハビリ体操教室			
			利用して いる	利用した い	利用した くない	無回答
全体		668 100.0	23 3.4	78 11.7	457 68.4	110 16.5
要介護度	要支援 1	106 100.0	13 12.3	21 19.8	61 57.5	11 10.4
	要支援 2	114 100.0	4 3.5	13 11.4	80 70.2	17 14.9
	要介護 1	143 100.0	3 2.1	15 10.5	100 69.9	25 17.5
	要介護 2	168 100.0	3 1.8	17 10.1	117 69.6	31 18.5
	要介護 3	76 100.0	0 0.0	11 14.5	52 68.4	13 17.1
	要介護 4	32 100.0	0 0.0	0 0.0	27 84.4	5 15.6
	要介護 5	18 100.0	0 0.0	0 0.0	13 72.2	5 27.8

		合計	⑦敬老優待乗車証等			
			利用して いる	利用した い	利用した くない	無回答
全体		668 100.0	169 25.3	144 21.6	249 37.3	106 15.9
要介護度	要支援 1	106 100.0	46 43.4	26 24.5	18 17.0	16 15.1
	要支援 2	114 100.0	44 38.6	21 18.4	31 27.2	18 15.8
	要介護 1	143 100.0	36 25.2	34 23.8	53 37.1	20 14.0
	要介護 2	168 100.0	21 12.5	40 23.8	79 47.0	28 16.7
	要介護 3	76 100.0	15 19.7	13 17.1	37 48.7	11 14.5
	要介護 4	32 100.0	5 15.6	6 18.8	17 53.1	4 12.5
	要介護 5	18 100.0	2 11.1	2 11.1	9 50.0	5 27.8

		合計	⑧認知症高齢者見守り事業			
			利用して いる	利用した い	利用した くない	無回答
全体		668 100.0	7 1.0	82 12.3	463 69.3	116 17.4
要介護度	要支援 1	106 100.0	1 0.9	8 7.5	82 77.4	15 14.2
	要支援 2	114 100.0	0 0.0	8 7.0	88 77.2	18 15.8
	要介護 1	143 100.0	1 0.7	18 12.6	98 68.5	26 18.2
	要介護 2	168 100.0	2 1.2	29 17.3	104 61.9	33 19.6
	要介護 3	76 100.0	3 3.9	14 18.4	48 63.2	11 14.5
	要介護 4	32 100.0	0 0.0	3 9.4	24 75.0	5 15.6
	要介護 5	18 100.0	0 0.0	2 11.1	11 61.1	5 27.8

		合計	⑨認知症カフェ			
			利用して いる	利用した い	利用した くない	無回答
全体		668 100.0	1 0.1	49 7.3	496 74.3	122 18.3
要介護度	要支援 1	106 100.0	0 0.0	6 5.7	84 79.2	16 15.1
	要支援 2	114 100.0	0 0.0	6 5.3	90 78.9	18 15.8
	要介護 1	143 100.0	0 0.0	8 5.6	108 75.5	27 18.9
	要介護 2	168 100.0	1 0.6	19 11.3	113 67.3	35 20.8
	要介護 3	76 100.0	0 0.0	8 10.5	55 72.4	13 17.1
	要介護 4	32 100.0	0 0.0	2 6.3	25 78.1	5 15.6
	要介護 5	18 100.0	0 0.0	0 0.0	13 72.2	5 27.8

		合計	⑩家族介護用品購入助成券			
			利用して いる	利用した い	利用した くない	無回答
全体		668 100.0	43 6.4	311 46.6	220 32.9	94 14.1
要介護度	要支援 1	106 100.0	1 0.9	44 41.5	46 43.4	15 14.2
	要支援 2	114 100.0	0 0.0	49 43.0	49 43.0	16 14.0
	要介護 1	143 100.0	0 0.0	66 46.2	55 38.5	22 15.4
	要介護 2	168 100.0	3 1.8	90 53.6	49 29.2	26 15.5
	要介護 3	76 100.0	18 23.7	40 52.6	11 14.5	7 9.2
	要介護 4	32 100.0	12 37.5	15 46.9	4 12.5	1 3.1
	要介護 5	18 100.0	9 50.0	4 22.2	2 11.1	3 16.7

日常生活圏域・各サービスの利用状況

		合計	①寝具乾燥消毒サービス			
			利用して いる	利用した い	利用した くない	無回答
全体		668 100.0	10 1.5	132 19.8	414 62.0	112 16.8
日常生活圏域	北部	98 100.0	0 0.0	20 20.4	61 62.2	17 17.3
	中央	80 100.0	2 2.5	17 21.3	52 65.0	9 11.3
	西部	116 100.0	3 2.6	32 27.6	68 58.6	13 11.2
	東部	66 100.0	0 0.0	12 18.2	34 51.5	20 30.3
	向島	118 100.0	1 0.8	14 11.9	79 66.9	24 20.3
	南部（因島）	95 100.0	1 1.1	20 21.1	62 65.3	12 12.6
	南部（瀬戸田）	95 100.0	3 3.2	17 17.9	58 61.1	17 17.9

		合計	②緊急通報装置貸与			
			利用して いる	利用した い	利用した くない	無回答
全体		668 100.0	19 2.8	120 18.0	417 62.4	112 16.8
日常生活圏域	北部	98 100.0	7 7.1	21 21.4	52 53.1	18 18.4
	中央	80 100.0	2 2.5	13 16.3	54 67.5	11 13.8
	西部	116 100.0	5 4.3	26 22.4	73 62.9	12 10.3
	東部	66 100.0	1 1.5	15 22.7	31 47.0	19 28.8
	向島	118 100.0	0 0.0	15 12.7	78 66.1	25 21.2
	南部（因島）	95 100.0	2 2.1	20 21.1	63 66.3	10 10.5
	南部（瀬戸田）	95 100.0	2 2.1	10 10.5	66 69.5	17 17.9

		合計	③配食サービス			
			利用して いる	利用した い	利用した くない	無回答
全体		668 100.0	99 14.8	100 15.0	378 56.6	91 13.6
日常生活圏域	北部	98 100.0	18 18.4	13 13.3	51 52.0	16 16.3
	中央	80 100.0	14 17.5	9 11.3	47 58.8	10 12.5
	西部	116 100.0	21 18.1	23 19.8	62 53.4	10 8.6
	東部	66 100.0	7 10.6	12 18.2	31 47.0	16 24.2
	向島	118 100.0	19 16.1	17 14.4	64 54.2	18 15.3
	南部（因島）	95 100.0	6 6.3	17 17.9	62 65.3	10 10.5
	南部（瀬戸田）	95 100.0	14 14.7	9 9.5	61 64.2	11 11.6

		合計	④生活管理指導短期宿泊			
			利用して いる	利用した い	利用した くない	無回答
全体		668 100.0	8 1.2	72 10.8	478 71.6	110 16.5
日常生活圏域	北部	98 100.0	3 3.1	8 8.2	69 70.4	18 18.4
	中央	80 100.0	1 1.3	9 11.3	61 76.3	9 11.3
	西部	116 100.0	2 1.7	22 19.0	80 69.0	12 10.3
	東部	66 100.0	0 0.0	7 10.6	40 60.6	19 28.8
	向島	118 100.0	0 0.0	6 5.1	85 72.0	27 22.9
	南部（因島）	95 100.0	1 1.1	16 16.8	67 70.5	11 11.6
	南部（瀬戸田）	95 100.0	1 1.1	4 4.2	76 80.0	14 14.7

		合計	⑤ふれあいサロン			
			利用して いる	利用した い	利用した くない	無回答
全体		668 100.0	31 4.6	75 11.2	452 67.7	110 16.5
日常生活圏域	北部	98 100.0	5 5.1	10 10.2	63 64.3	20 20.4
	中央	80 100.0	4 5.0	4 5.0	62 77.5	10 12.5
	西部	116 100.0	4 3.4	17 14.7	83 71.6	12 10.3
	東部	66 100.0	5 7.6	11 16.7	36 54.5	14 21.2
	向島	118 100.0	3 2.5	13 11.0	76 64.4	26 22.0
	南部（因島）	95 100.0	4 4.2	13 13.7	65 68.4	13 13.7
	南部（瀬戸田）	95 100.0	6 6.3	7 7.4	67 70.5	15 15.8

		合計	⑥シルバーリハビリ体操教室			
			利用して いる	利用した い	利用した くない	無回答
全体		668 100.0	23 3.4	78 11.7	457 68.4	110 16.5
日常生活圏域	北部	98 100.0	5 5.1	13 13.3	62 63.3	18 18.4
	中央	80 100.0	2 2.5	7 8.8	61 76.3	10 12.5
	西部	116 100.0	2 1.7	14 12.1	87 75.0	13 11.2
	東部	66 100.0	0 0.0	12 18.2	34 51.5	20 30.3
	向島	118 100.0	5 4.2	11 9.3	79 66.9	23 19.5
	南部（因島）	95 100.0	5 5.3	12 12.6	66 69.5	12 12.6
	南部（瀬戸田）	95 100.0	4 4.2	9 9.5	68 71.6	14 14.7

		合計	⑦敬老優待乗車証等			
			利用して いる	利用した い	利用した くない	無回答
全体		668 100.0	169 25.3	144 21.6	249 37.3	106 15.9
日常生活圏域	北部	98 100.0	34 34.7	26 26.5	22 22.4	16 16.3
	中央	80 100.0	31 38.8	10 12.5	30 37.5	9 11.3
	西部	116 100.0	33 28.4	26 22.4	42 36.2	15 12.9
	東部	66 100.0	15 22.7	16 24.2	18 27.3	17 25.8
	向島	118 100.0	17 14.4	29 24.6	48 40.7	24 20.3
	南部（因島）	95 100.0	16 16.8	21 22.1	47 49.5	11 11.6
	南部（瀬戸田）	95 100.0	23 24.2	16 16.8	42 44.2	14 14.7

		合計	⑧認知症高齢者見守り事業			
			利用して いる	利用した い	利用した くない	無回答
全体		668 100.0	7 1.0	82 12.3	463 69.3	116 17.4
日常生活圏域	北部	98 100.0	2 2.0	12 12.2	65 66.3	19 19.4
	中央	80 100.0	0 0.0	7 8.8	63 78.8	10 12.5
	西部	116 100.0	3 2.6	24 20.7	76 65.5	13 11.2
	東部	66 100.0	1 1.5	9 13.6	38 57.6	18 27.3
	向島	118 100.0	1 0.8	8 6.8	81 68.6	28 23.7
	南部（因島）	95 100.0	0 0.0	16 16.8	67 70.5	12 12.6
	南部（瀬戸田）	95 100.0	0 0.0	6 6.3	73 76.8	16 16.8

		合計	⑨認知症カフェ			
			利用して いる	利用した い	利用した くない	無回答
全体		668 100.0	1 0.1	49 7.3	496 74.3	122 18.3
日常生活圏域	北部	98 100.0	0 0.0	10 10.2	67 68.4	21 21.4
	中央	80 100.0	0 0.0	2 2.5	67 83.8	11 13.8
	西部	116 100.0	0 0.0	11 9.5	91 78.4	14 12.1
	東部	66 100.0	0 0.0	6 9.1	40 60.6	20 30.3
	向島	118 100.0	0 0.0	7 5.9	83 70.3	28 23.7
	南部（因島）	95 100.0	1 1.1	10 10.5	72 75.8	12 12.6
	南部（瀬戸田）	95 100.0	0 0.0	3 3.2	76 80.0	16 16.8

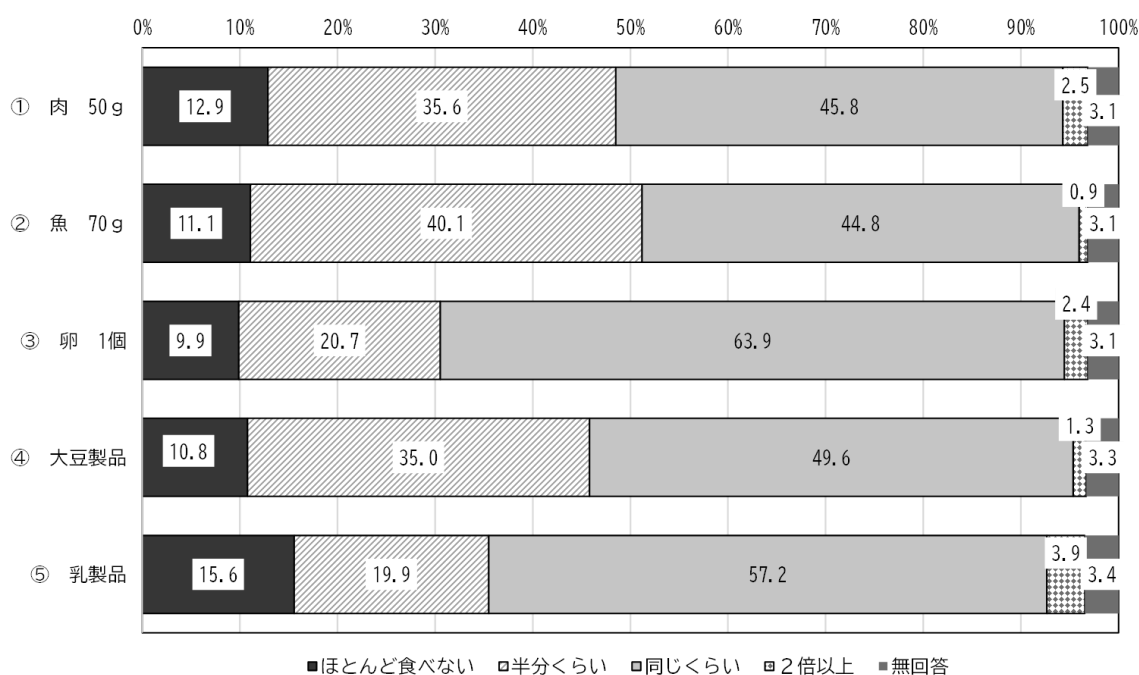
		合計	⑩家族介護用品購入助成券			
			利用して いる	利用した い	利用した くない	無回答
全体		668 100.0	43 6.4	311 46.6	220 32.9	94 14.1
日常生活圏域	北部	98 100.0	5 5.1	55 56.1	26 26.5	12 12.2
	中央	80 100.0	3 3.8	36 45.0	31 38.8	10 12.5
	西部	116 100.0	15 12.9	58 50.0	28 24.1	15 12.9
	東部	66 100.0	0 0.0	26 39.4	22 33.3	18 27.3
	向島	118 100.0	7 5.9	56 47.5	35 29.7	20 16.9
	南部（因島）	95 100.0	4 4.2	45 47.4	39 41.1	7 7.4
	南部（瀬戸田）	95 100.0	9 9.5	35 36.8	39 41.1	12 12.6

食べることについて

★問 18 各食事の一日の平均摂取量

【SA】

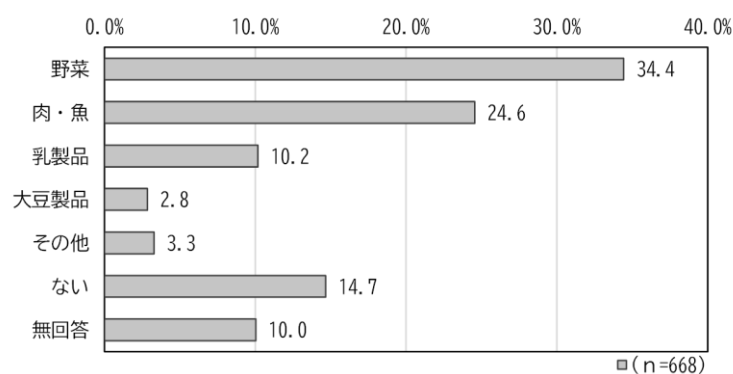
○「ほとんど食べない」は“⑤乳製品”がもっとも高く15.6%、「半分くらい」は“②魚70g”がもっとも高く40.1%、「同じくらい」は“③卵1個”がもっとも高く63.9%、「2倍以上」は“⑤乳製品”がもっとも高く3.9%となっています。



★問 19 普段の食生活で意識して摂取している食品について

【SA】

○「ない」を除くと、「野菜」がもっとも高く34.4%となっています。次いで、「肉・魚」が24.6%、「乳製品」が10.2%の順となっています。

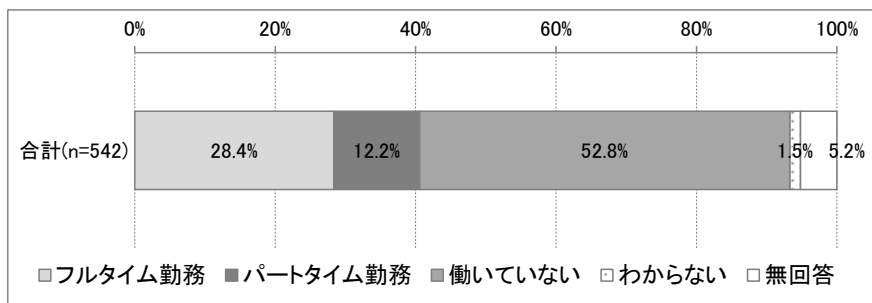


B票（主な介護者もしくはご本人への設問）

問1 主な介護者の方の現在の勤務形態

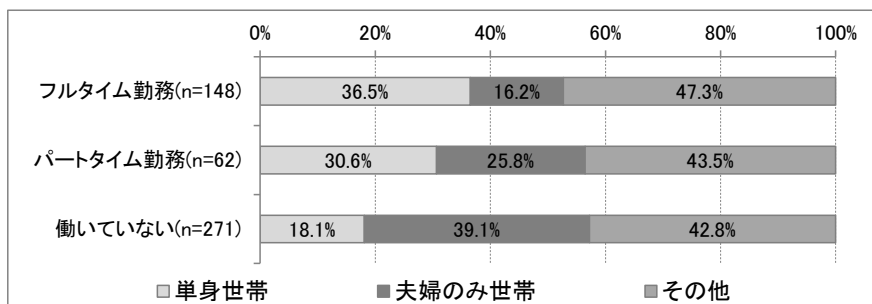
【SA】

○「働いていない」の割合がもっとも高く 52.8%となっています。次いで、「フルタイム勤務」が 28.4%、「パートタイム勤務」が 12.2%となっています。



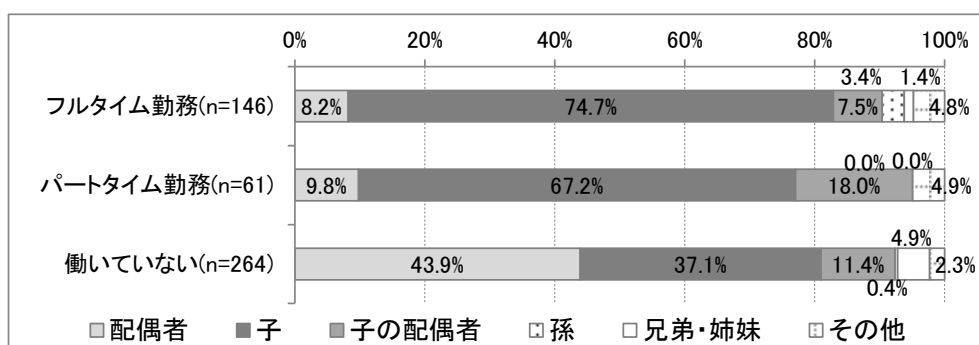
就労状況別・世帯類型

- 世帯類型を介護者の勤務形態別にみると、“フルタイム勤務”では「その他」が 47.3%と最も割合が高く、次いで「単身世帯」が 36.5%、「夫婦のみ世帯」が 16.2%となっています。
- “パートタイム勤務”では「その他」が 43.5%と最も割合が高く、次いで「単身世帯」が 30.6%、「夫婦のみ世帯」が 25.8%となっています。
- “働いていない”では「その他」が 42.8%と最も割合が高く、次いで「夫婦のみ世帯」が 39.1%、「単身世帯」が 18.1%となっています。



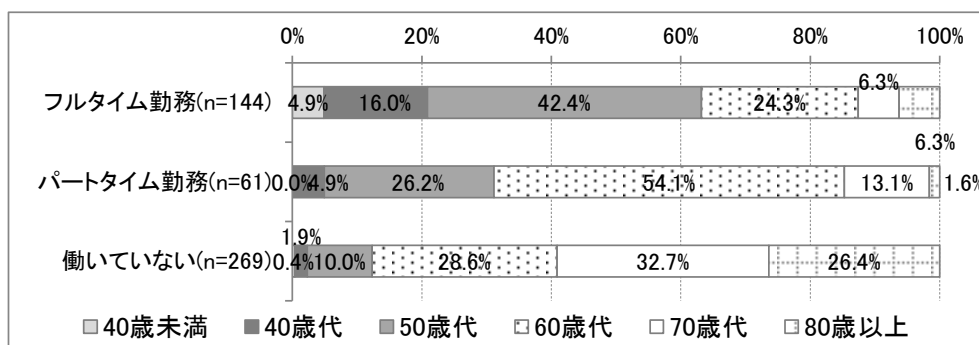
就労状況別・主な介護者の本人との関係

- 主な介護者を介護者の勤務形態別にみると、“フルタイム勤務”では「子」が74.7%ともっとも割合が高く、次いで「配偶者」が8.2%、「子の配偶者」が7.5%となっています。
- “パートタイム勤務”では「子」が67.2%ともっとも割合が高く、次いで「子の配偶者」が18.0%、「配偶者」が9.8%となっています。
- “働いていない”では「配偶者」が43.9%ともっとも割合が高く、次いで「子」が37.1%、「子の配偶者」が11.4%となっています。



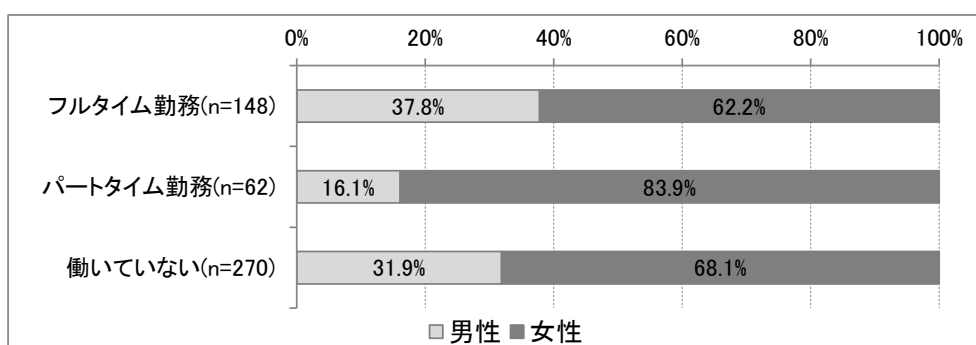
就労状況別・主な介護者の年齢

- 介護者の年齢を介護者の勤務形態別にみると、“フルタイム勤務”では「50歳代」が42.4%ともっとも割合が高く、次いで「60歳代」が24.3%、「40歳代」が16.0%となっています。
- “パートタイム勤務”では「60歳代」が54.1%ともっとも割合が高く、次いで「50歳代」が26.2%、「70歳代」が13.1%となっています。
- “働いていない”では「70歳代」が32.7%ともっとも割合が高く、次いで「60歳代」が28.6%、「80歳以上」が26.4%となっています。



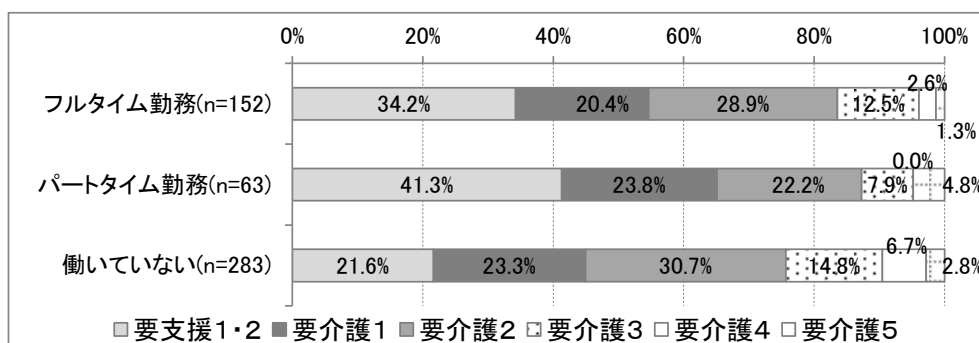
就労状況別・主な介護者の性別

- 介護者の性別を介護者の勤務形態別にみると、“フルタイム勤務”では「女性」が62.2%と最も割合が高く、次いで「男性」が37.8%となっています。
- 「パートタイム勤務」では「女性」が83.9%と最も割合が高く、次いで「男性」が16.1%となっています。
- 「働いていない」では「女性」が68.1%と最も割合が高く、次いで「男性」が31.9%となっています。



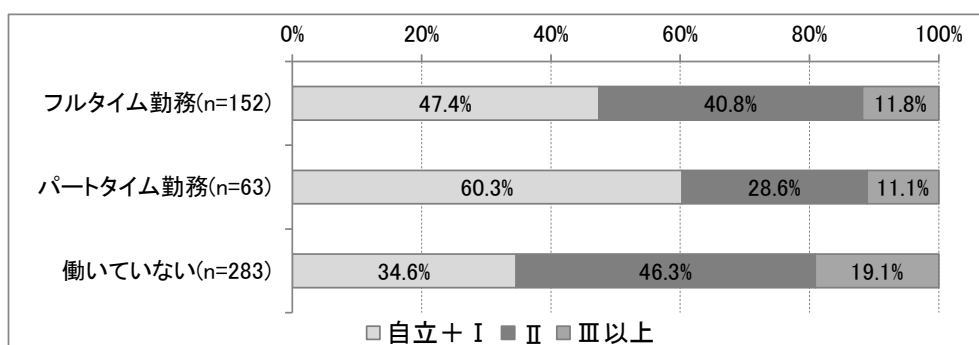
就労状況別・要介護度

- 二次判定結果を介護者の勤務形態別にみると、“フルタイム勤務”では「要支援1・2」が34.2%と最も割合が高く、次いで「要介護2」が28.9%、「要介護1」が20.4%となっています。
- “パートタイム勤務”では「要支援1・2」が41.3%と最も割合が高く、次いで「要介護1」が23.8%、「要介護2」が22.2%となっています。
- “働いていない”では「要介護2」が30.7%と最も割合が高く、次いで「要介護1」が23.3%、「要支援1・2」が21.6%となっています。



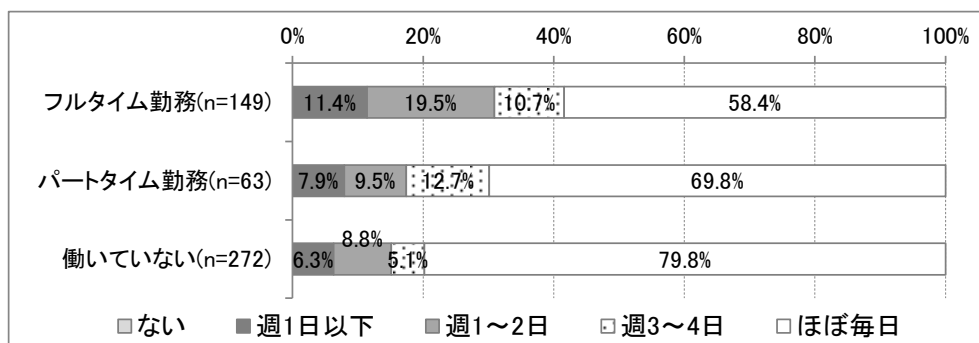
就労状況別・認知症自立度

- 認知症高齢者自立度を介護者の勤務形態別にみると、“フルタイム勤務”では「自立＋Ⅰ」が47.4%と最も割合が高く、次いで「Ⅱ」が40.8%、「Ⅲ以上」が11.8%となっています。
- “パートタイム勤務”では「自立＋Ⅰ」が60.3%と最も割合が高く、次いで「Ⅱ」が28.6%、「Ⅲ以上」が11.1%となっています。
- “働いていない”では「Ⅱ」が46.3%と最も割合が高く、次いで「自立＋Ⅰ」が34.6%、「Ⅲ以上」が19.1%となっています。



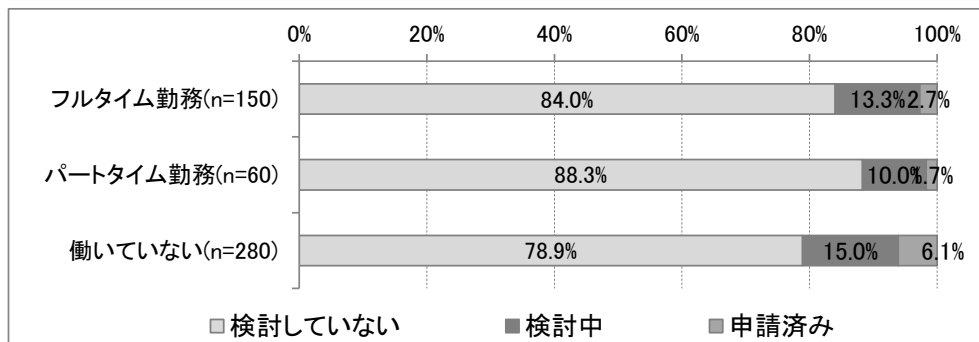
就労状況別・家族等による介護の頻度

- ご家族等の介護の頻度を介護者の勤務形態別にみると、“フルタイム勤務”では「ほぼ毎日」が58.4%と最も割合が高く、次いで「週1～2日」が19.5%、「週1日以下」が11.4%となっています。
- “パートタイム勤務”では「ほぼ毎日」が69.8%と最も割合が高く、次いで「週3～4日」が12.7%、「週1～2日」が9.5%となっています。
- “働いていない”では「ほぼ毎日」が79.8%と最も割合が高く、次いで「週1～2日」が8.8%、「週1日以下」が6.3%となっています。



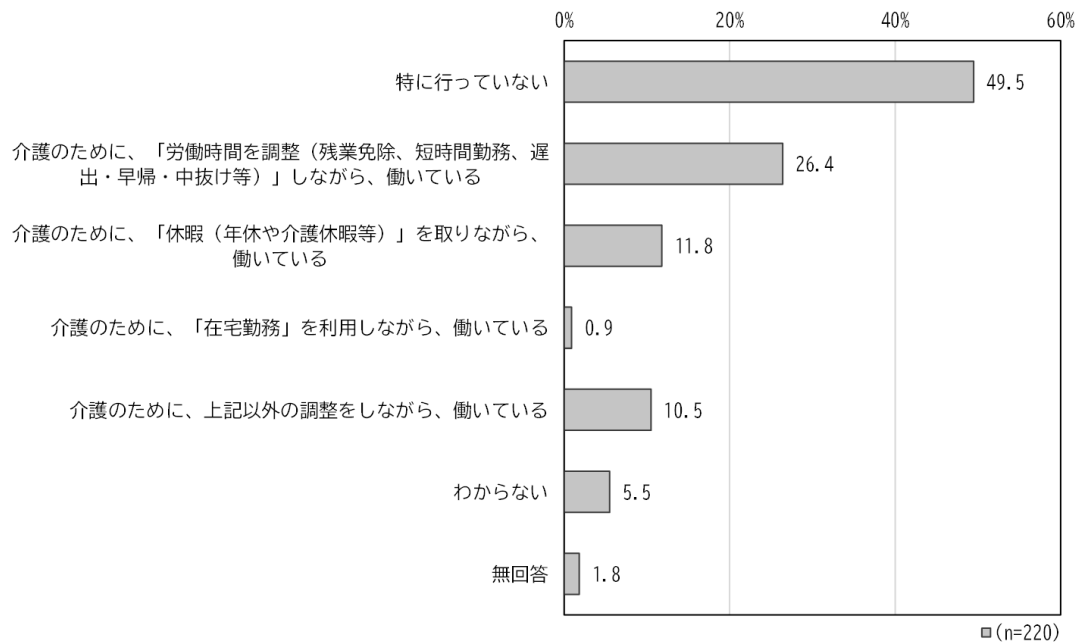
就労状況別・施設等検討の状況

- 施設等の検討状況を介護者の勤務形態別にみると、“フルタイム勤務”では「検討していない」が84.0%と最も割合が高く、次いで「検討中」が13.3%、「申請済み」が2.7%となっています。
- “パートタイム勤務”では「検討していない」が88.3%と最も割合が高く、次いで「検討中」が10.0%、「申請済み」が1.7%となっています。
- “働いていない”では「検討していない」が78.9%と最も割合が高く、次いで「検討中」が15.0%、「申請済み」が6.1%となっています。



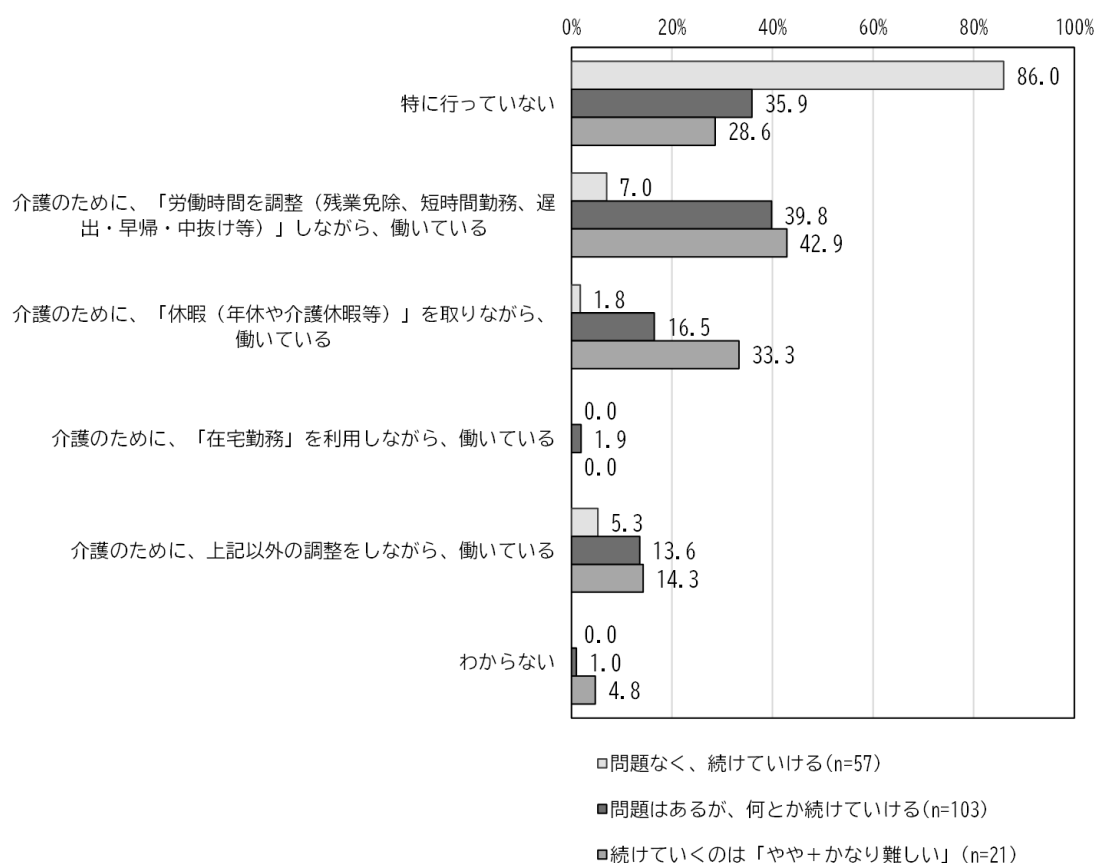
問1で、「1. フルタイムで働いている」「2. パートタイムで働いている」を選択した方のみ

○「特に行っていない」の割合がもっとも高く 49.5%となっています。次いで、「介護のために、「労働時間を調整（残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等）」しながら、働いている」が 26.4%、「介護のために、「休暇（年休や介護休暇等）」を取りながら、働いている」が 11.8%となっています。

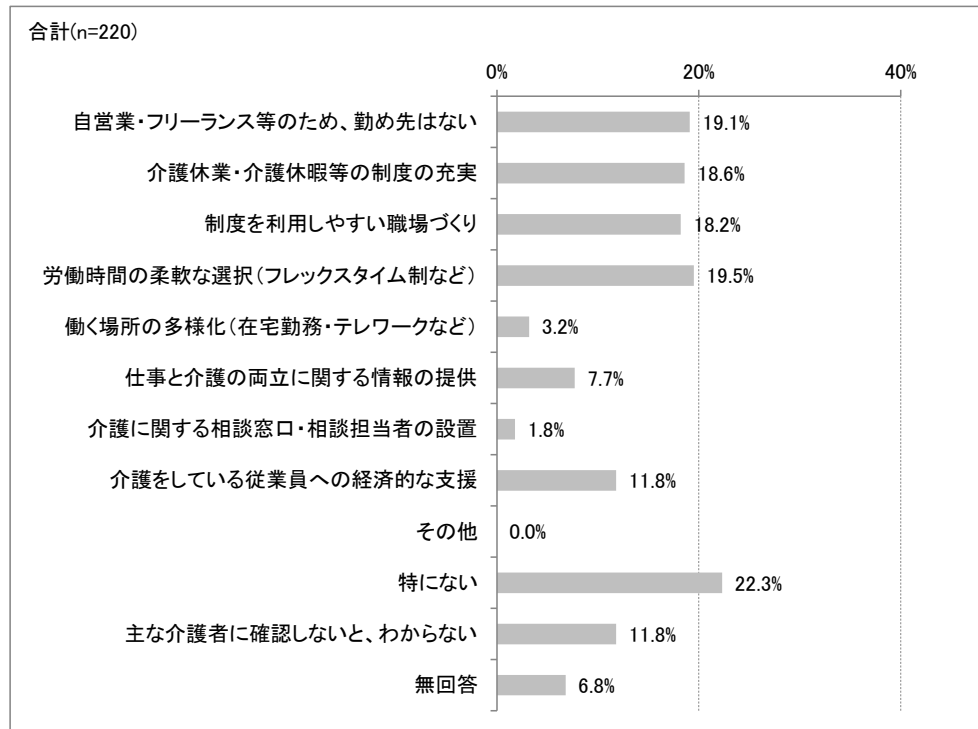


就労継続見込み別・介護のための働き方の調整(フルタイム勤務+パートタイム勤務)

- 介護者の働き方の調整の状況を介護者の就労継続の可否に係る意識別にみると、“問題なく、続けていける”では「特に行っていない」が86.0%と最も割合が高く、次いで「介護のために、「労働時間を調整（残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等）」しながら、働いている」が7.0%、「介護のために、上記以外の調整をしながら、働いている」が5.3%となっています。
- “問題はあるが、何とか続けていける”では「介護のために、「労働時間を調整（残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等）」しながら、働いている」が39.8%と最も割合が高く、次いで「特に行っていない」が35.9%、「介護のために、「休暇（年休や介護休暇等）」を取りながら、働いている」が16.5%となっています。
- “続けていくのは「やや+かなり難しい」”では「介護のために、「労働時間を調整（残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等）」しながら、働いている」が42.9%と最も割合が高く、次いで「介護のために、「休暇（年休や介護休暇等）」を取りながら、働いている」が33.3%、「特に行っていない」が28.6%となっています。

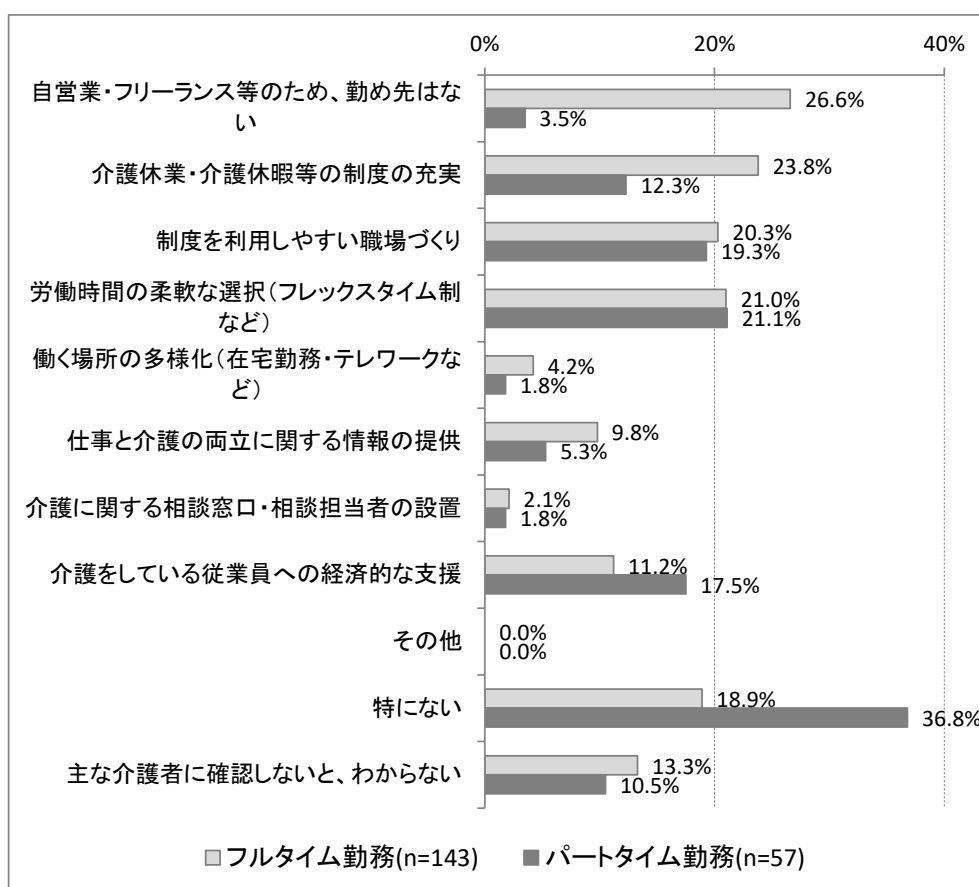


問1で、「1. フルタイムで働いている」「2. パートタイムで働いている」を選択した方のみ
 ○「特にない」の割合がもっとも高く 22.3%となっています。次いで、「労働時間の柔軟な選択（フレックスタイム制など）」が 19.5%、「自営業・フリーランス等のため、勤め先はない」が 19.1%となっています。



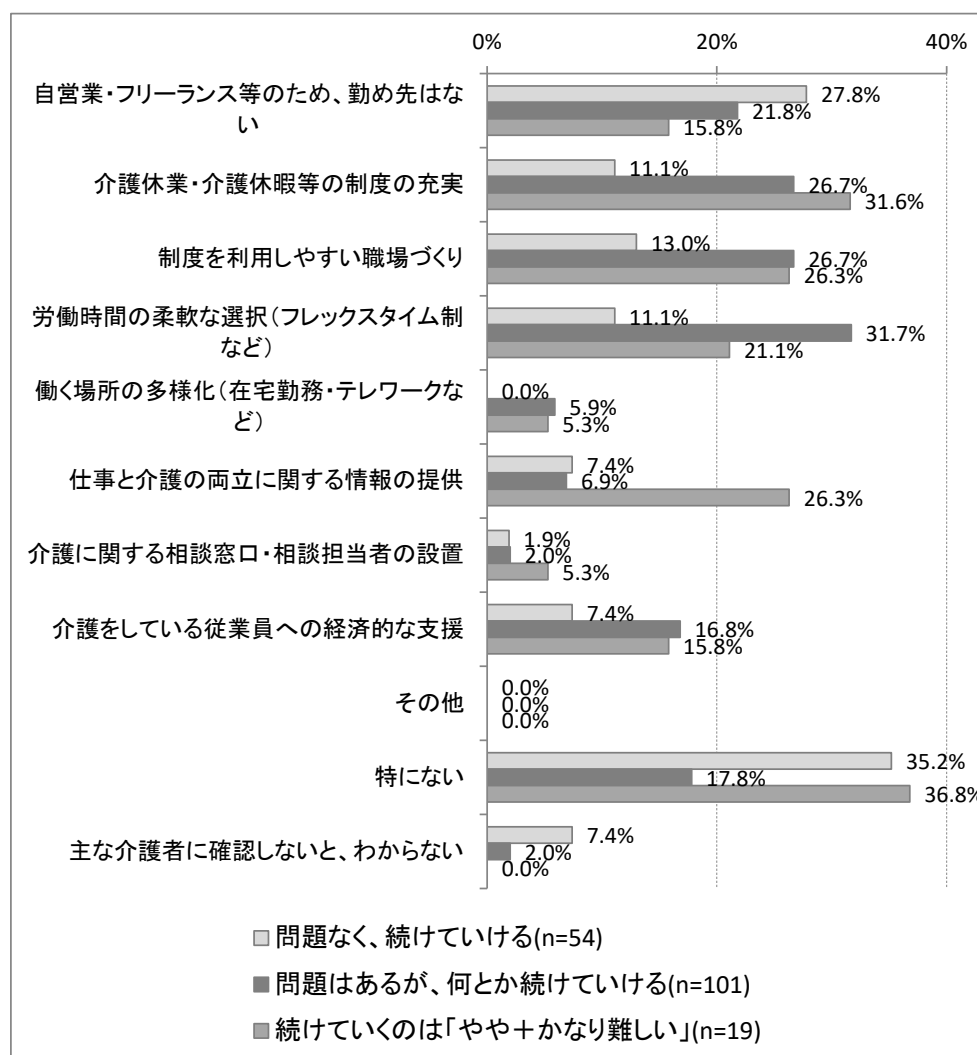
就労状況別・効果的な勤め先からの支援

- 効果的な勤め先からの支援を介護者の勤務形態別にみると、“フルタイム勤務”では「自営業・フリーランス等のため、勤め先はない」が 26.6%と最も割合が高く、次いで「介護休業・介護休暇等の制度の充実」が 23.8%、「労働時間の柔軟な選択（フレックスタイム制など）」が 21.0%となっています。
- “パートタイム勤務”では「特にない」が 36.8%と最も割合が高く、次いで「労働時間の柔軟な選択（フレックスタイム制など）」が 21.1%、「制度を利用しやすい職場づくり」が 19.3%となっています。



就労継続見込み別・効果的な勤め先からの支援(フルタイム勤務+パートタイム勤務)

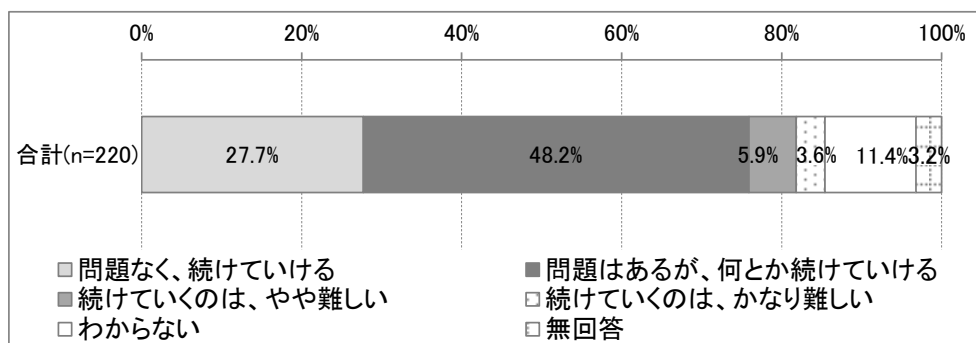
- 効果的な勤め先からの支援を介護者の就労継続の可否に係る意識別にみると、“問題なく、続けていける”では「特にない」が35.2%と最も割合が高く、次いで「自営業・フリーランス等のため、勤め先はない」が27.8%、「制度を利用しやすい職場づくり」が13.0%となっています。
- ”問題はあるが、何とか続けていける”では「労働時間の柔軟な選択(フレックスタイム制など)」が31.7%と最も割合が高く、次いで「介護休業・介護休暇等の制度の充実」、「制度を利用しやすい職場づくり」が26.7%、「自営業・フリーランス等のため、勤め先はない」が21.8%となっています。
- “続けていくのは「やや+かなり難しい」”では「特にない」が36.8%と最も割合が高く、次いで「介護休業・介護休暇等の制度の充実」が31.6%、「制度を利用しやすい職場づくり」、「仕事と介護の両立に関する情報の提供」が26.3%となっています。



問1で、「1. フルタイムで働いている」「2. パートタイムで働いている」を選択した方のみ

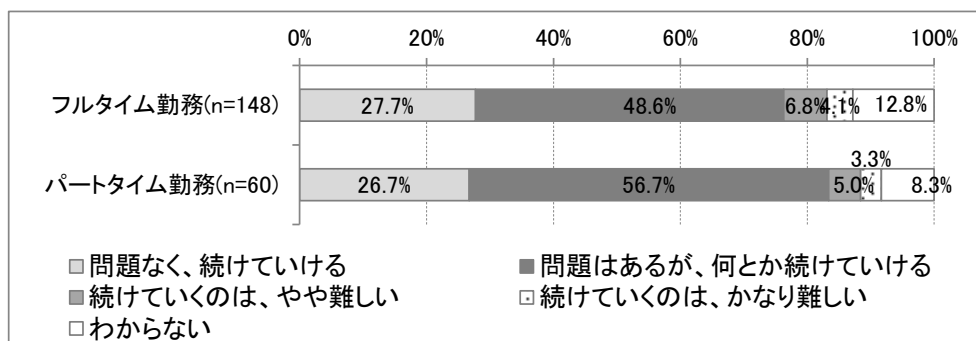
○「問題はあるが、何とか続けていける」の割合がもっとも高く 48.2%となっています。

次いで、「問題なく、続けていける」が 27.7%、「わからない」が 11.4%となっています。



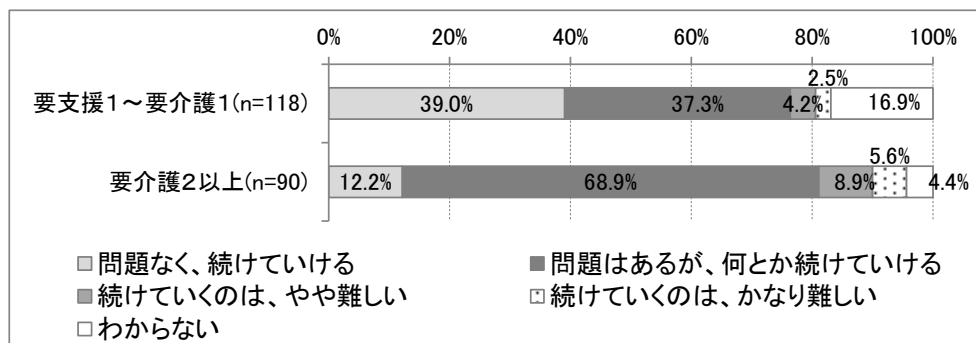
就労状況別・就労継続見込み

- 介護者の就労継続の可否に係る意識を介護者の勤務形態別にみると、“フルタイム勤務”では「問題はあるが、何とか続けていける」が 48.6%ともっとも割合が高く、次いで「問題なく、続けていける」が 27.7%、「わからない」が 12.8%となっています。
- “パートタイム勤務”では「問題はあるが、何とか続けていける」が 56.7%ともっとも割合が高く、次いで「問題なく、続けていける」が 26.7%、「わからない」が 8.3%となっています。



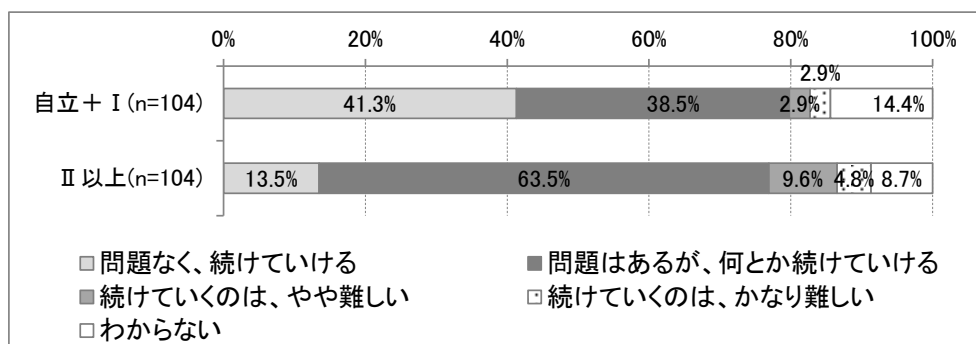
要介護度別・就労継続見込み(フルタイム勤務+パートタイム勤務)

- 介護者の就労継続の可否に係る意識を二次判定結果別にみると、“要支援1～要介護1”では「問題なく、続けていける」が39.0%と最も割合が高く、次いで「問題はあるが、何とか続けていける」が37.3%、「わからない」が16.9%となっています。
- 「要介護2以上」では「問題はあるが、何とか続けていける」が68.9%と最も割合が高く、次いで「問題なく、続けていける」が12.2%、「続けていくのは、やや難しい」が8.9%となっています。



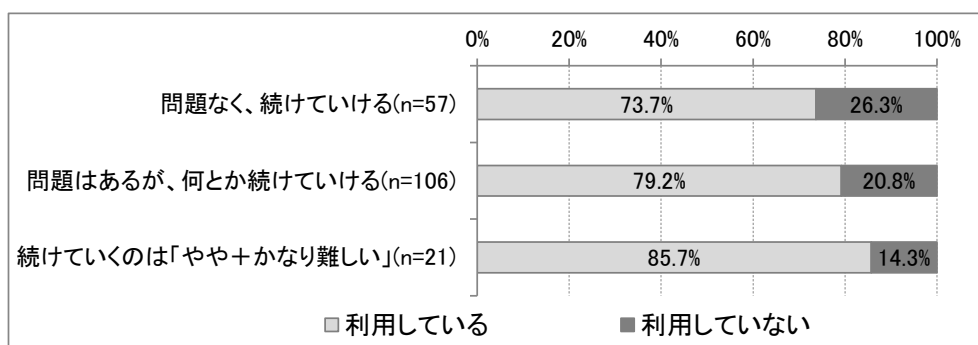
認知症自立度別・就労継続見込み(フルタイム勤務+パートタイム勤務)

- 介護者の就労継続の可否に係る意識を認知症高齢者自立度別にみると、“自立+Ⅰ”では「問題なく、続けていける」が41.3%と最も割合が高く、次いで「問題はあるが、何とか続けていける」が38.5%、「わからない」が14.4%となっています。
- “Ⅱ以上”では「問題はあるが、何とか続けていける」が63.5%と最も割合が高く、次いで「問題なく、続けていける」が13.5%、「続けていくのは、やや難しい」が9.6%となっています。



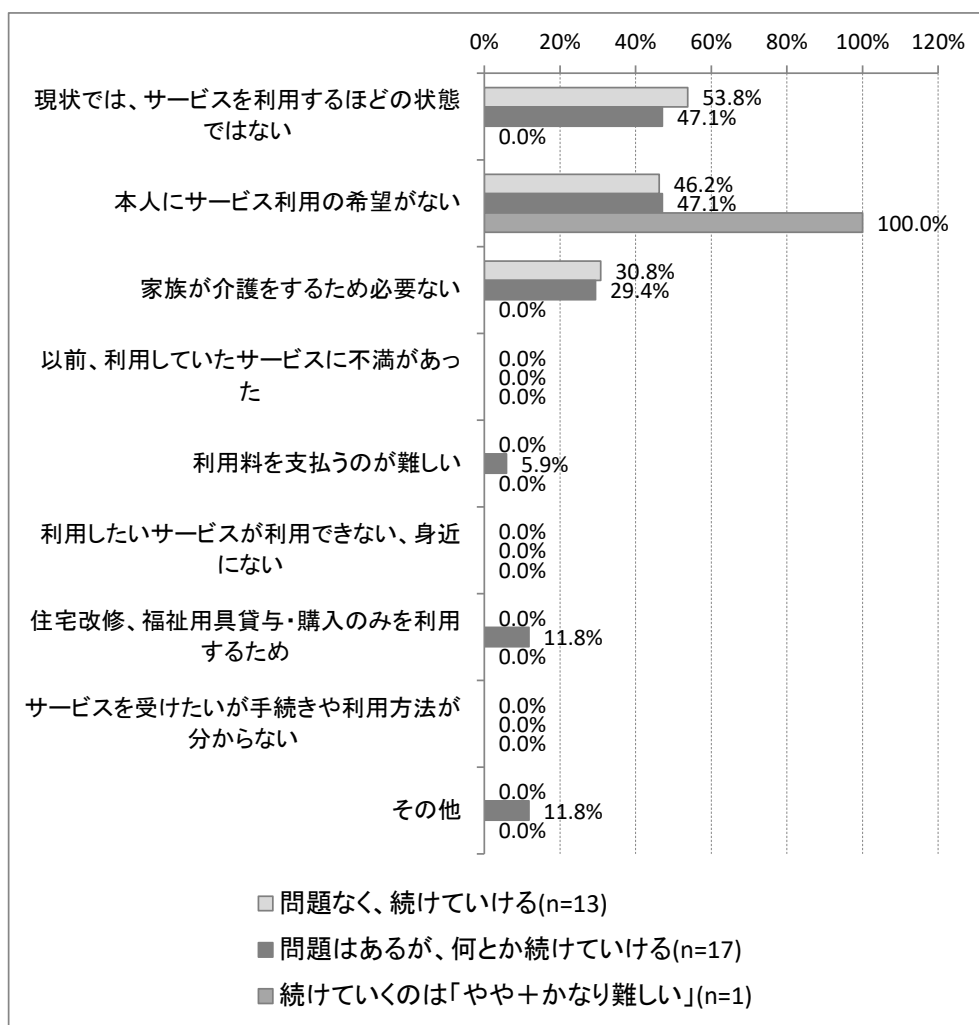
就労継続見込み別・介護保険サービス利用の有無(フルタイム勤務+パートタイム勤務)

- 介護保険サービスの利用の有無を介護者の就労継続の可否に係る意識別にみると、“問題なく、続けていける”では「利用している」が73.7%と最も割合が高く、次いで「利用していない」が26.3%となっています。
- “問題はあるが、何とか続けていける”では「利用している」が79.2%と最も割合が高く、次いで「利用していない」が20.8%となっています。
- “続けていくのは「やや+かなり難しい」”では「利用している」が85.7%と最も割合が高く、次いで「利用していない」が14.3%となっています。



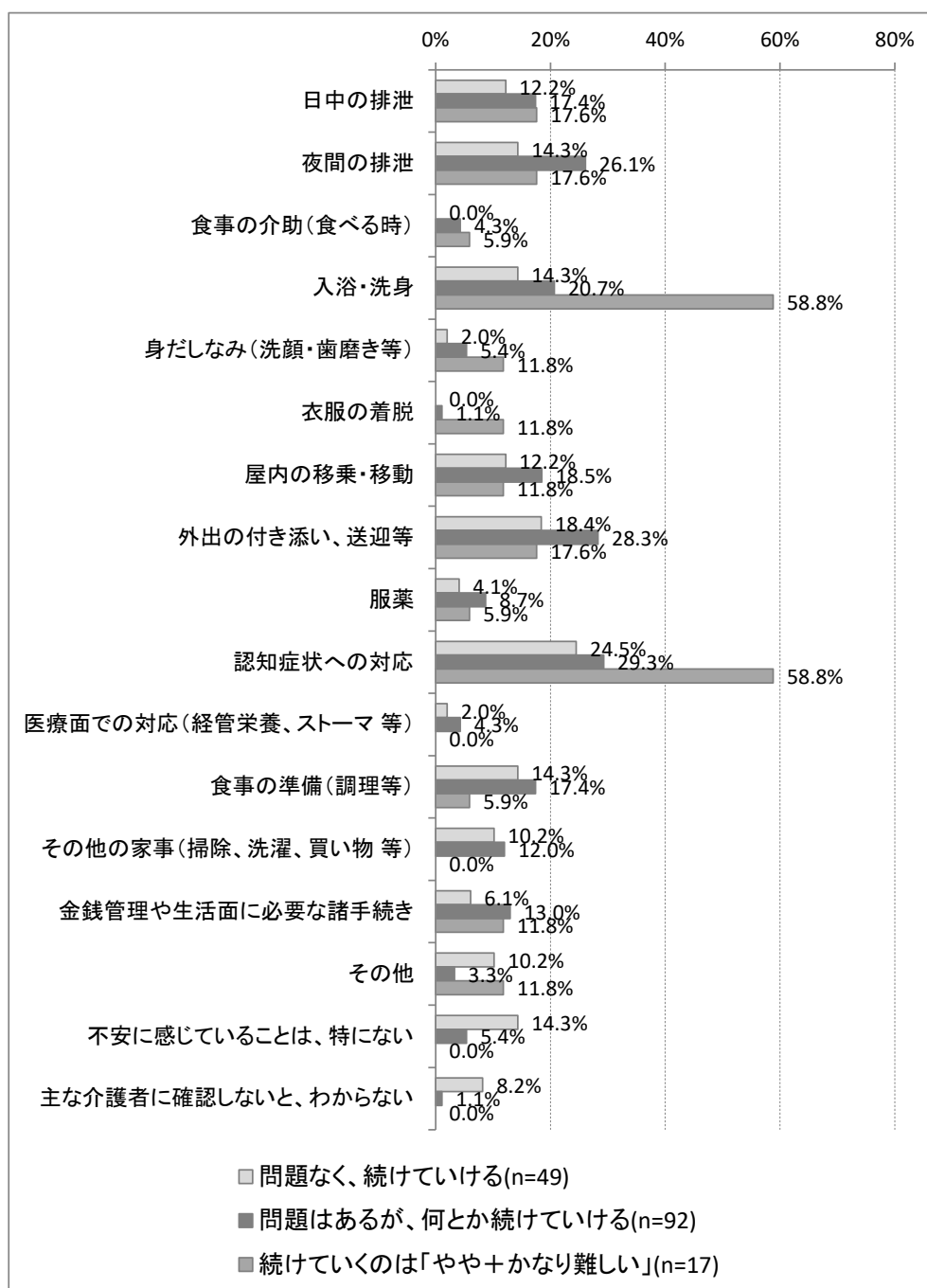
就労継続見込み別・サービス未利用の理由(フルタイム勤務+パート勤務)

- 未利用の理由を介護者の就労継続の可否に係る意識別にみると、“問題なく、続けていける”では「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」が 53.8%と最も割合が高く、次いで「本人にサービス利用の希望がない」が 46.2%、「家族が介護をするため必要ない」が 30.8%となっています。
- “問題はあるが、何とか続けていける”では「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」、「本人にサービス利用の希望がない」が 47.1%と最も割合が高く、次いで「家族が介護をするため必要ない」が 29.4%、「住宅改修、福祉用具貸与・購入のみを利用するため」、「その他」が 11.8%となっています。
- “続けていくのは「やや＋かなり難しい」”では「本人にサービス利用の希望がない」が 100.0%と最も割合が高くなっています。



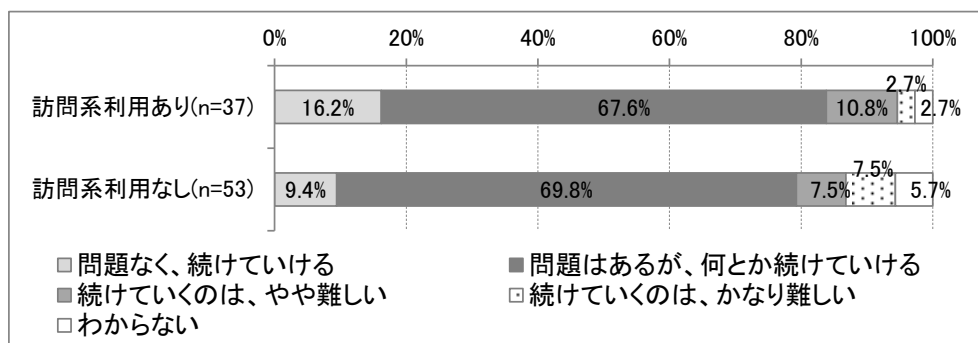
就労継続見込み別・介護者が不安に感じる介護(フルタイム勤務+パートタイム勤務)

- 介護者が不安に感じる介護を介護者の就労継続の可否に係る意識別にみると、“問題なく、続けていける”では「認知症状への対応」が24.5%と最も割合が高く、次いで「外出の付き添い、送迎等」が18.4%、「夜間の排泄」、「入浴・洗身」、「食事の準備(調理等)」、「不安に感じていることは、特にない」が14.3%となっています。
- “問題はあるが、何とか続けていける”では「認知症状への対応」が29.3%と最も割合が高く、次いで「外出の付き添い、送迎等」が28.3%、「夜間の排泄」が26.1%となっています。
- “続けていくのは「やや+かなり難しい」”では「入浴・洗身」、「認知症状への対応」が58.8%と最も割合が高く、次いで「日中の排泄」、「夜間の排泄」、「外出の付き添い、送迎等」が17.6%、「身だしなみ(洗顔・歯磨き等)」、「衣服の着脱」、「屋内の移乗・移動」、「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」、「その他」が11.8%となっています。



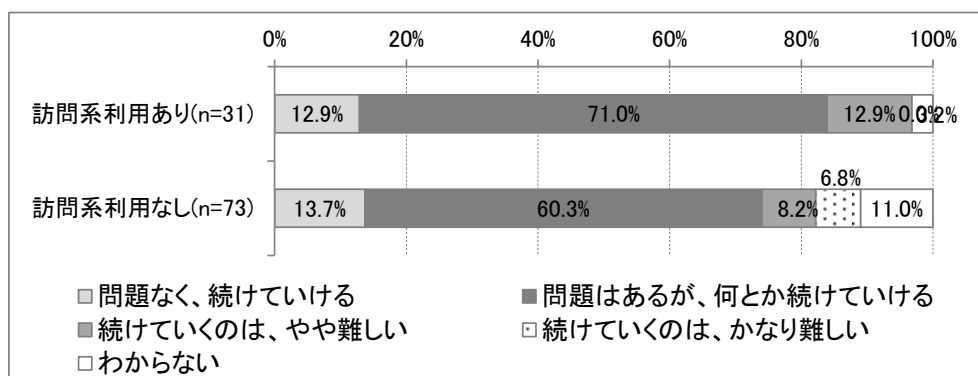
サービス利用の組み合わせ別・就労継続見込み (要介護2以上、フルタイム勤務+パートタイム勤務)

- 介護者の就労継続の可否に係る意識を訪問系の利用の有無別にみると、“訪問系利用あり”では「問題はあるが、何とか続けていける」が67.6%と最も割合が高く、次いで”問題なく、続けていける”が16.2%、「続けていくのは、やや難しい」が10.8%となっています。
- “訪問系利用なし”では「問題はあるが、何とか続けていける」が69.8%と最も割合が高く、次いで”問題なく、続けていける”が9.4%、「続けていくのは、やや難しい」、「続けていくのは、かなり難しい」が7.5%となっています。



サービス利用の組み合わせ別・就労継続見込み (認知症自立度Ⅱ以上、フルタイム勤務+パートタイム勤務)

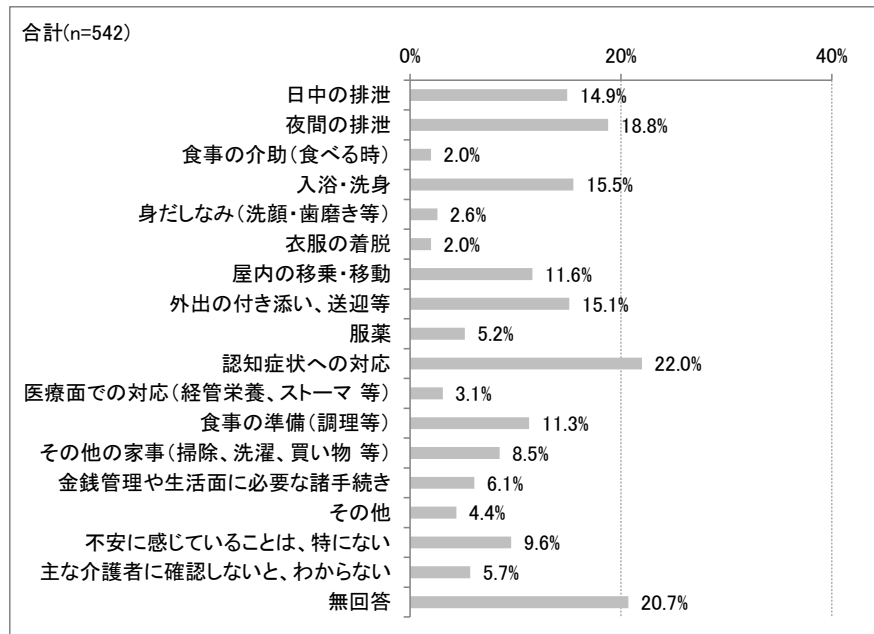
- 介護者の就労継続の可否に係る意識を訪問系の利用の有無別にみると、“訪問系利用あり”では「問題はあるが、何とか続けていける」が71.0%と最も割合が高く、次いで”問題なく、続けていける”、「続けていくのは、やや難しい」が12.9%、「わからない」が3.2%となっています。
- “訪問系利用なし”では「問題はあるが、何とか続けていける」が60.3%と最も割合が高く、次いで”問題なく、続けていける”が13.7%、「わからない」が11.0%となっています。



問5 生活を継続していくにあたって、主な介護者の方が不安に感じる介護等

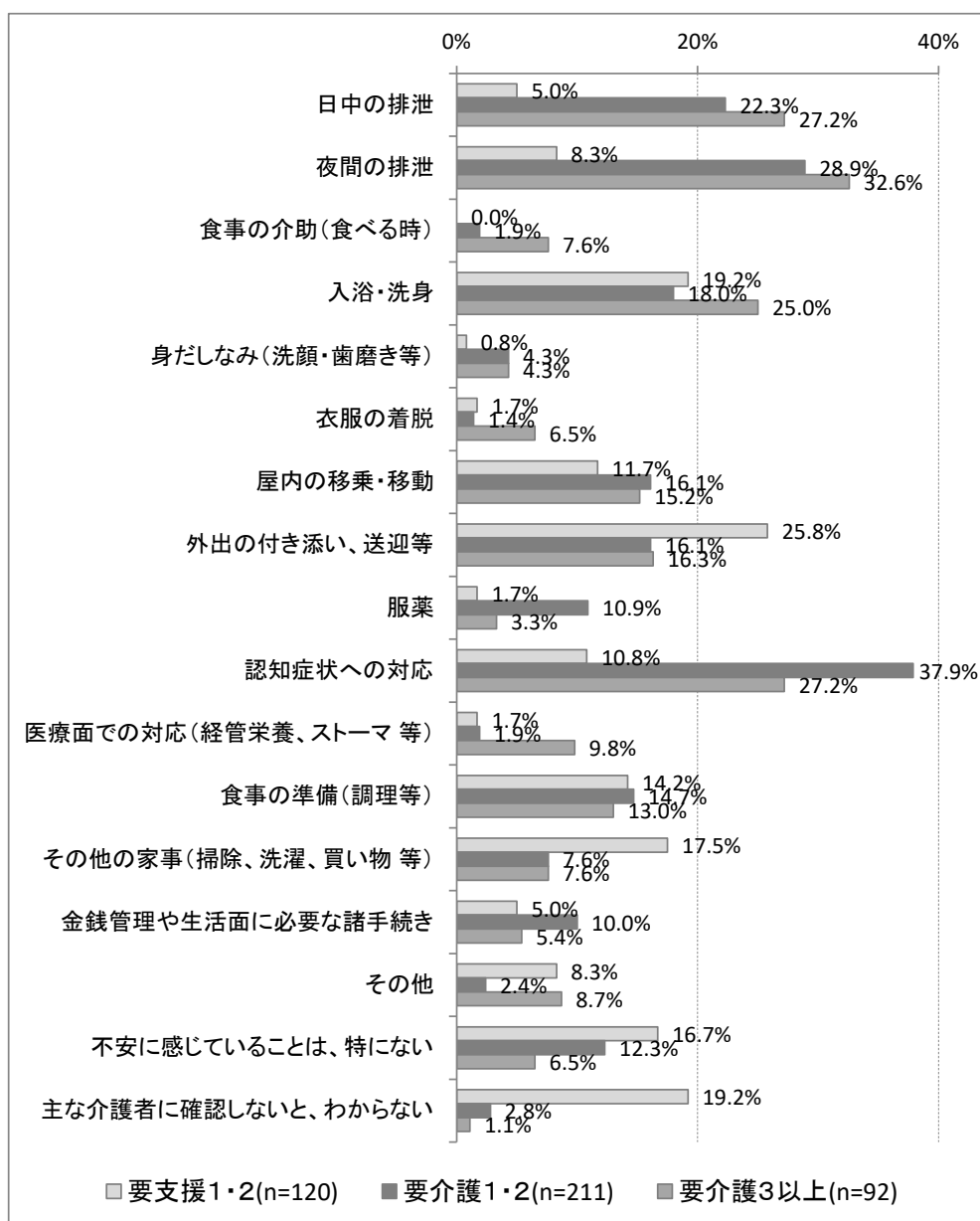
【MA】

○「認知症状への対応」の割合がもっとも高く 22.0%となっています。次いで、「夜間の排泄」が 18.8%、「入浴・洗身」が 15.5%となっています。



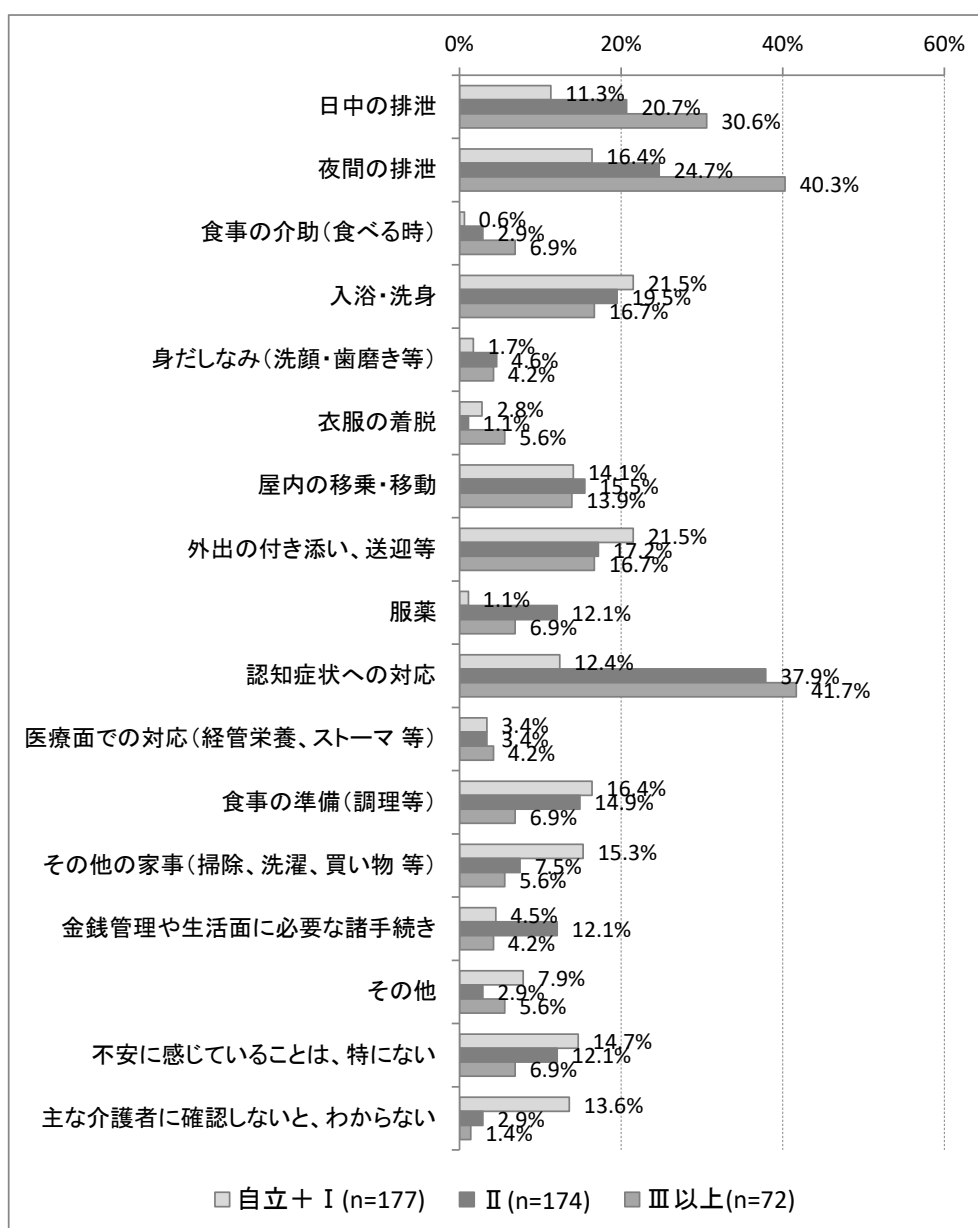
要介護度別・介護者が不安に感じる介護

- 介護者が不安に感じる介護を二次判定結果別にみると、“要支援１・２”では「外出の付き添い、送迎等」が 25.8%と最も割合が高く、次いで「入浴・洗身」、「主な介護者に確認しないと、わからない」が 19.2%、「その他の家事（掃除、洗濯、買い物 等）」が 17.5%となっています。
- “要介護１・２”では「認知症状への対応」が 37.9%と最も割合が高く、次いで「夜間の排泄」が 28.9%、「日中の排泄」が 22.3%となっています。
- “要介護３以上”では「夜間の排泄」が 32.6%と最も割合が高く、次いで「日中の排泄」、「認知症状への対応」が 27.2%、「入浴・洗身」が 25.0%となっています。



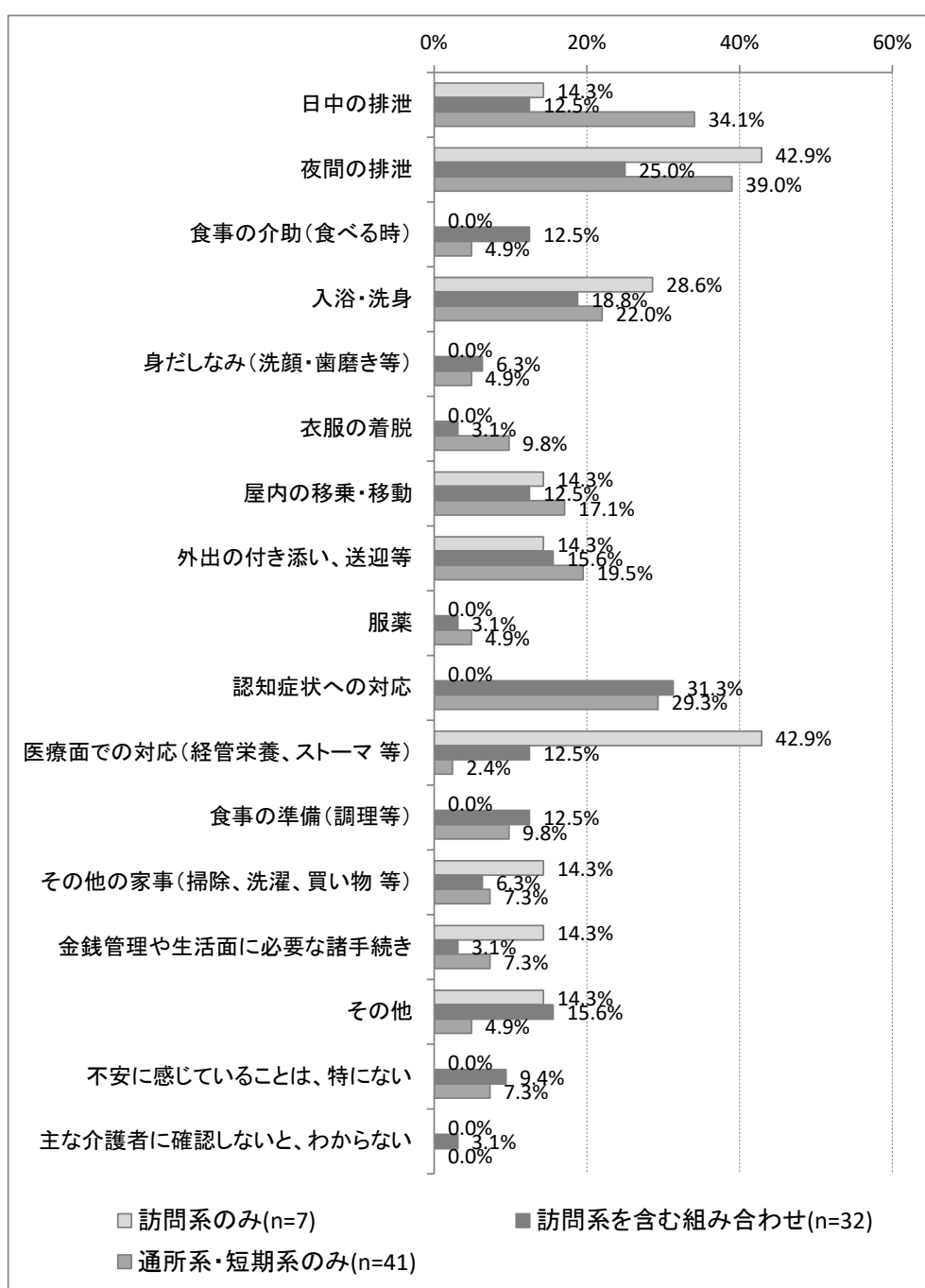
認知症自立度別・介護者が不安に感じる介護

- 介護者が不安に感じる介護を認知症高齢者自立度別にみると、“自立＋Ⅰ”では「入浴・洗身」、「外出の付き添い、送迎等」が21.5%と最も割合が高く、次いで「夜間の排泄」、「食事の準備（調理等）」が16.4%、「その他の家事（掃除、洗濯、買い物 等）」が15.3%となっています。
- “Ⅱ”では「認知症状への対応」が37.9%と最も割合が高く、次いで「夜間の排泄」が24.7%、「日中の排泄」が20.7%となっています。
- “Ⅲ以上”では「認知症状への対応」が41.7%と最も割合が高く、次いで「夜間の排泄」が40.3%、「日中の排泄」が30.6%となっています。



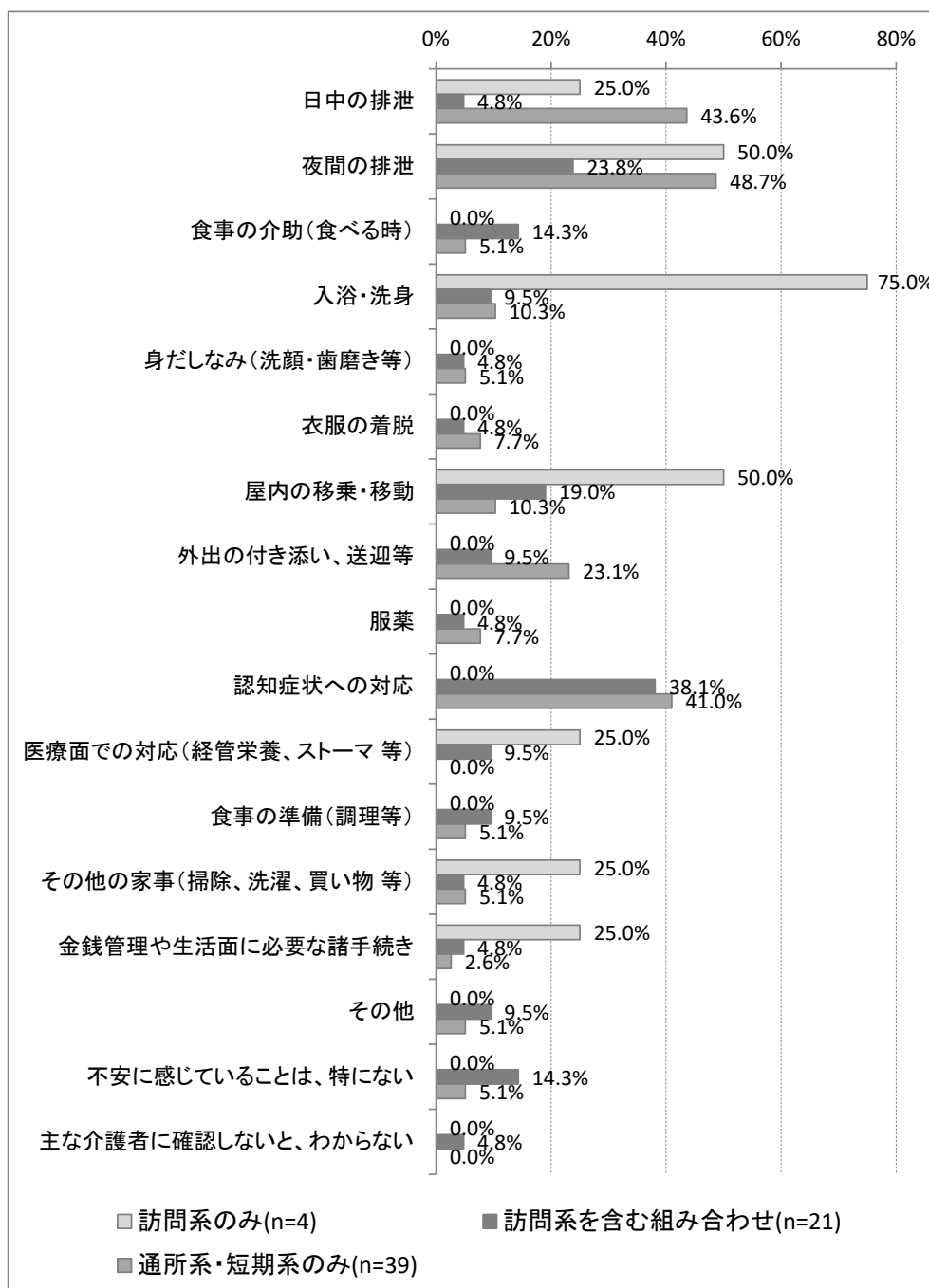
サービス利用の組み合わせ別・介護者が不安を感じる介護(要介護3以上)

- 介護者が不安を感じる介護をサービス利用の組み合わせ別にみると、“訪問系のみ”では「夜間の排泄」、「医療面での対応（経管栄養、ストーマ 等）」が42.9%と最も割合が高く、次いで「入浴・洗身」が28.6%、「日中の排泄」、「屋内の移乗・移動」、「外出の付き添い、送迎等」、「その他の家事（掃除、洗濯、買い物 等）」、「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」、「その他」が14.3%となっています。
- “訪問系を含む組み合わせ”では「認知症状への対応」が31.3%と最も割合が高く、次いで「夜間の排泄」が25.0%、「入浴・洗身」が18.8%となっています。
- “通所系・短期系のみ”では「夜間の排泄」が39.0%と最も割合が高く、次いで「日中の排泄」が34.1%、「認知症状への対応」が29.3%となっています。



サービス利用の組み合わせ別・介護者が不安を感じる介護(認知症Ⅲ以上)

- 介護者が不安を感じる介護をサービス利用の組み合わせ別にみると、“訪問系のみ”では「入浴・洗身」が75.0%と最も割合が高く、次いで「夜間の排泄」、「屋内の移乗・移動」が50.0%、「日中の排泄」、「医療面での対応(経管栄養、ストーマ 等)」、「その他の家事(掃除、洗濯、買い物 等)」、「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」が25.0%となっています。
- “訪問系を含む組み合わせ”では「認知症状への対応」が38.1%と最も割合が高く、次いで「夜間の排泄」が23.8%、「屋内の移乗・移動」が19.0%となっています。
- “通所系・短期系のみ”では「夜間の排泄」が48.7%と最も割合が高く、次いで「日中の排泄」が43.6%、「認知症状への対応」が41.0%となっています。



日常生活圏域・介護者が不安を感じる介護

- 日常生活圏域ごとの介護者が不安を感じる介護をみると、「夜間の排泄」は“中央”で 18.2%、“向島”で 26.8%、“南部（因島）”で 24.1%ともっとも高くなっています。
- 「認知症状への対応」は、“北部”で 23.2%、“西部”で 21.3%、“東部”で 28.3%、“南部（因島）”で 24.1%ともっとも高くなっています。
- 「不安に感じていることは、特にない」は、“南部（瀬戸田）”で 23.9%ともっとも高くなっています。

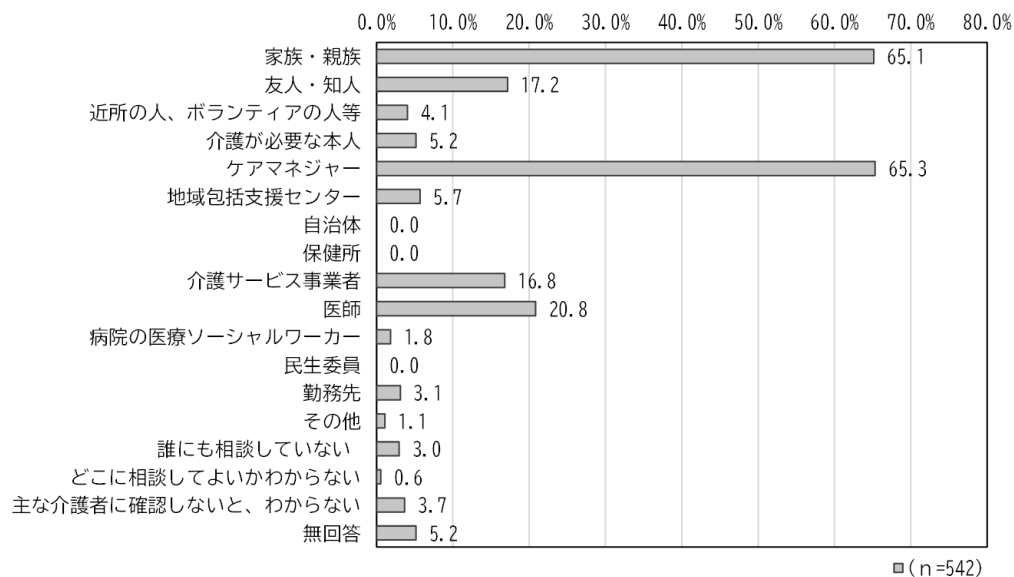
		合計	介護者が不安を感じる介護								
			日中の排泄	夜間の排泄	食事の介助（食べる時）	入浴・洗身	身だしなみ（洗顔・歯磨き等）	衣服の着脱	屋内の移動・移動	外出の付き添い、送迎等	服薬
全体		542 100.0	81 14.9	102 18.8	11 2.0	84 15.5	14 2.6	11 2.0	63 11.6	82 15.1	28 5.2
日常生活圏域	北部	82 100.0	13 15.9	10 12.2	1 1.2	14 17.1	3 3.7	2 2.4	9 11.0	12 14.6	4 4.9
	中央	66 100.0	10 15.2	12 18.2	1 1.5	7 10.6	3 4.5	1 1.5	8 12.1	9 13.6	3 4.5
	西部	94 100.0	9 9.6	14 14.9	4 4.3	14 14.9	2 2.1	3 3.2	8 8.5	15 16.0	8 8.5
	東部	53 100.0	7 13.2	10 18.9	0 0.0	8 15.1	1 1.9	2 3.8	8 15.1	12 22.6	2 3.8
	向島	97 100.0	19 19.6	26 26.8	1 1.0	15 15.5	3 3.1	2 2.1	18 18.6	14 14.4	2 2.1
	南部（因島）	83 100.0	13 15.7	20 24.1	2 2.4	17 20.5	2 2.4	0 0.0	8 9.6	13 15.7	6 7.2
	南部（瀬戸田）	67 100.0	10 14.9	10 14.9	2 3.0	9 13.4	0 0.0	1 1.5	4 6.0	7 10.4	3 4.5

		合計	介護者が不安を感じる介護								
			認知症状 への対応	医療面での 対応（経管栄 養、ストーマ 等）	食事の準 備（調理 等）	その他の 家事（掃 除、洗 濯、買い 物 等）	金銭管理 や生活面 に必要な 諸手続き	その他	不安に感 じている ことは、 特にない	主な介護 者に確認 しないと、わか らない	無回答
全体		542 100.0	119 22.0	17 3.1	61 11.3	46 8.5	33 6.1	24 4.4	54 10.0	33 6.1	112 20.7
日常生活圏域	北部	82 100.0	19 23.2	4 4.9	10 12.2	5 6.1	6 7.3	5 6.1	6 7.3	5 6.1	20 24.4
	中央	66 100.0	11 16.7	2 3.0	10 15.2	6 9.1	3 4.5	4 6.1	8 12.1	8 12.1	9 13.6
	西部	94 100.0	20 21.3	4 4.3	8 8.5	11 11.7	3 3.2	4 4.3	10 10.6	3 3.2	22 23.4
	東部	53 100.0	15 28.3	1 1.9	9 17.0	8 15.1	2 3.8	3 5.7	1 1.9	2 3.8	9 17.0
	向島	97 100.0	22 22.7	3 3.1	10 10.3	5 5.2	9 9.3	1 1.0	8 8.2	9 9.3	20 20.6
	南部（因島）	83 100.0	20 24.1	1 1.2	7 8.4	4 4.8	6 7.2	4 4.8	5 6.0	2 2.4	22 26.5
	南部（瀬戸田）	67 100.0	12 17.9	2 3.0	7 10.4	7 10.4	4 6.0	3 4.5	16 23.9	4 6.0	10 14.9

★問6 主な介護者の相談相手

【MA】

○「ケアマネジャー」がもっとも高く65.3%となっています。次いで、「家族・親族」が65.1%、「医師」が20.8%の順となっています。



日常生活圏域・主な介護者の相談相手

- 日常生活圏域ごとの主な介護者の相談相手をみると、「ケアマネジャー」を除いて、「家族・親族」は、“東部”で69.8%、“南部（因島）”で69.9%、“南部（瀬戸田）”で64.2%と最も高くなっています。

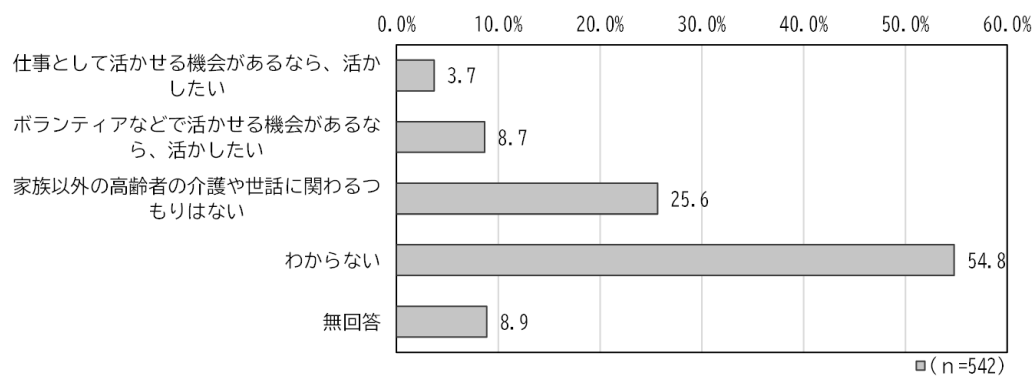
		合計	主な介護者の相談相手								
			家族・親族	友人・知人	近所の人、ボランティアの人等	介護が必要な本人	ケアマネジャー	地域包括支援センター	自治体	保健所	介護サービス事業者
全体		542 100.0	353 65.1	93 17.2	22 4.1	28 5.2	354 65.3	31 5.7	0 0.0	0 0.0	91 16.8
日常生活圏域	北部	82 100.0	56 68.3	13 15.9	5 6.1	9 11.0	63 76.8	7 8.5	0 0.0	0 0.0	19 23.2
	中央	66 100.0	38 57.6	12 18.2	3 4.5	3 4.5	42 63.6	7 10.6	0 0.0	0 0.0	12 18.2
	西部	94 100.0	53 56.4	16 17.0	1 1.1	0 0.0	62 66.0	4 4.3	0 0.0	0 0.0	15 16.0
	東部	53 100.0	37 69.8	11 20.8	1 1.9	2 3.8	37 69.8	3 5.7	0 0.0	0 0.0	11 20.8
	向島	97 100.0	68 70.1	15 15.5	5 5.2	7 7.2	72 74.2	7 7.2	0 0.0	0 0.0	17 17.5
	南部（因島）	83 100.0	58 69.9	17 20.5	5 6.0	4 4.8	46 55.4	2 2.4	0 0.0	0 0.0	9 10.8
	南部（瀬戸田）	67 100.0	43 64.2	9 13.4	2 3.0	3 4.5	32 47.8	1 1.5	0 0.0	0 0.0	8 11.9

		合計	主な介護者の相談相手								
			医師	病院の医療ソーシャルワーカー	民生委員	勤務先	その他	誰にも相談していない	どこに相談してよいかわからない	主な介護者に確認しないと、わからない	無回答
全体		542 100.0	113 20.8	10 1.8	0 0.0	17 3.1	6 1.1	16 3.0	3 0.6	20 3.7	28 5.2
日常生活圏域	北部	82 100.0	18 22.0	1 1.2	0 0.0	1 1.2	1 1.2	0 0.0	0 0.0	3 3.7	0 0.0
	中央	66 100.0	18 27.3	0 0.0	0 0.0	3 4.5	1 1.5	3 4.5	0 0.0	4 6.1	2 3.0
	西部	94 100.0	17 18.1	2 2.1	0 0.0	2 2.1	0 0.0	5 5.3	1 1.1	4 4.3	8 8.5
	東部	53 100.0	10 18.9	2 3.8	0 0.0	3 5.7	1 1.9	3 5.7	0 0.0	1 1.9	0 0.0
	向島	97 100.0	29 29.9	2 2.1	0 0.0	4 4.1	1 1.0	1 1.0	2 2.1	5 5.2	7 7.2
	南部（因島）	83 100.0	13 15.7	3 3.6	0 0.0	3 3.6	0 0.0	2 2.4	0 0.0	2 2.4	6 7.2
	南部（瀬戸田）	67 100.0	8 11.9	0 0.0	0 0.0	1 1.5	2 3.0	2 3.0	0 0.0	1 1.5	5 7.5

★問7 家族介護で学んだ知識等を今後に活かしたいか

【MA】

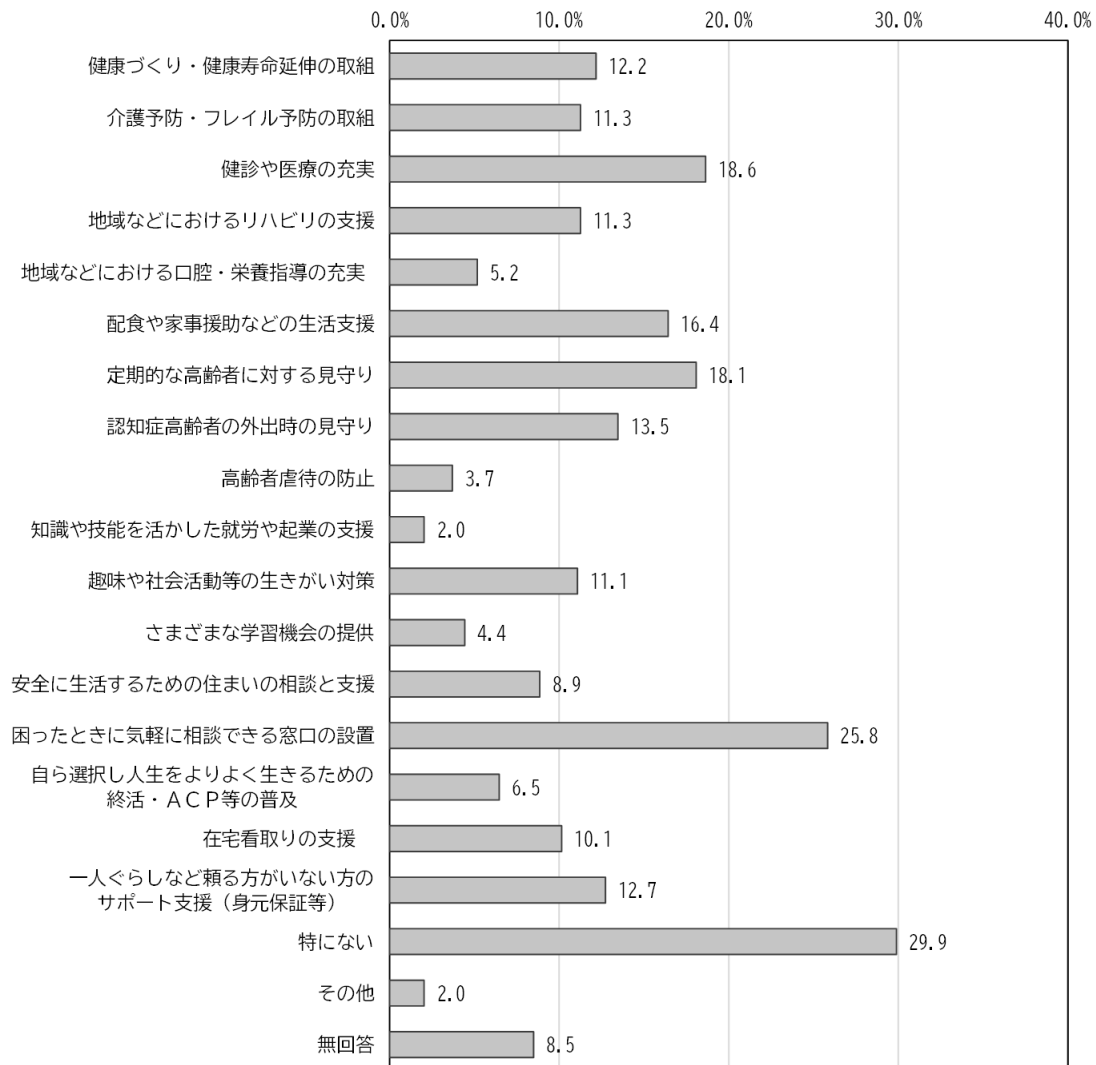
○「わからない」がもっとも高く 54.8%となっています。次いで、「家族以外の高齢者の介護や世話に関わるつもりはない」が 25.6%、「ボランティアなどで活かせる機会があるなら、活かしたい」が 8.7%、「仕事として活かせる機会があるなら、活かしたい」が 3.7%の順となっています。



問8 ★特に力を入れてほしい高齢者施策

【MA】

○「特にない」を除いて、「困ったときに気軽に相談できる窓口の設置」がもっとも高く25.8%となっています。次いで、「健診や医療の充実」が18.6%、「定期的な高齢者に対する見守り」が18.1%の順となっています。



□ (n=542)

日常生活圏域・特に力を入れてほしい高齢者施策

- 日常生活圏域ごとに特に力を入れてほしい高齢者施策をみると、「特にない」を除いて、「困ったときに気軽に相談できる窓口の設置」は、“北部”で29.3%、“中央”で34.8%、“西部”で27.7%、“向島”で28.9%、“南部（因島）”で25.3%ともっとも高くなっています。
- “東部”では、「定期的な高齢者に対する見守り」が18.9%でもっとも高くなっています。
- “南部（瀬戸田）”は、「地域などにおけるリハビリの支援」が14.9%ともっとも高くなっています。

		合計	特に力を入れてほしい高齢者施策									
			健康づくり・健康寿命延伸の取組	介護予防・フレイル予防の取組	健診や医療の充実	地域などにおけるリハビリの支援	地域などにおける口腔・栄養指導の充実	配食や家事援助などの生活支援	定期的な高齢者に対する見守り	認知症高齢者の外出時の見守り	高齢者虐待の防止	知識や技能を活かした就労や起業の支援
全体		542 100.0	66 12.2	61 11.3	101 18.6	61 11.3	28 5.2	89 16.4	98 18.1	73 13.5	20 3.7	11 2.0
日常生活圏域	北部	82 100.0	18 22.0	10 12.2	19 23.2	14 17.1	8 9.8	19 23.2	15 18.3	15 18.3	5 6.1	0 0.0
	中央	66 100.0	7 10.6	7 10.6	14 21.2	8 12.1	1 1.5	7 10.6	12 18.2	5 7.6	1 1.5	2 3.0
	西部	94 100.0	13 13.8	10 10.6	18 19.1	7 7.4	4 4.3	18 19.1	23 24.5	14 14.9	2 2.1	1 1.1
	東部	53 100.0	1 1.9	7 13.2	7 13.2	3 5.7	2 3.8	9 17.0	10 18.9	7 13.2	1 1.9	0 0.0
	向島	97 100.0	13 13.4	16 16.5	22 22.7	9 9.3	5 5.2	15 15.5	13 13.4	11 11.3	4 4.1	3 3.1
	南部（因島）	83 100.0	9 10.8	7 8.4	13 15.7	10 12.0	5 6.0	15 18.1	17 20.5	12 14.5	5 6.0	3 3.6
	南部（瀬戸田）	67 100.0	5 7.5	4 6.0	8 11.9	10 14.9	3 4.5	6 9.0	8 11.9	9 13.4	2 3.0	2 3.0

		合計	特に力を入れてほしい高齢者施策									
			趣味や社会活動等の生きがい対策	さまざまな学習機会の提供	安全に生活するための住まいの相談と支援	困ったときに気軽に相談できる窓口の設置	自ら選択し人生をよりよく生きるための終活・ACP等の普及	在宅看取りの支援	一人暮らしなど頼る方がいない方のサポート支援（身元保証等）	特にない	その他	無回答
全体		542 100.0	60 11.1	24 4.4	48 8.9	140 25.8	35 6.5	55 10.1	69 12.7	162 29.9	11 2.0	46 8.5
日常生活圏域	北部	82 100.0	12 14.6	5 6.1	8 9.8	24 29.3	8 9.8	7 8.5	12 14.6	20 24.4	1 1.2	1 1.2
	中央	66 100.0	8 12.1	5 7.6	5 7.6	23 34.8	3 4.5	4 6.1	10 15.2	21 31.8	3 4.5	5 7.6
	西部	94 100.0	10 10.6	2 2.1	11 11.7	26 27.7	5 5.3	10 10.6	12 12.8	27 28.7	0 0.0	12 12.8
	東部	53 100.0	5 9.4	0 0.0	3 5.7	9 17.0	2 3.8	6 11.3	4 7.5	17 32.1	0 0.0	4 7.5
	向島	97 100.0	12 12.4	4 4.1	10 10.3	28 28.9	11 11.3	9 9.3	14 14.4	19 19.6	3 3.1	11 11.3
	南部（因島）	83 100.0	8 9.6	5 6.0	7 8.4	21 25.3	3 3.6	13 15.7	12 14.5	36 43.4	2 2.4	4 4.8
	南部（瀬戸田）	67 100.0	5 7.5	3 4.5	4 6.0	9 13.4	3 4.5	6 9.0	5 7.5	22 32.8	2 3.0	9 13.4

問9 市の介護保険や高齢者福祉に対する自由意見

※自由記述の意見は、86人から86件ありました。分野別の記述例は次表のとおりですが、「介護保険サービス」に関することがもっとも多くなっています。

分野	記述例	件数(件)
介護保険サービス	外出ができない為、送迎のあるサービスがよい。 延長(19:00まで)利用出来るデイサービスをお願いしたい。等	7
不安、心配、困りごと	今まで関わって来た事業所の方等にサービスの質に関して不満を感じた事がある。等	6
感謝、今後よろしく	大変よくしてもらえているので助かっています。 地域包括ケアについて身をもって充分に活用しています。等	6
介護保険料等経済面	年金が下がり保険料が上がり免除がほしい。 家族介護用品の券は、課税世帯にも支給してもらいたい 等	5
介護施設	必要な人が希望施設にすぐに入れない。 利用料が低額な施設、(特養等)を、増やして頂きたい。等	5
交通	商店や病院までの交通手段が乏しい。 楽に外出できる移動手段が欲しい。等	4
情報提供、相談対応、手続き	介護認定が早く決まる様にして欲しい。 申請手続きが大変。等	3
介護保険制度	尾道市の福祉、介護保険を利用して行きたい。等	2
その他	工事のあと段差のない舗装をして欲しい。 昔のように地域で助けあう事が難しいと感じる。等	7
よくわからない	設問の内容がわからない 等	2
特になし	特になし、特にありません	39